

平成 25 年度版

那 覇 市 の 観 光 統 計

－ 観 光 客 の 声 －

なはが好き！ みんなで創ろう
子どもの笑顔が輝くまち

那 覇 市

はじめに

平成 25 年度の沖縄県の入域観光客数は 658 万 300 人で、前年度実績から 65 万 5,600 人増加し、率にして 11.1%のプラスとなり、これまでの過去最高であった平成 20 年度の 593 万 4,300 人を大きく上回りました。

そのうちの約 95%にあたる 624 万 8,000 人余りが本市への入込み観光客となっています。

平成 25 年度の本市の県外観光客は、景況感の上向きや円安の影響により国内旅行の需要が高まったことや、格安航空（LCC）による客数増加により、順調に数を伸ばしました。また、夏場に沖縄本島への台風接近がほとんどなく、航空便欠航による影響が少なかったことも寄与し、前年度を約 25 万 7000 人上回り、過去最高となりました。

外国人観光客については、円安の影響による訪日旅行需要の増加や、台湾、韓国、中国本土路線などの各航空路線拡充の影響により、対前年度比の 1.6 倍となる 62 万 7,200 人を記録し、過去最高となりました。

本市では毎年、市内の宿泊施設に宿泊された観光客を対象にアンケート調査を行い、「那覇市の観光統計－観光客の声－」としてまとめています。観光客の皆様から寄せられたアンケートには、沖縄・那覇観光の満足度を高めるための貴重なご提言が数多くあります。本書が、那覇市の観光の現状を知る上での一助となれば幸いです。

結びに、本書の作成にあたり、アンケート調査票の配布にご協力いただいた各宿泊施設の皆様、並びに各種資料をご提供していただいた関係機関の皆様に、心からお礼申し上げます。

那覇市経済観光部観光課

目 次

I. 那覇市の現況	1
II. 調査・集計のあらましと観光客の動向	2
1. 観光客の捉え方	2
2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法	2
3. 平成 25 年度の入込み観光客の動向	3
4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入	8
III. 観光客アンケート調査の方法と結果	12
1. 回答者の属性	14
2. 来訪目的	18
3. 来訪動機	20
4. 来訪回数	23
5. 旅行者形態（旅行の同行者）	26
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）	28
7. 旅行期間	30
8. 那覇市内における観光消費額	35
9. 那覇市内での交通手段	38
10. 旅行コース	39
11. みやげ品購入状況	46
12. 那覇市内に欲しい施設	49
13. サービス面における問題点や改善して欲しい点	51
IV. 観光客の声	53
1. 飲食・買物について	53
2. 観光施設について	53
3. 宿泊施設について	54
4. 景観・自然・海洋レジャーについて	54
5. 交通手段について	55
6. 交通事情について	56
7. 観光情報について	58
8. 那覇市の印象・まちの様子について	59
9. 観光全般の印象・感想	62
10. その他	63
附表 参考資料	
附表 1 平成 25 年度 県内の周辺離島からの月別入込み、出域客数	68
附表 2 平成 25 年度 県内の周辺離島からの航路別入込み客数（空路）	68
附表 3 平成 25 年度 県内の周辺離島への航路別出域客数（空路）	69
主要観光施設の推移	70

I. 那覇市の現況

I. 那覇市の現況

◇位置・地勢◇

沖縄県は、北緯 24～28 度、東経 122～132 度の南北約 400km、東西約 1,000km の海上に弧を描いて連なる 160 の島しょの内、有人島 49 からなっている。その中で那覇市は最大の島、沖縄本島の南部に位置している。

また、本市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする 1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にある。

地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開している。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者は那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいる。

出典：那覇市ホームページ「市のプロフィール」

◇面積◇

那覇市の総面積は、39.27k m²（平成 25 年 10 月 1 日現在）である。

出典：那覇市ホームページ「第 53 回那覇市統計書平成 25 年版」

◇人口及び世帯数（平成 27 年 1 月末現在）◇

総人口	323,200 人	世帯数	144,405 世帯
男性	156,546 人	※外国人を含む人口	
女性	166,654 人		

出典：那覇市ホームページ「人口動態表」

◇産業と構造（平成 21 年調査）◇

那覇市の事業所数は 17,287 ケ所、従業員数は 149,325 人である。

市内の産業構造は第 3 次産業が大半を占め、第 3 次産業に携わる事業所数は 16,088 事業所（全事業所の 93.1%）、従業員数は 138,635 人（全従業者数の 92.8%）となっている。中でも卸・小売業では 4,531 事業所（26.2%）で、30,859 人（20.7%）、飲食店・宿泊業では 3,355 事業所（19.4%）で 22,541 人（15.1%）またサービス業は 2,438 事業所（14.1%）で 24,627 人（16.5%）が従事しており、那覇市は商業及びホスピタリティ産業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

出典：那覇市ホームページ「第 53 回那覇市統計書平成 25 年版」

◇気象概況◇

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温 22℃、平均湿度が 77%で、春秋の季節の特徴は、はっきりしていないが、連日、気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と気温 16～17℃の暖かく短い冬に分けられる。

春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲する。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっている。

出典：那覇市ホームページ「市のプロフィール」

Ⅱ．調査・集計のあらましと観光客の動向

Ⅱ. 調査・集計のあらましと観光客の動向

1. 観光客の捉え方

- | |
|---|
| <p>(1) 入込み客
県外及び外国より那覇空港着で入域した客数に入込客の混在率（サンプリング調査によるデータ）を乗じた数値に、那覇港から入域した客数を加えたもの</p> <p>(2) 県外客
現住所が県外にあるもの（ただし、帰省客は除き、本土経由で那覇に来る外国客を含む）</p> <p>(3) 外国客
外国から空・海路直行便で那覇を訪れたもの</p> |
|---|

なお、県外観光客と外国人観光客数は、本市が沖縄県の交通の起終点及び結接点となっていることを踏まえ、県の入域観光客統計概要を採用した（ただし、県外⇄石垣・宮古・久米島の離島直行便を除く）。

2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法

那覇市への観光客数は、沖縄県内の空路や海路の各交通機関へ毎年の実績報告を依頼し、その結果をもとに算出している。

那覇市における観光客の消費額は、後述する観光客アンケートにおいて、観光客が記入した「那覇市内だけで支出（現地払い）した1人当たりの費用」の項目から推計した。

3. 平成 25 年度の入込み観光客の動向

県外客は、国の経済政策の効果を受け、消費税の増税前ということもあり、増加となった。今後しばらくは前年実績を上回る月が続くものと考えられる。平成 25 年はLCCの就航もあり、新規の旅行者増加も予想され、堅調な推移が見込まれるが、26 年にはLCCの就航の取りやめもあり、予断を許さない。

外国客は、数次ビザ発給に伴う中国本土からの観光客増加を始め、海外航空各社の航空機増便、新規路線の就航が相次ぎ、外国人全体の観光客数は増加している。特に春節などでの中国本土、香港の旺盛な旅行需要に支えられ引き続き好調な推移が見込まれる。

本市における平成 25 年度の入込み観光客数は624 万 8254 人、沖縄県全体の入込み観光客数は658 万 300 人で約 95%を占める。観光客のうち県外から訪れているのは562 万 1054 人で全体の約 90%を占めている。外国客は62 万 7200 人で前年度の約 1.6 倍となっており、全体に占める比率が上がっている。客層の多様化が進んだと評価すべきである。

3.1 那覇市への入込み観光客数（38 年分）

図表Ⅱ－1 那覇市への入込み観光客数

(単位:人)

区分	県外客	海外客	観光客総数
昭和51年	820,780	15,328	836,108
昭和52年	1,186,507	14,649	1,201,156
昭和53年	1,472,842	29,568	1,502,410
昭和54年	1,770,238	37,703	1,807,941
昭和55年	1,746,778	61,258	1,808,036
昭和56年	1,849,745	80,278	1,930,023
昭和57年	1,802,876	95,340	1,898,216
昭和58年	1,784,379	67,615	1,851,994
昭和59年	1,965,900	87,600	2,053,500
昭和60年	1,999,700	82,200	2,081,900
昭和61年	1,965,000	63,800	2,028,800
昭和62年	2,178,800	71,900	2,250,700
昭和63年	2,316,000	79,400	2,395,400
平成元年	2,546,000	114,500	2,660,500
平成2年	2,769,700	154,300	2,924,000
平成3年	2,788,900	192,500	2,981,400
平成4年	2,900,600	198,700	3,099,300
平成5年	2,934,900	173,900	3,108,800
平成6年	2,906,500	150,900	3,057,400
平成7年	3,002,300	138,200	3,140,500
平成8年	3,178,500	141,900	3,320,400
平成9年	3,469,500	191,500	3,661,000
平成10年	3,743,530	139,400	3,882,930
平成11年	4,177,200	223,000	4,400,200
平成12年	4,059,300	197,700	4,257,000
平成13年	3,986,200	191,400	4,177,600
平成14年	4,388,900	180,300	4,569,200
平成15年	4,653,359	100,100	4,753,459
平成16年	4,687,200	129,500	4,816,700
平成17年	5,019,100	136,500	5,155,600
平成18年度	5,337,900	96,800	5,434,700
平成19年度	5,517,400	188,800	5,706,200
平成20年度	5,512,540	237,000	5,749,540
平成21年度	5,219,845	246,200	5,466,045
平成22年度	5,256,472	282,800	5,539,272
平成23年度	5,078,072	301,400	5,379,472
平成24年度	5,363,825	382,500	5,746,325
平成25年度	5,621,054	627,200	6,248,254

平成 17 年までは暦年による集計

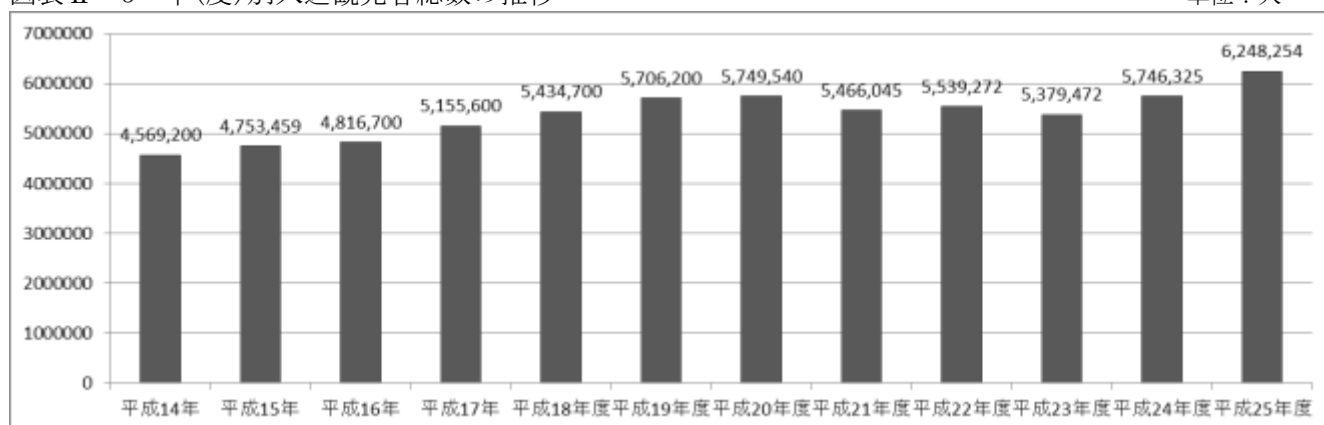
図表Ⅱ－２ 平成25年度月別入込み観光客総数の推移

単位：人、％

	県外客	外国客	観光客総数	前年同月数	前年同月比
平成25年4月	438,764	49,900	488,664	457,977	106.7
5月	395,271	59,400	454,671	423,722	107.3
6月	401,843	62,500	464,343	412,223	112.6
7月	486,019	65,200	551,219	533,322	103.4
8月	607,336	60,400	667,736	589,824	113.2
9月	513,275	61,200	574,475	489,012	117.5
10月	457,509	57,800	515,309	506,755	101.7
11月	456,557	33,500	490,057	470,856	104.1
12月	456,690	36,200	492,890	452,025	109.0
平成26年1月	423,866	48,100	471,966	416,814	113.2
2月	434,335	44,300	478,635	447,982	106.8
3月	549,589	48,700	598,289	545,813	109.6
合計	5,621,054	627,200	6,248,254	5,746,325	108.7
構成比	90.0	10.0	100.0	－	－
前年度比	104.8	164.0	108.7		

図表Ⅱ－３ 年(度)別入込観光客総数の推移

単位：人



年度別観光客総数

単位：人

平成14年	4,569,200
平成15年	4,753,459
平成16年	4,816,700
平成17年	5,155,600
平成18年度	5,434,700
平成19年度	5,706,200
平成20年度	5,749,540
平成21年度	5,466,045
平成22年度	5,539,272
平成23年度	5,379,472
平成24年度	5,746,325
平成25年度	6,248,254

図表Ⅱ－4 航路別県外観光客数

航空別観光客数は、「東京」が最も多く、2,774,112人で49.35%を占め、次いで「阪神」が1,096,997人で19.52%、「福岡」が704,588人で12.53%を占めている。

(単位：人、%)

	実数	構成比
札幌	39,700	0.71
帯広	0	0.00
仙台	64,600	1.15
小松	26,800	0.48
富山	0	0.00
東京	2,774,112	49.35
名古屋	438,357	7.80
阪神	1,096,997	19.52
広島	57,500	1.02
岡山	45,600	0.81
松山	31,300	0.56
高松	51,200	0.91
徳島	0	0.00
北九州	0	0.00
福岡	704,588	12.53
長崎	26,100	0.46
熊本	35,400	0.63
大分	0	0.00
宮崎	32,600	0.58
鹿児島	132,700	2.36
福島	0	0.00
新潟	17,800	0.32
出雲	0	0.00
石見	0	0.00
山口宇部	11,100	0.20
花巻	100	0.00
秋田	0	0.00
庄内	0	0.00
高知	0	0.00
青森	200	0.00
鳥取	0	0.00
静岡	33,400	0.59
その他	900	0.02
合計	5,621,054	100.00

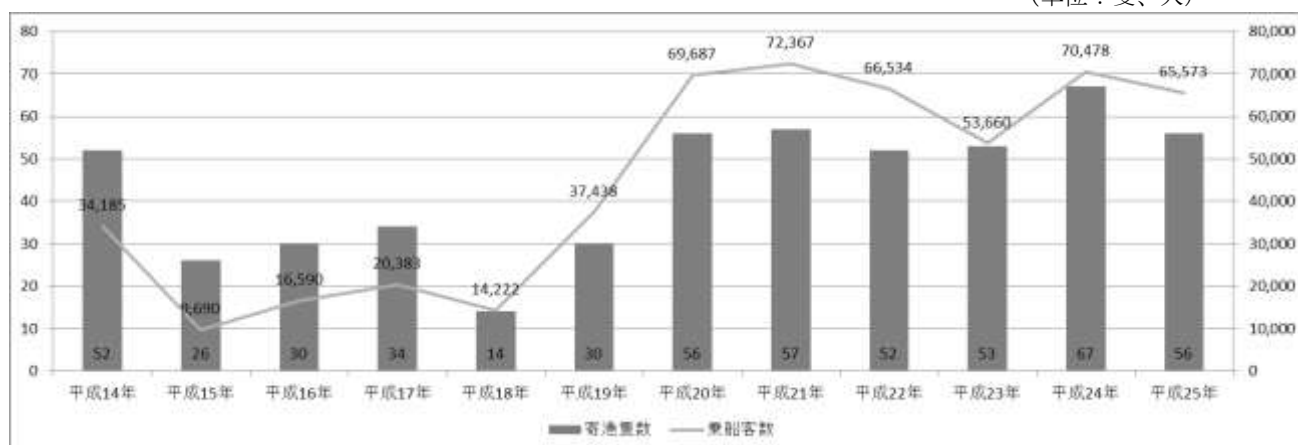
図表Ⅱ-5 航路別 県外観光客（空路・海路）

区分	総数	札幌	仙台	小松	富山	東京	名古屋	阪神	広島	岡山	松山	高松	北九州	福岡	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	福岡	新潟	出雲	山口宇部	花巻	秋田	高知	青森	鳥取	静岡	その他	
平成14年	4,388,900	55,500	56,400	37,800	-	2,020,900	352,000	779,000	65,600	38,700	22,100	29,400	-	587,400	25,600	46,400	22,800	30,700	145,900	30,900	27,300	1,900	0	1,300	0	6,600	0	0	-	4,700	
平成15年	4,653,359	57,600	59,200	41,400	-	2,138,529	383,082	834,788	70,300	40,700	22,600	40,000	-	619,080	24,800	45,400	23,500	30,400	145,600	31,100	25,500	1,600	0	2,700	0	10,000	2,700	0	-	2,800	
平成16年	4,687,200	53,800	64,000	41,900	-	2,148,800	384,100	842,400	70,300	41,800	20,200	38,200	-	632,800	25,600	48,200	26,400	31,200	140,700	34,300	26,800	0	0	1,400	0	12,100	0	0	-	2,200	
平成17年	5,019,100	73,100	64,200	42,600	-	2,304,700	442,600	917,600	75,800	43,600	21,100	40,000	-	648,900	26,700	48,500	24,800	31,100	141,300	34,100	23,800	100	100	600	100	12,100	200	100	-	3,600	
平成18年度	5,337,900	69,800	74,600	43,100	-	2,487,800	472,900	999,600	73,800	42,700	20,000	44,200	-	659,200	26,200	45,700	26,000	28,700	150,800	33,400	24,300	300	100	1,200	100	12,200	0	200	-	1,000	
平成19年度	5,518,200	29,000	69,800	40,400	-	2,630,100	513,400	1,048,500	78,700	45,800	19,300	44,100	-	677,100	27,600	48,400	7,200	32,100	137,600	32,600	22,200	0	300	500	0	11,100	0	0	-	2,400	
平成20年度	5,512,540	0	63,184	38,323	-	2,677,177	520,751	1,063,269	72,024	40,869	19,736	51,205	-	657,605	25,633	48,190	0	32,465	135,947	30,797	19,063	0	300	500	0	10,799	0	0	-	4,700	
平成21年度	5,219,845	0	59,492	35,911	-	2,571,544	450,535	967,132	72,356	37,529	25,737	50,169	-	669,876	23,570	38,771	0	31,964	135,483	0	23,410	0	0	0	0	0	0	0	0	25,781	585
平成22年度	5,256,472	0	58,000	37,800	200	2,584,409	430,046	1,008,235	70,400	39,700	20,100	57,000	5,600	678,382	23,900	32,100	0	30,500	128,700	700	16,700	0	0	0	0	0	0	0	0	30,200	3,800
平成23年度	5,078,072	100	40,300	35,900	100	2,432,177	437,400	1,013,000	62,900	42,300	13,800	56,600	200	683,995	24,200	30,000	100	31,100	123,200	600	17,600	100	0	0	0	300	300	0	28,500	3,100	
平成24年度	5,363,825	21,000	64,900	31,500	0	2,668,456	444,819	970,809	69,500	42,200	27,800	52,200	1,300	688,042	26,500	31,900	0	31,900	129,600	700	16,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成25年度	5,621,054	39,700	64,600	26,800	0	2,774,112	438,357	1,096,997	57,500	45,600	31,300	51,200	0	704,588	26,100	35,400	0	32,600	132,700	0	17,800	0	11,100	100	0	0	200	0	33,400	900	
構成比	100.0	0.7	1.1	0.5	0.0	49.4	7.8	19.5	1.0	0.8	0.6	0.9	0.0	12.5	0.5	0.6	0.0	0.6	2.4	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.1	
前年比	104.8	189.0	99.5	85.1	-	104.0	98.5	113.0	82.7	108.1	112.6	98.1	0.0	102.4	98.5	111.0	-	102.2	102.4	0.0	106.0	-	-	-	-	-	-	-	-	81.6	
4月	438,764	3,300	5,300	2,400	0	211,339	35,521	87,804	5,100	3,600	2,800	5,300	0	53,800	2,200	2,600	0	2,500	9,600	0	2,600	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	0
5月	395,271	2,800	4,400	1,800	0	172,576	29,624	94,971	4,300	3,500	2,300	6,300	0	51,300	1,600	2,400	0	2,200	11,300	0	1,700	0	0	0	0	0	0	0	0	2,200	0
6月	401,843	3,200	4,200	1,800	0	190,424	32,971	85,648	3,100	3,400	2,200	4,500	0	52,500	1,600	2,300	0	2,600	9,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,300	0
7月	486,019	2,400	4,900	2,100	0	248,906	38,076	95,572	4,700	3,500	2,400	3,600	0	56,665	2,000	2,700	0	2,500	10,500	0	0	0	2,800	0	0	0	0	0	0	2,700	0
8月	607,336	2,800	6,100	2,800	0	302,774	46,711	121,871	5,700	3,700	3,500	5,000	0	71,480	2,900	3,900	0	3,600	16,600	0	0	0	3,900	0	0	0	0	0	0	4,000	0
9月	513,275	3,700	5,200	2,100	0	257,633	37,683	105,754	5,000	3,100	2,800	3,800	0	62,605	2,100	2,700	0	2,800	11,100	0	0	0	2,800	0	0	0	0	0	0	2,400	0
10月	457,509	3,600	5,000	2,100	0	235,944	33,910	83,434	4,500	3,700	2,600	3,000	0	55,421	2,100	2,600	0	2,700	10,400	0	2,200	0	1,600	0	0	0	0	0	0	2,700	0
11月	456,557	3,300	5,900	2,500	0	225,062	36,321	79,374	4,500	4,100	2,400	3,600	0	63,800	2,400	3,300	0	3,000	12,200	0	2,100	0	0	0	0	0	0	0	0	2,700	0
12月	456,690	2,800	6,600	1,900	0	229,753	35,548	82,789	4,900	3,800	2,300	4,800	0	58,100	2,000	3,100	0	2,400	9,500	0	2,900	0	0	0	0	0	0	0	0	2,700	800
1月	423,866	3,800	4,900	2,100	0	211,759	32,533	76,374	4,300	3,700	2,700	3,500	0	55,200	2,000	3,100	0	2,400	10,900	0	1,600	0	0	100	0	0	200	0	2,700	0	
2月	434,335	3,600	5,500	2,500	0	213,221	35,368	81,046	4,900	4,400	2,200	3,300	0	56,900	2,100	2,900	0	2,700	9,100	0	1,900	0	0	0	0	0	0	0	0	2,600	100
3月	549,589	4,400	6,600	2,700	0	274,721	44,091	102,360	6,500	5,100	3,100	4,500	0	66,817	3,100	3,800	0	3,200	12,400	0	2,800	0	0	0	0	0	0	0	0	3,400	0

※区分の地域別内訳は、東京（羽田空港＋成田空港＋東京港＋横浜港）、阪神（関西空港＋神戸空港＋伊丹空港＋大阪港＋神戸港）、鹿児島（鹿児島空港＋鹿児島県下各港）である。

図表Ⅱ－6 那覇港へのクルーズ船入港状況実績

(単位：隻、人)



資料提供：那覇港管理組合

(単位：隻、人)

	寄港隻数	乗船客数	平均乗客数
平成14年	52	34,185	657
平成15年	26	9,690	373
平成16年	30	16,590	553
平成17年	34	20,383	600
平成18年	14	14,222	1016
平成19年	30	37,438	1248
平成20年	56	69,687	1244
平成21年	57	72,367	1270
平成22年	52	66,534	1280
平成23年	53	53,660	1012
平成24年	67	70,478	1052
平成25年	56	65,573	1171

資料提供：那覇港管理組合

4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入

1) 個人消費額及び観光収入（入込み客ベース）

今回実施したアンケートの結果から、平成 25 年度に那覇市を訪れた観光客の一人当たり消費額は、本市での宿泊を伴う観光客で 68,792 円、宿泊を伴わない観光客で 54,129 円と推計され、宿泊を伴う宿泊客は前年の水準（73,091 円）を下回ったが、宿泊を伴わない観光客は前年の水準（51,699 円）を上回った。

本市に宿泊した観光客一人当たり消費額の内訳は、「飲食・娯楽費」が 25,360 円（36.9%）と最も大きく、以下「宿泊費」14,663 円（21.3%）、「みやげ品費」11,818 円（17.2%）、「雑費」9,267 円（13.5%）、「交通費」7,684 円（11.2%）と続いている。前年度と比較すると、「交通費」「雑費」の占める割合が増加し、「宿泊費」の割合は減少している。金額は「交通費」は前年比で 10%、「雑費」は 52%増加し、「みやげ品費」はほぼ変わらず、「飲食・娯楽費」5%減少している。

「宿泊費」については、1泊当たりの平均宿泊費は 4,568 円で、前年（6,982 円）に比べ減少している。平均宿泊日数は 3.21 泊で、前年の 2.47 泊から若干の延長がみられる。

那覇市内における観光収入の推計については、那覇市への入込み客（宿泊客と通過客を含む）624 万 8,254 人を、那覇市に宿泊した観光客（＝市内宿泊客）と宿泊しなかった観光客（＝通過客）に分けて集計を行う。

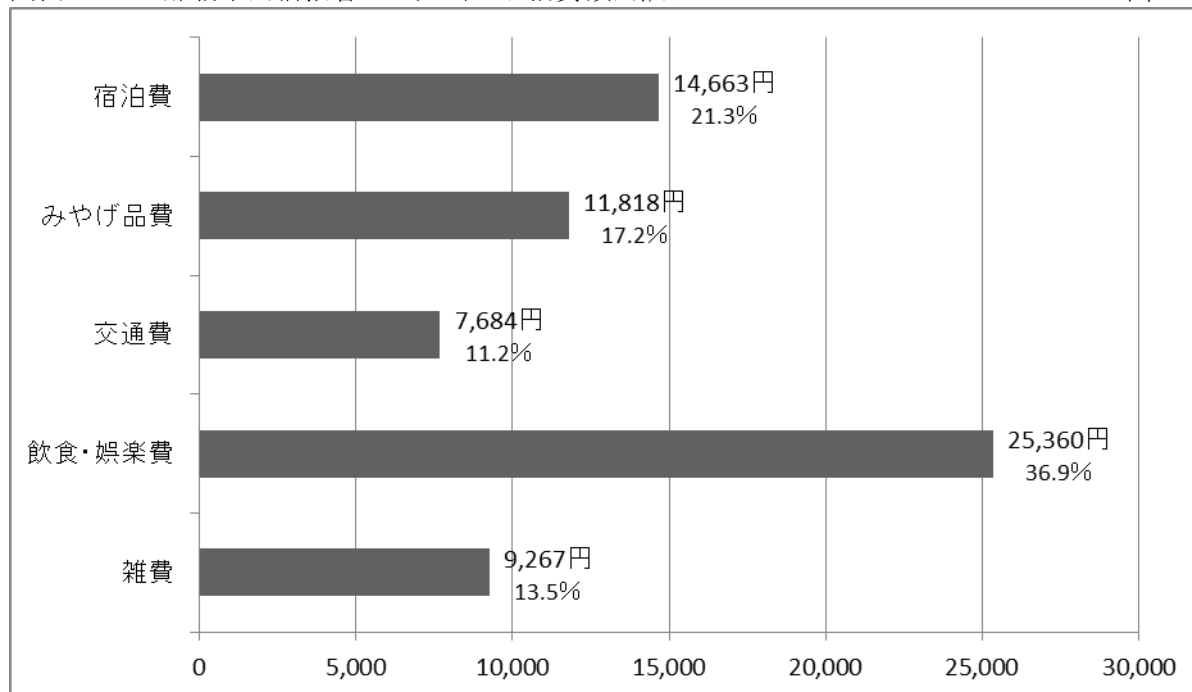
市内宿泊客数は、P11 の 2) から、213 万 7,041 人と推計される。この推計値に観光客一人当たりの消費額（68,792 円）を乗じ、市内宿泊客からの観光収入とした。通過客数は、411 万 1,213 人と推計されるので、この値に一人当たりの消費額（54,129 円）を乗じて通過客からの観光収入とした。この 2 つを合計した値 3,695 億 4,700 万円が那覇市における観光収入と推計される。以上のような方法で推計したのは、アンケートは市内宿泊客のみを対象に実施しており、通過客からの実データを収集できないため、現有データの範囲でより実態に即した値を導き出すためである。

単位：円、%

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計
平成25年度	14,663	11,818	7,684	25,360	9,267	68,792
	21.3%	17.2%	11.2%	36.9%	13.5%	100.0%

図表Ⅱ－7 那覇市内宿泊客の一人当たり消費額内訳

単位：円、%



※通過客については、上記の値から「宿泊費」を除いた値とする。

※上記の値には外国客は含まれていない。

図表Ⅱ－8 観光客の一人当たり消費額内訳

単位：円、人、百万円

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計（円）	県（国）外観光客（人）	観光収入（百万円）
平成 6年	13,169	16,094	18,158	15,769	5,513	68,703	3,057,400	210,053
平成 7年	13,634	16,294	15,711	14,466	8,762	68,867	3,140,500	216,277
平成 8年	20,700	13,900	17,500	12,500	4,000	68,600	3,320,400	227,779
平成 9年	11,900	14,400	17,600	13,800	6,600	64,300	3,661,000	235,402
平成10年	11,065	14,183	21,109	14,870	4,672	65,899	3,882,930	255,881
平成11年	12,868	18,429	10,771	15,216	6,451	63,735	4,400,200	280,447
平成12年	11,272	14,990	9,434	16,682	6,102	58,480	4,257,000	248,949
平成13年	10,854	15,808	8,648	17,267	7,199	59,776	4,177,600	249,720
平成14年	9,690	17,514	9,327	16,798	6,524	59,853	4,569,200	273,480
平成15年	18,804	15,418	7,325	16,465	5,826	63,838	4,753,459	303,451
平成16年	19,343	16,574	7,759	15,494	5,336	64,506	4,816,700	310,706
平成17年	19,127	17,276	6,958	20,878	5,418	69,657	5,155,600	359,124
平成18年度	19,100	16,093	7,172	22,646	5,070	70,081	5,434,700	318,292
平成19年度	21,669	17,259	6,690	26,373	5,157	77,148	5,706,200	369,656
平成20年度	20,012	15,894	6,333	26,829	6,530	75,598	5,749,540	372,130
平成21年度	20,685	16,384	7,328	30,728	8,404	83,529	5,466,045	374,704
平成22年度	17,089	14,910	6,845	22,515	5,212	66,571	5,539,272	311,555
平成23年度	14,679	11,875	6,761	28,064	9,594	70,973	5,379,472	346,561
平成24年度	17,246	11,840	6,957	26,791	6,111	68,945	5,746,325	342,377
平成25年度	14,663	11,818	7,684	25,360	9,267	68,792	6,248,254	369,547
対前年度増減率	0.85	1.00	1.10	0.95	1.52	1.00	1.09	1.08

※平成18年度から「宿泊客」と「通過客」を別々に算出し、その合計を那覇市における観光収入とした。

※宿泊費は1泊当たり宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。但し14年までは1泊あたりの費用。

○那覇市の宿泊客と通過別消費額の推計

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計(a)	観光客数(b)	観光収入 (a×b) (百万円)	合計 (百万円)
宿泊客	14,663	11,818	7,684	25,360	9,267	68,792	2,137,041	147,011	369,547
通過客	-	11,818	7,684	25,360	9,267	54,129	4,111,213	222,536	
観光客数合計							6,248,254		

<一泊当たり平均宿泊費と平均宿泊日数の考え方>

※一泊当たり平均宿泊費（4,568 円）

1泊当たりの平均宿泊費については、「那覇市内だけで支出した宿泊費」と「滞在期間」の両方の問いに回答を得られたものだけを集計している。

$$\text{宿泊費合計(2,530,476 円)} \div \text{那覇泊合計(554 泊)} = \text{一人一泊当たり平均宿泊費(4,568 円/人泊)}$$

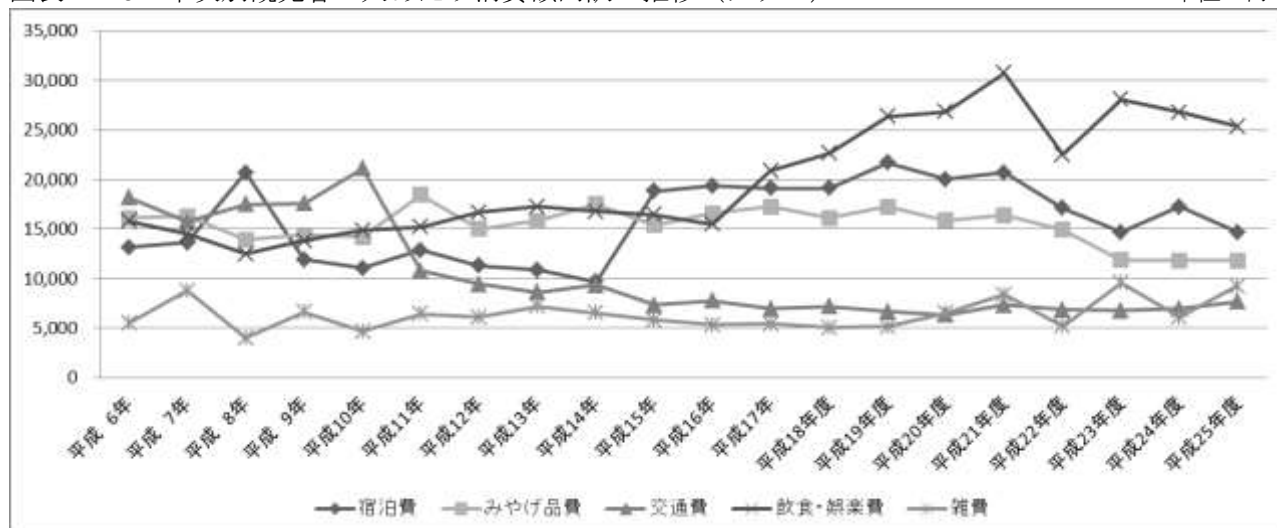
※平均宿泊日数（3.21 日）

平均宿泊日数については、「那覇市内での宿泊日数」の合計を「回答者数」で除して求めた値である。

$$\text{那覇泊合計(809 泊)} \div \text{有効回答者数(252 人)} = \text{一人当たり平均宿泊日数(3.21 泊/人)}$$

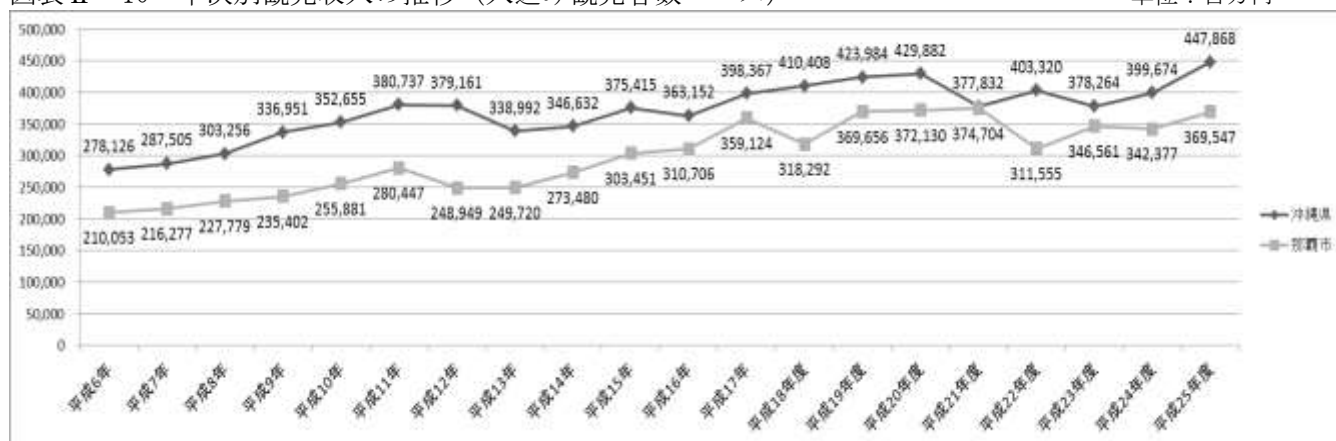
図表Ⅱ－９ 年次別観光客一人あたり消費額内訳の推移（グラフ）

単位：円



図表Ⅱ－10 年次別観光収入の推移（入込み観光客数ベース）

単位：百万円



2) 那覇市内の宿泊客数

平成 25 年度の那覇市内の宿泊施設における延べ客数は、市内客室規模及び稼働状況から 685 万 9,901 人と推定される。

これをアンケート調査における平均宿泊日数で除し、市内宿泊数を算出した。その結果、那覇市内での宿泊客数は 213 万 7,041 人の推定となる。

図表Ⅱ－11 入込み観光客（県外・外国）のうち、那覇市内の宿泊客（推計）（単位：人、日）

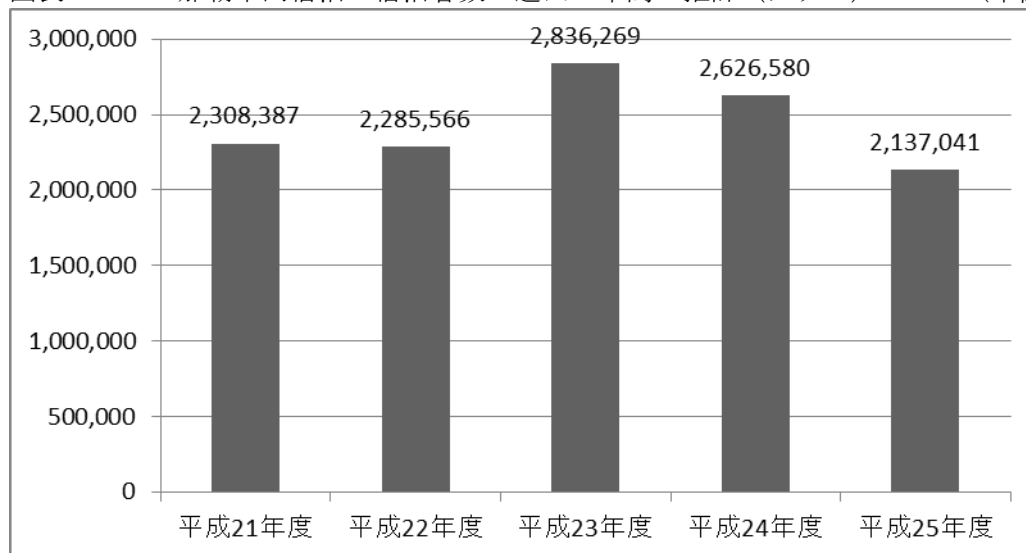
規模	延べ収容人員 A	稼働率 B	延べ宿泊客数 A×B	那覇市での 宿泊数 C	宿泊客数 (A×B) /C
大（300人以上）	5,425,360	0.748	4,058,169	3.21	1,264,227
中（100～299人）	3,346,320	0.748	2,503,047	3.21	779,766
小（100人未満）	399,310	0.748	298,684	3.21	93,048
合計	9,170,990	－	6,859,901	－	2,137,041

※延べ収容人員＝那覇市内宿泊施設の収容人員×365日【平成25年「宿泊施設実態調査」沖縄県観光政策課】

※那覇市内での宿泊数は観光客アンケート調査から推計

※稼働率：日本銀行那覇支店資料「県内金融経済状況」（2014年5月9日）参照

図表Ⅱ－12 那覇市内宿泊の宿泊客数 過去5年間の推計（グラフ）（単位：人）



図表Ⅱ－13 那覇市内の宿泊客数 過去5年間の推計

（単位：人）

	大規模	中規模	小規模	合計
平成21年度	1,182,060	972,775	153,552	2,308,387
平成22年度	1,126,525	1,006,850	152,191	2,285,566
平成23年度	1,639,382	1,063,459	133,428	2,836,269
平成24年度	1,495,703	1,026,365	104,512	2,626,580
平成25年度	1,264,227	779,766	93,048	2,137,041

Ⅲ. 観光客アンケート調査の方法と結果

Ⅲ. 観光客アンケート調査の方法と結果

アンケート調査の方法

(1) 調査対象及び調査期間

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までに、那覇市内に宿泊した観光客を対象に行った。

(2) 調査方法

那覇市内に所在する約 100 軒の宿泊施設に対して調査協力を依頼し、各宿泊施設が宿泊客に対して調査票と返信用封筒を配布した。調査票の記入は、宿泊客が帰った後に自身で記入し、配布した返信用封筒によって返送してもらい、回収を行った。

宿泊施設に対する調査票の配布は年 3 回に分けて実施したため、月別の回答者数にばらつきが生じている。

(3) 調査項目

調査項目は、性別、年齢、居住地等の回答者の属性に関する項目、来県目的、来県動機、那覇市内で支出した費用、県内での移動手段、みやげ品の購入状況、サービス面での問題点や改善して欲しい点、観光コース等の項目を設定し、調査した。

(4) 調査票回収数及び有効回答数

■ 調査票回収数 : 252 票

回収した全調査票のうち、従前は宿泊日が特定できないもの（＝未記入のもの）は無効扱いとしていたが、他の回答は有効であるため、無効扱いとしなかった。

図表Ⅲ－1 アンケートの質問項目

“那覇の旅” いかがでしたか？	
① 年 齢	1. 10 代 2. 20 代 3. 30 代 4. 40 代 5. 50 代 6. 60 代 7. 70 代 8. 80 代以上
② 性 別	1. 男 2. 女
③ 住 所	都・道・府・県
④ 職 業	1. 会社員 2. 公務員 3. 自営業 4. 農林漁業 5. 自由業 6. 学生 7. 主婦 8. 無職 9. その他（ ）
⑤ 来県目的	1. 観光 2. 戦跡地参拝 3. 商用・社用 4. 公用 5. 観光兼用務 6. マリンレジャー 7. ゴルフ 8. 祭り・イベントの見物・参加 9. 新婚旅行 10. 大会・研修 11. その他（ ） ※ 8 と答えた方にお聞きます。次のどの祭りの見物、あるいはイベントへの参加でしたか。 1. 那覇ハーリー 2. 那覇まつり（那覇大綱挽） 3. NAHA マラソン 4. その他（ ）
⑥ 来県動機	1. 友人・知人のすすめ 2. 家族のすすめ 3. 雑誌等の宣伝物を見て 4. 旅行業者のすすめ 5. 前に来て良かったから 6. 一度来たかった 7. その他（ ）
⑦ 来県回数	1. 初めて 2. 2 回目 3. 3 回目 4. 4 回目以上
⑧ どなたと一緒でしたか	1. 一人 2. 夫婦 3. 家族（ご自身含め 人） 4. 地域・職場の団体（ご自身含め 人） 5. 友人・知人グループ（ご自身含め 人） 6. その他（ ）
⑨ 旅行形態及び旅費の総額（一人当たりの旅行代金）	1. 団体旅行 円 2. 観光つきパッケージツアー 円 3. 個人旅行 円 4. フリープラン型パッケージツアー 円
⑩ 那覇市内だけで支出した一人当たりの費用 （パッケージに含まれる料金を除いて下さい。お支払いのない項目は 0 とお書き下さい。）	1. 宿泊費 円 2. 交通費（航空運賃除く） 円 3. みやげ品費 円 4. 飲食費 円 5. 娯楽費 円 6. 雑費 円

⑪ 沖縄本島内での移動手段

1. 路線バス 2. 貸切バス 3. タクシー 4. レンタカー
5. モノレール 6. 友人・知人の車 7. その他 ()

⑫ 那覇市内でお買い求めになったおみやげ品や商品 (いくつでも○をつけてください。)

1. 陶器・漆器 2. 琉球ガラス製品 3. 泡盛 4. 洋酒
5. さんご製品 6. 星砂・貝製品 7. 紅型・織物
8. かりゆしウェア・Tシャツ 9. お菓子類 10. 食品
11. 健康食品 12. 沖縄関係CD・楽譜
13. 外国製品 (ハンドバック・洋服等) 14. その他 ()

⑬ おみやげをお買い求めになった場所 (いくつでも○をつけて下さい)

1. 市内ホテル 2. 国際通り周辺 3. 新都心
4. 空港 5. その他 ()

⑭ サービス面においての問題点や改善してほしい点 (いくつでも○をつけて下さい)

1. みやげ品店の接客 2. ホテルでの接客 3. タクシー乗務員の接客
4. 飲食店の接客 5. 道路案内表示 6. 交通機関の案内表示
7. 観光地案内表示 8. その他 ()

⑮ 沖縄滞在日数 泊 日 (うち那覇市内 泊 日) 年 月 日から

⑯ 滞在場所 (お泊りになられた地区に○をつけて下さい)

	那覇市内		那覇市以外	本島周辺離島			離島	
	宿泊施設	宿泊施設以外	(本島内)	慶良間	久米島	その他	宮古	八重山
1泊目								
2泊目								
3泊目								
4泊目								
5泊目								
6泊目以上								

⑰ 滞在中どの観光地に行きましたか (下記の中から該当する箇所レ点をつけ、ご記入下さい)

(那覇市内)

- ☐ 首里城 (午前・午後・夕方以降)
☐ 識名園 (午前・午後・夕方以降)
☐ 国際通り (午前・午後・夕方以降)
☐ 牧志公設市場 (午前・午後・夕方以降)
☐ 新都心 (午前・午後・夕方以降)
☐ 壺屋周辺 (午前・午後・夕方以降)
☐ 福州園 (午前・午後・夕方以降)
☐ てんぷす那覇 (午前・午後・夕方以降)
☐ 那覇市伝統工芸館 (午前・午後・夕方以降)
☐ 波の上ビーチ (午前・午後・夕方以降)
☐ DFS (午前・午後・夕方以降)
☐ その他 (午前・午後・夕方以降)

(那覇市外)

- ☐ 北部観光 (日目)
☐ 中部観光 (日目)
☐ 南部観光 (日目)
☐ 周辺離島 (日目)
☐ その他 (日目)

⑱ 那覇市内にほしい施設

1. アミューズメント施設 2. レストラン街 3. ショッピングモール
4. 伝統工芸・芸能体験施設 5. スポーツ・レクリエーション施設
6. 駐車場 7. 教養・文化施設 8. 大型会議・研修施設
9. その他 () 10. 現状のままでよい

⑲ 那覇市の印象及び感想・意見・提言等

※裏面をご利用になり、ご記入ください

ご協力ありがとうございました。

那覇市観光課 TEL. 098-862-3276 FAX. 098-862-1580

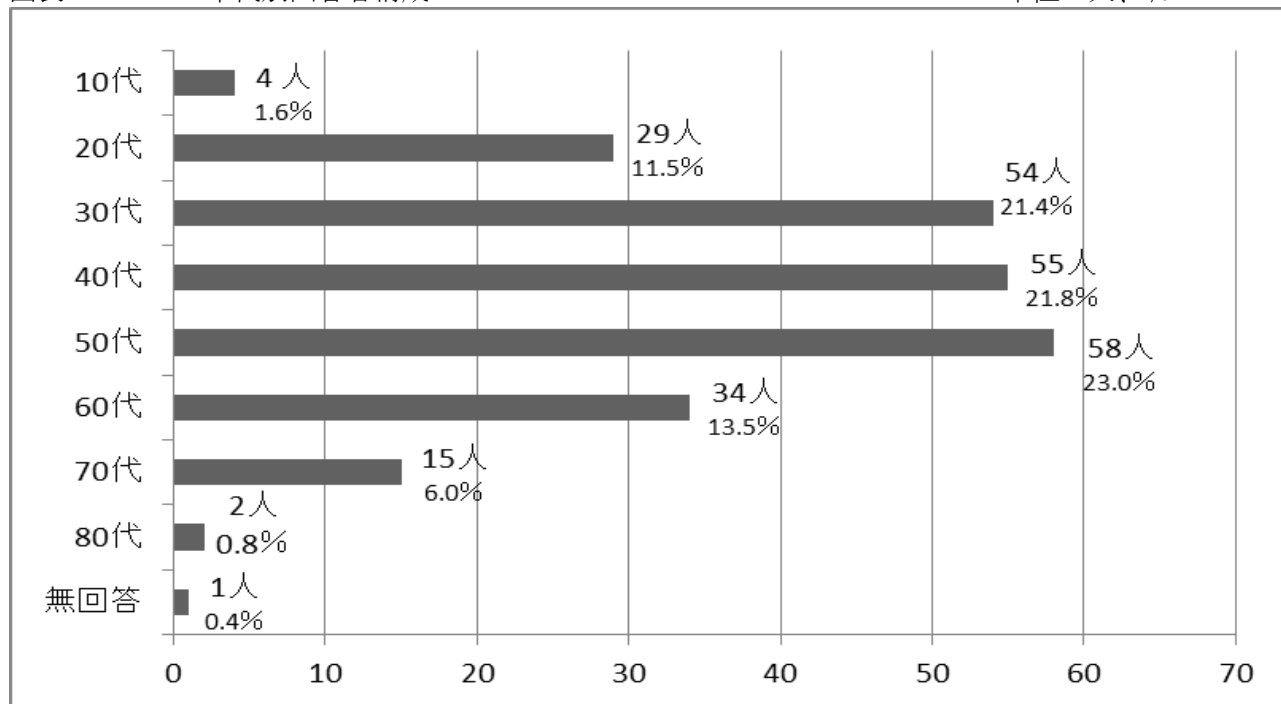
1. 回答者の属性

回答者の性別内訳は、「男性」50.4%、「女性」48.0%の割合になっている。
 年齢別では、最も多い順から「50代」23.0%、「40代」21.8%、「30代」21.4%となっている。
 性別の構成比の回答比率は、「30代」以下では女性が高く、「40代」以上は男性が高くなっている。
 職業別の回答数は、「会社員」が最も多く48.8%を占めている。

居住地別では、「南関東」が38.5%と最も多く、「西近畿」14.3%、「中部」10.7%、がそれに続いている。
 都道府県別では、「東京都」19.05%、「大阪府」7.94%、同率「愛知県」と「神奈川県」7.14%の順となっており、月別回答者数は、「6月」が最も多く87人（34.5%）、次いで「7月」11.1%、「8月」7.9%となっている。

図表Ⅲ－1－1 年代別回答者構成

単位：人、%



図表Ⅲ－1－2 年代別・男女別回答者数及び構成比

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総合計
男	2	9	19	37	31	18	9	1	1	127
女	1	20	35	17	26	15	6	1	0	121
無回答	1	0	0	1	1	1	0	0	0	4
回答数	4	29	54	55	58	34	15	2	1	252
男	50.0	31.0	35.2	67.3	53.4	52.9	60.0	50.0	100.0	50.4
女	25.0	69.0	64.8	30.9	44.8	44.1	40.0	50.0	0.0	48.0
無回答	25.0	0.0	0.0	1.8	1.7	2.9	0.0	0.0	0.0	1.6
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

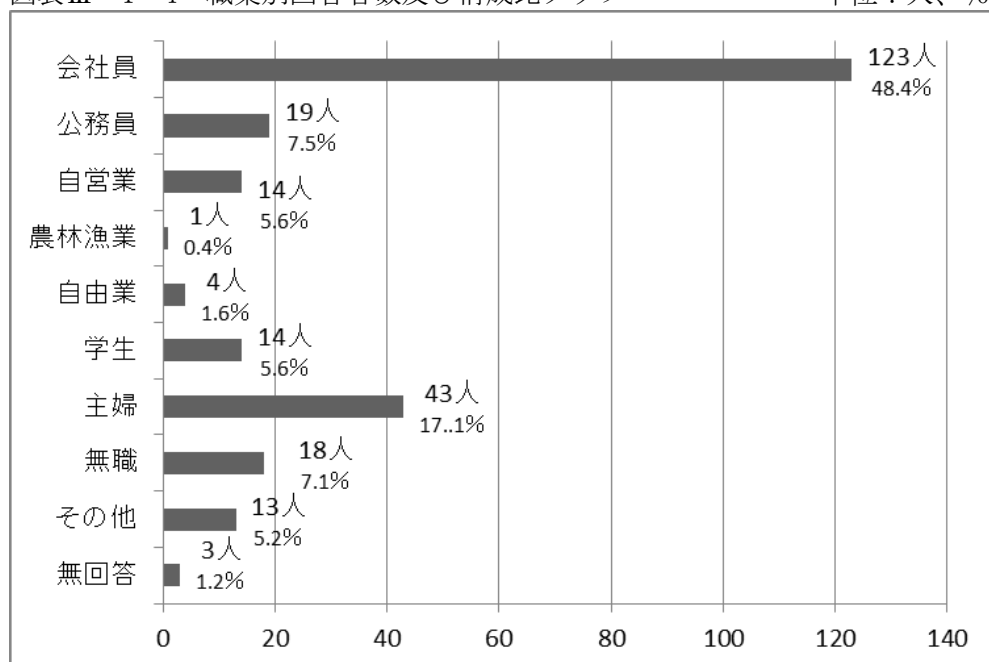
図表Ⅲ－１－３ 職業別回答者数及び構成比

単位：人、％

区分	人数	構成比
会社員	123	48.8
公務員	19	7.5
自営業	14	5.6
農林漁業	1	0.4
自由業	4	1.6
学生	14	5.6
主婦	43	17.1
無職	18	7.1
その他	13	5.2
無回答	3	1.2
総計	252	100.0

図表Ⅲ－１－４ 職業別回答者数及び構成比グラフ

単位：人、％



図表Ⅲ－１－５ 職業別回答者比率の推移(過去５年間)

単位：％

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
会社員	45.7	48.6	48.08	49.50	48.80
公務員	8.7	7.3	6.64	10.40	7.50
自営業	7.2	8.1	7.34	3.96	5.60
農林漁業	0.7	0.4	0.70	0.50	0.40
自由業	3.3	1.5	2.45	3.96	1.60
学生	3.3	4.2	3.32	2.97	5.60
主婦	16.7	15.8	11.19	15.84	17.10
無職	8.3	5.4	6.82	5.45	7.10
その他	6.2	8.5	6.82	5.94	5.20

図表Ⅲ－1－6 居住地別回答者数及び構成比

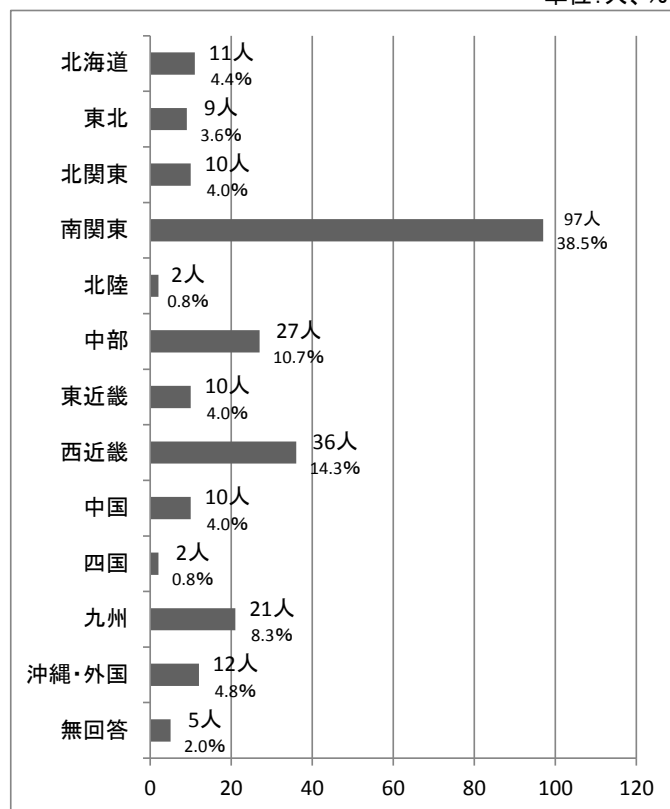
単位：人、％

区分	都道府県名	人数	構成比
北海道	北海道	11	4.37
東北	青森県	1	0.40
	岩手県	1	0.40
	宮城県	2	0.79
	秋田県	1	0.40
	山形県	1	0.40
	福島県	3	1.19
北関東	茨城県	6	2.38
	栃木県	1	0.40
	群馬県	3	1.19
南関東	埼玉県	16	6.35
	千葉県	15	5.95
	東京都	48	19.05
	神奈川県	18	7.14
北陸	新潟県	1	0.40
	富山県	0	0.00
	石川県	0	0.00
	福井県	1	0.40
中部	山梨県	2	0.79
	長野県	0	0.00
	岐阜県	0	0.00
	静岡県	5	1.98
	愛知県	18	7.14
	三重県	2	0.79
東近畿	滋賀県	2	0.79
	京都府	5	1.98
	奈良県	3	1.19
	和歌山県	0	0.00
西近畿	大阪府	20	7.94
	兵庫県	16	6.35
中国	鳥取県	2	0.79
	島根県	1	0.40
	岡山県	2	0.79
	広島県	5	1.98
	山口県	0	0.00
四国	徳島県	0	0.00
	香川県	1	0.40
	愛媛県	0	0.00
	高知県	1	0.40
九州	福岡県	8	3.17
	長崎県	0	0.00
	大分県	3	1.19
	熊本県	7	2.78
	佐賀県	1	0.40
	宮崎県	0	0.00
	鹿児島県	2	0.79
沖縄・外国	沖縄県	3	1.19
	外国	9	3.57
無回答		5	1.98
総計		252	100.00

単位：人、％

区分	人数	構成比
北海道	11	4.4
東北	9	3.6
北関東	10	4.0
南関東	97	38.5
北陸	2	0.8
中部	27	10.7
東近畿	10	4.0
西近畿	36	14.3
中国	10	4.0
四国	2	0.8
九州	21	8.3
沖縄・外国	12	4.8
無回答	5	2.0
総計	252	100.00

単位：人、％



図表Ⅲ－1－7 月別・年代別回答者数

単位：人（上段）、%（下段）

区分	平成25年									平成26年			無回答	総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
10代	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4
20代	0	1	11	4	2	1	4	0	2	0	0	1	3	29
30代	1	0	20	8	6	3	4	0	0	0	0	0	12	54
40代	0	0	18	5	7	5	2	4	0	1	3	0	10	55
50代	0	0	19	6	3	2	5	4	2	1	2	1	13	58
60代	0	1	14	3	0	2	4	0	0	0	2	0	8	34
70代	0	0	3	1	1	0	0	2	0	1	0	1	6	15
80代	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
無回答	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
回答数	1	2	87	28	20	14	19	10	4	4	7	3	53	252
10代	0.0	0.0	1.1	3.6	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	1.6
20代	0.0	50.0	12.6	14.3	10.0	7.1	21.1	0.0	50.0	0.0	0.0	33.3	5.7	11.5
30代	100.0	0.0	23.0	28.6	30.0	21.4	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.6	21.4
40代	0.0	0.0	20.7	17.9	35.0	35.7	10.5	40.0	0.0	25.0	42.9	0.0	18.9	21.8
50代	0.0	0.0	21.8	21.4	15.0	14.3	26.3	40.0	50.0	25.0	28.6	33.3	24.5	23.0
60代	0.0	50.0	16.1	10.7	0.0	14.3	21.1	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	15.1	13.5
70代	0.0	0.0	3.4	3.6	5.0	0.0	0.0	20.0	0.0	25.0	0.0	33.3	11.3	6.0
80代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.8
無回答	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－1－8 年代別回答者比率の推移（過去5年間）

単位：%

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
10代	1.1	2.7	0.5	1.0	1.6
20代	16.8	11.2	11.2	7.4	11.5
30代	18.6	20.1	22.6	26.2	21.4
40代	21.1	34.4	22.0	25.7	21.8
50代	23.2	14.3	20.3	19.3	23.0
60代以上	18.6	17.4	23.4	20.3	20.7

図表Ⅲ－1－9 月別・職業別回答者数

単位：人（上段）、%（下段）

区分	平成25年									平成26年			無回答	総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
会社員	1	1	43	14	11	9	8	5	2	1	4	0	24	123
公務員	0	0	4	4	3	0	1	1	1	0	0	0	5	19
自営業	0	0	5	3	0	0	1	1	0	0	1	1	2	14
農林漁業	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
自由業	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	4
学生	0	1	3	1	2	1	2	0	0	1	0	1	2	14
主婦	0	0	18	5	3	0	1	3	0	1	0	0	12	43
無職	0	0	8	0	0	3	4	0	0	1	0	0	2	18
その他	0	0	3	1	1	0	2	0	0	0	2	1	3	13
無回答	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3
回答数	1	2	87	28	20	14	19	10	4	4	7	3	53	252
会社員	100.0	50.0	49.4	50.0	55.0	64.3	42.1	50.0	50.0	25.0	57.1	0.0	45.3	48.8
公務員	0.0	0.0	4.6	14.3	15.0	0.0	5.3	10.0	25.0	0.0	0.0	0.0	9.4	7.5
自営業	0.0	0.0	5.7	10.7	0.0	0.0	5.3	10.0	0.0	0.0	14.3	33.3	3.8	5.6
農林漁業	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
自由業	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	1.6
学生	0.0	50.0	3.4	3.6	10.0	7.1	10.5	0.0	0.0	25.0	0.0	33.3	3.8	5.6
主婦	0.0	0.0	20.7	17.9	15.0	0.0	5.3	30.0	0.0	25.0	0.0	0.0	22.6	17.1
無職	0.0	0.0	9.2	0.0	0.0	21.4	21.1	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	3.8	7.1
その他	0.0	0.0	3.4	3.6	5.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	28.6	33.3	5.7	5.2
無回答	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

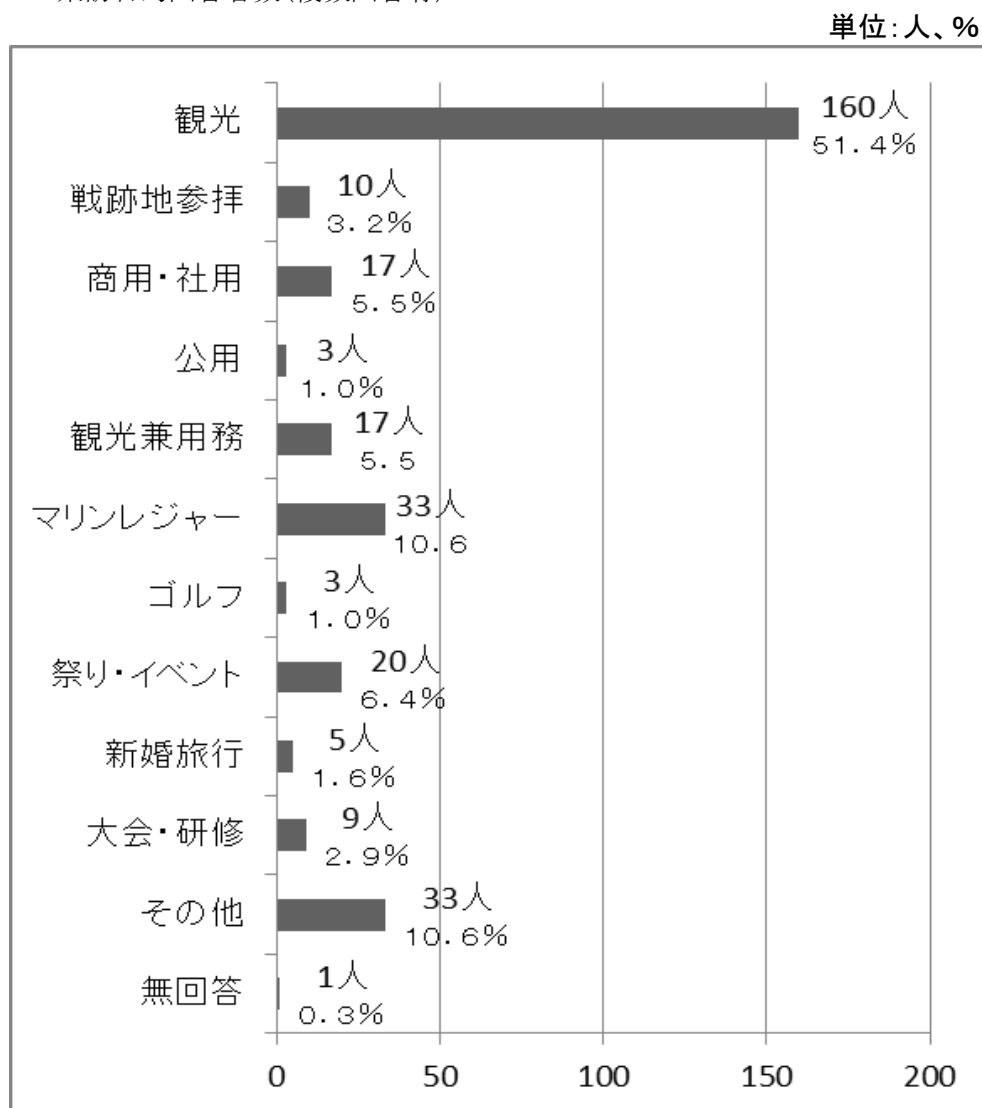
2. 来訪目的

来訪の目的は、「観光」が最も多く 51.4%となっており、次いで、同率「マリンレジャー」と「その他」10.6%、「祭り・イベント」6.4%の順となっている。

年代別にみると「10代」と「70代」を除く各年代において「観光」が最も多くなっており、「20代」と「30代」では「マリンレジャー」がそれに次いでいる。

職業別にみると「自営業」を除く職種において「観光」で訪れる人の割合が最も多くなっている。

図表Ⅲ－2－1 来訪目的回答者数(複数回答有)



図表Ⅲ－２－２ 年代別・来訪目的(複数回答有)

単位：人（上段）、％（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
観光	1	22	41	33	36	19	6	1	1	160
戦跡地参拝	0	0	2	3	3	1	0	1	0	10
商用・社用	1	0	1	7	5	3	0	0	0	17
公用	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
観光兼用務	0	0	2	4	2	5	3	1	0	17
マリンレジャー	0	5	13	5	5	5	0	0	0	33
ゴルフ	0	1	1	0	0	0	1	0	0	3
祭り・イベント	0	3	5	2	7	3	0	0	0	20
新婚旅行	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5
大会・研修	0	2	1	4	1	1	0	0	0	9
その他	2	1	5	6	9	3	7	0	0	33
無回答	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
回答数	4	37	73	64	71	40	18	3	1	311
観光	25.0	59.5	56.2	51.6	50.7	47.5	33.3	33.3	100.0	51.4
戦跡地参拝	0.0	0.0	2.7	4.7	4.2	2.5	0.0	33.3	0.0	3.2
商用・社用	25.0	0.0	1.4	10.9	7.0	7.5	0.0	0.0	0.0	5.5
公用	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
観光兼用務	0.0	0.0	2.7	6.3	2.8	12.5	16.7	33.3	0.0	5.5
マリンレジャー	0.0	13.5	17.8	7.8	7.0	12.5	0.0	0.0	0.0	10.6
ゴルフ	0.0	2.7	1.4	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	1.0
祭り・イベント	0.0	8.1	6.8	3.1	9.9	7.5	0.0	0.0	0.0	6.4
新婚旅行	0.0	8.1	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
大会・研修	0.0	5.4	1.4	6.3	1.4	2.5	0.0	0.0	0.0	2.9
その他	50.0	2.7	6.8	9.4	12.7	7.5	38.9	0.0	0.0	10.6
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.3
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－２－３ 職業別・来訪目的(複数回答有)

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
観光	76	13	6	1	0	10	32	12	8	2	160
戦跡地参拝	4	0	0	0	2	0	1	2	1	0	10
商用・社用	11	0	5	0	0	0	1	0	0	0	17
公用	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
観光兼用務	6	1	2	0	2	0	4	2	0	0	17
マリンレジャー	15	3	2	0	0	2	8	1	1	1	33
ゴルフ	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
祭り・イベント	9	1	2	0	0	1	3	1	3	0	20
新婚旅行	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
大会・研修	2	1	1	0	1	2	0	0	2	0	9
その他	12	1	0	1	1	2	7	6	3	0	33
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
回答数	145	21	18	2	6	17	56	25	18	3	311
観光	52.4	61.9	33.3	50.0	0.0	58.8	57.1	48.0	44.4	66.7	51.4
戦跡地参拝	2.8	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	1.8	8.0	5.6	0.0	3.2
商用・社用	7.6	0.0	27.8	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	5.5
公用	1.4	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
観光兼用務	4.1	4.8	11.1	0.0	33.3	0.0	7.1	8.0	0.0	0.0	5.5
マリンレジャー	10.3	14.3	11.1	0.0	0.0	11.8	14.3	4.0	5.6	33.3	10.6
ゴルフ	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	1.0
祭り・イベント	6.2	4.8	11.1	0.0	0.0	5.9	5.4	4.0	16.7	0.0	6.4
新婚旅行	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
大会・研修	1.4	4.8	5.6	0.0	16.7	11.8	0.0	0.0	11.1	0.0	2.9
その他	8.3	4.8	0.0	50.0	16.7	11.8	12.5	24.0	16.7	0.0	10.6
無回答	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

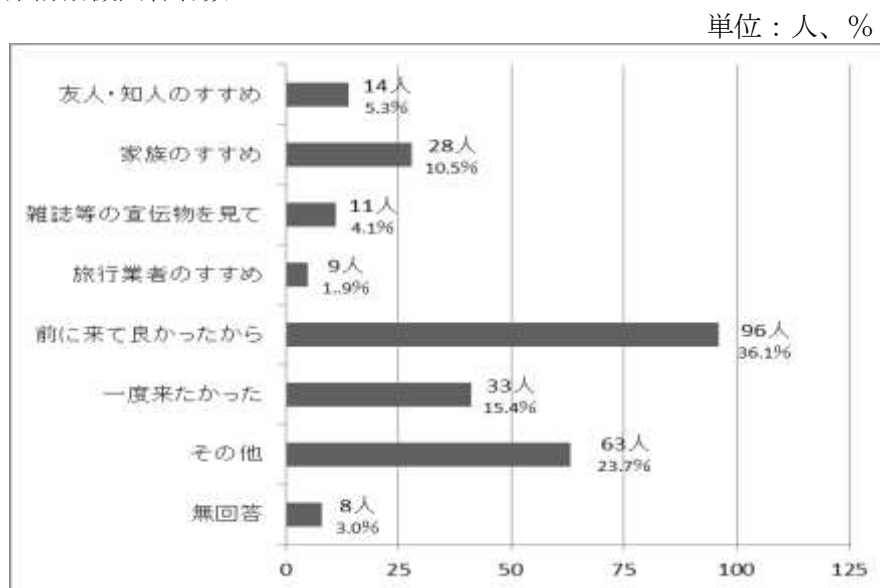
3. 来訪動機

来訪動機は、「前に来て良かったから」が 36.1%と最も多く、次いで「その他」23.7%、「一度来たかった」15.4%となっている。「その他」の詳細は不明である。

また年代別では、「前に来て良かったから」を動機として挙げた人は、解答者数の多い「30代」から「50代」までが順に、35.7%、39.7%、33.9%となっており、「前に来て良かったから」と回答した者の約 6.6 割を占めている。

さらに来訪回数別来訪動機では、「初めて」の 52.6%が「一度来たかった」と回答しており、沖縄が依然としてビギナーにとって「一度は行ってみたい土地」であることがわかる。「2回目」「3回目」「4回目以上」では「前に来て良かったから」の回答が最も多く、沖縄観光の満足度の高さがリピーターを生み出していることがうかがえる。

図表Ⅲ－3－1 来訪動機回答者数



図表Ⅲ－3－2 年代別・来訪動機（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
友人・知人のすすめ	0	3	3	2	3	3	0	0	0	14
家族のすすめ	0	2	9	4	6	5	2	0	0	28
雑誌等の宣伝物を見て	0	2	3	2	3	0	1	0	0	11
旅行業者のすすめ	1	2	0	1	1	0	0	0	0	5
前に来て良かったから	0	7	20	23	21	17	6	1	1	96
一度来たかった	1	7	11	7	8	4	3	0	0	41
その他	3	5	10	16	19	6	3	1	0	63
無回答	0	2	0	3	1	1	1	0	0	8
回答数	5	30	56	58	62	36	16	2	1	266
友人・知人のすすめ	0.0	10.0	5.4	3.4	4.8	8.3	0.0	0.0	0.0	5.3
家族のすすめ	0.0	6.7	16.1	6.9	9.7	13.9	12.5	0.0	0.0	10.5
雑誌等の宣伝物を見て	0.0	6.7	5.4	3.4	4.8	0.0	6.3	0.0	0.0	4.1
旅行業者のすすめ	20.0	6.7	0.0	1.7	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
前に来て良かったから	0.0	23.3	35.7	39.7	33.9	47.2	37.5	50.0	100.0	36.1
一度来たかった	20.0	23.3	19.6	12.1	12.9	11.1	18.8	0.0	0.0	15.4
その他	60.0	16.7	17.9	27.6	30.6	16.7	18.8	50.0	0.0	23.7
無回答	0.0	6.7	0.0	5.2	1.6	2.8	6.3	0.0	0.0	3.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－３－３ 職業別・来訪動機（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
友人・知人のすすめ	7	0	1	0	2	0	2	2	0	0	14
家族のすすめ	9	1	1	0	0	0	13	2	1	1	28
雑誌等の宣伝物を見て	8	0	0	0	0	1	1	0	1	0	11
旅行業者のすすめ	1	1	0	0	0	2	1	0	0	0	5
前に来て良かったから	46	11	6	0	0	1	13	10	7	2	96
一度来たかった	18	3	0	1	1	5	8	3	2	0	41
その他	36	3	5	0	3	4	6	1	5	0	63
無回答	4	0	1	0	0	1	0	1	1	0	8
回答数	129	19	14	1	6	14	44	19	17	3	266
友人・知人のすすめ	5.4	0.0	7.1	0.0	33.3	0.0	4.5	10.5	0.0	0.0	5.3
家族のすすめ	7.0	5.3	7.1	0.0	0.0	0.0	29.5	10.5	5.9	33.3	10.5
雑誌等の宣伝物を見て	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.3	0.0	5.9	0.0	4.1
旅行業者のすすめ	0.8	5.3	0.0	0.0	0.0	14.3	2.3	0.0	0.0	0.0	1.9
前に来て良かったから	35.7	57.9	42.9	0.0	0.0	7.1	29.5	52.6	41.2	66.7	36.1
一度来たかった	14.0	15.8	0.0	100.0	16.7	35.7	18.2	15.8	11.8	0.0	15.4
その他	27.9	15.8	35.7	0.0	50.0	28.6	13.6	5.3	29.4	0.0	23.7
無回答	3.1	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	5.3	5.9	0.0	3.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－３－４ 来訪回数別・来訪動機（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
友人・知人のすすめ	3	3	3	5	0	14
家族のすすめ	10	3	2	13	0	28
雑誌等の宣伝物を見て	2	3	2	4	0	11
旅行業者のすすめ	3	0	0	2	0	5
前に来て良かったから	0	13	10	70	3	96
一度来たかった	30	8	0	3	0	41
その他	8	8	4	39	4	63
無回答	1	1	1	3	2	8
回答数	57	39	22	139	9	266
友人・知人のすすめ	5.3	7.7	13.6	3.6	0.0	5.3
家族のすすめ	17.5	7.7	9.1	9.4	0.0	10.5
雑誌等の宣伝物を見て	3.5	7.7	9.1	2.9	0.0	4.1
旅行業者のすすめ	5.3	0.0	0.0	1.4	0.0	1.9
前に来て良かったから	0.0	33.3	45.5	50.4	33.3	36.1
一度来たかった	52.6	20.5	0.0	2.2	0.0	15.4
その他	14.0	20.5	18.2	28.1	44.4	23.7
無回答	1.8	2.6	4.5	2.2	22.2	3.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

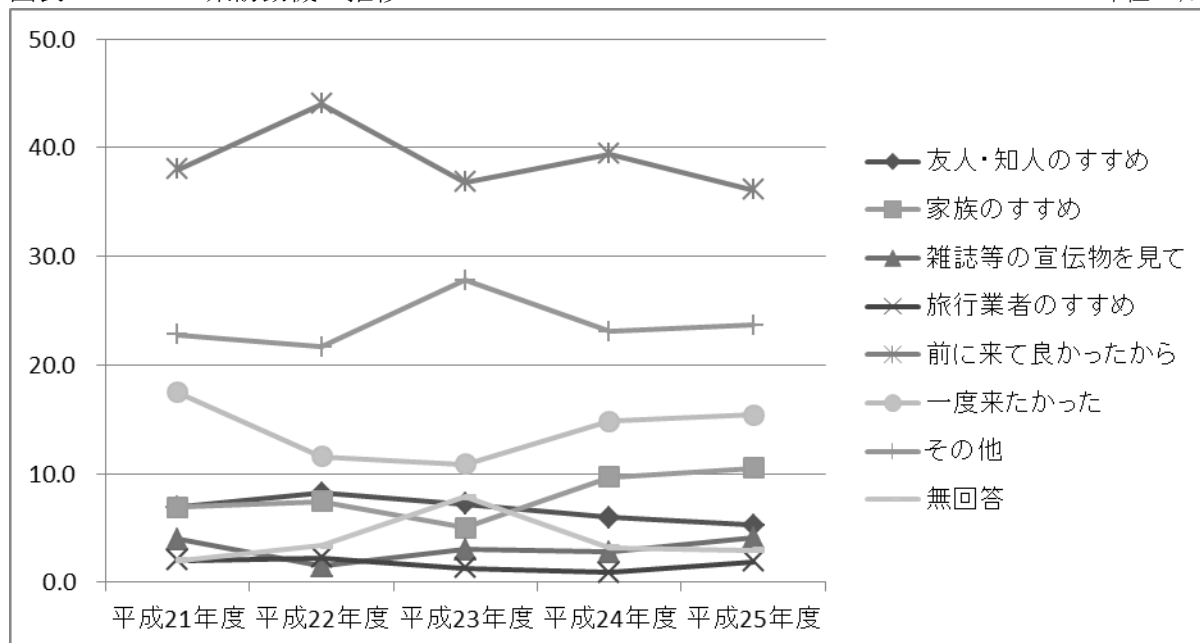
図表Ⅲ－３－５ 来訪動機の推移（過去５年間）

単位：％

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
友人・知人のすすめ	6.9	8.2	7.2	6.0	5.3
家族のすすめ	6.9	7.5	5.0	9.7	10.5
雑誌等の宣伝物を見て	4.0	1.5	3.0	2.8	4.1
旅行業者のすすめ	2.0	2.2	1.3	0.9	1.9
前に来て良かったから	38.0	44.0	36.9	39.4	36.1
一度来たかった	17.5	11.6	10.9	14.8	15.4
その他	22.8	21.6	27.8	23.1	23.7
無回答	2.0	3.4	7.9	3.2	3.0

図表Ⅲ－3－6 来訪動機の推移

単位：％



4. 来訪回数

年代別来訪回数は、「30代」から「70代」までは「4回目以上」の占める割合が大きい。年代が上がるにつれてリピート率も上がると理解できる。

職業別内訳をみると、「4回目以上」の来訪者は「会社員」が約5割を占めている。

来訪目的別にみると、「ゴルフ」を目的とする来訪者は、圧倒的に4回以上来訪のヘビーリピーターであり、目的の明確なリピーターが増加している可能性がうかがえる。

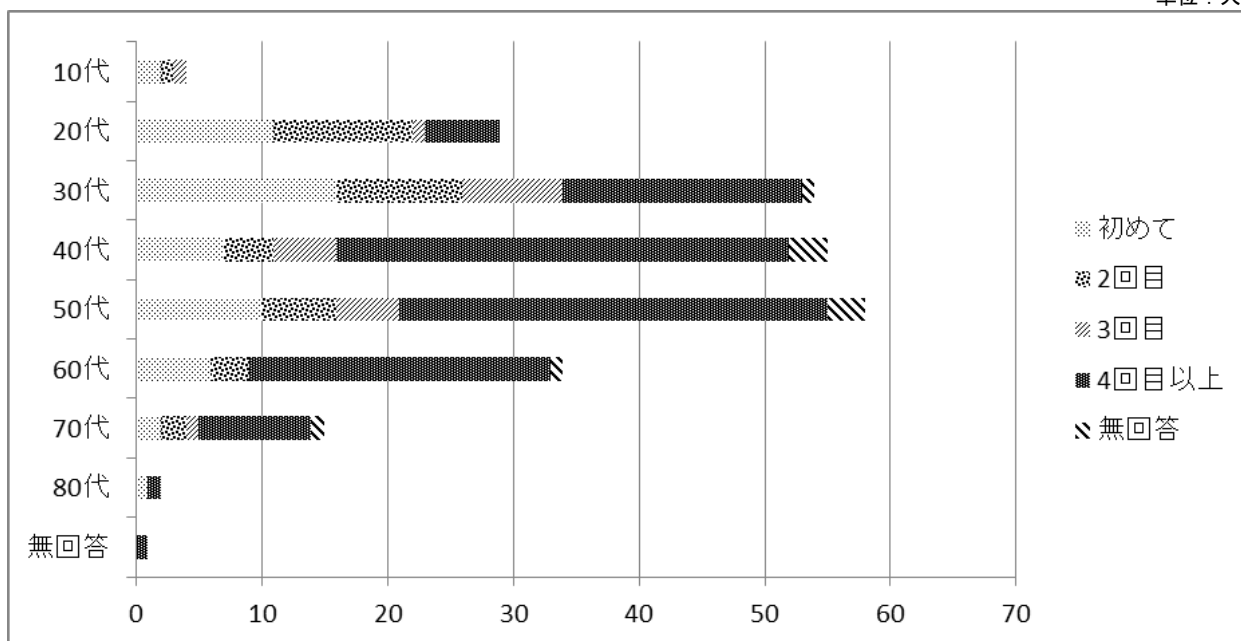
図表Ⅲ-4-1 年代別来訪回数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
初めて	2	11	16	7	10	6	2	1	0	55
2回目	1	11	10	4	6	3	2	0	0	37
3回目	1	1	8	5	5	0	1	0	0	21
4回目以上	0	6	19	36	34	24	9	1	1	130
無回答	0	0	1	3	3	1	1	0	0	9
回答数	4	29	54	55	58	34	15	2	1	252
初めて	50.0	37.9	29.6	12.7	17.2	17.6	13.3	50.0	0.0	21.8
2回目	25.0	37.9	18.5	7.3	10.3	8.8	13.3	0.0	0.0	14.7
3回目	25.0	3.4	14.8	9.1	8.6	0.0	6.7	0.0	0.0	8.3
4回目以上	0.0	20.7	35.2	65.5	58.6	70.6	60.0	50.0	100.0	51.6
無回答	0.0	0.0	1.9	5.5	5.2	2.9	6.7	0.0	0.0	3.6
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ-4-2 年代別来訪回数

単位：人



図表Ⅲ－４－３ 職業別来訪回数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
初めて	20	5	1	1	1	7	15	3	2	0	55
2回目	16	5	1	0	0	6	3	3	3	0	37
3回目	11	2	1	0	0	0	5	0	1	1	21
4回目以上	71	7	9	0	3	1	18	12	7	2	130
無回答	5	0	2	0	0	0	2	0	0	0	9
回答数	123	19	14	1	4	14	43	18	13	3	252
初めて	16.3	26.3	7.1	100.0	25.0	50.0	34.9	16.7	15.4	0.0	21.8
2回目	13.0	26.3	7.1	0.0	0.0	42.9	7.0	16.7	23.1	0.0	14.7
3回目	8.9	10.5	7.1	0.0	0.0	0.0	11.6	0.0	7.7	33.3	8.3
4回目以上	57.7	36.8	64.3	0.0	75.0	7.1	41.9	66.7	53.8	66.7	51.6
無回答	4.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	0.0	3.6
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

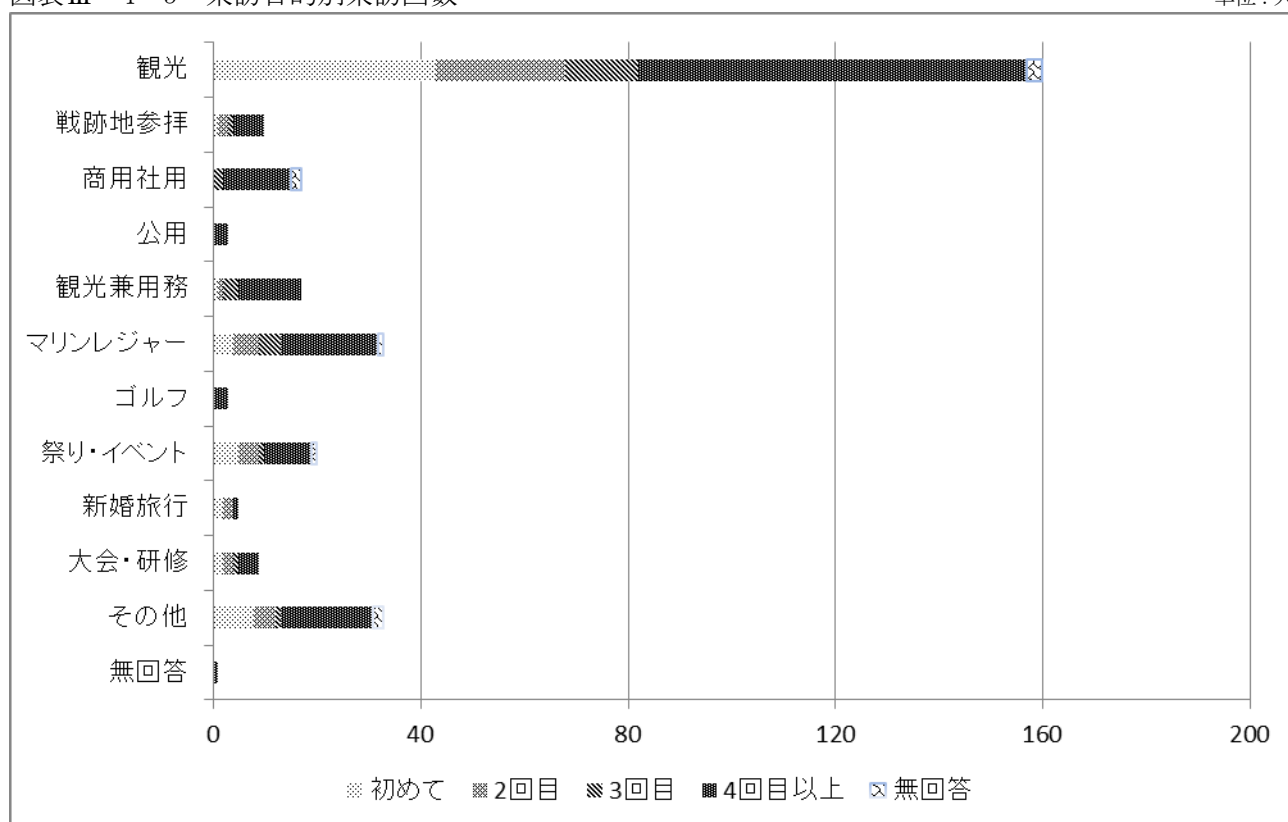
図表Ⅲ－４－４ 来訪目的別来訪回数（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	観光	戦跡地参拝	商用社用	公用	観光兼用務	マリンレジャー	ゴルフ	祭り・イベント	新婚旅行	大会・研修	その他	無回答	総計
初めて	43	1	0	0	1	4	0	5	2	2	8	0	66
2回目	25	2	0	0	1	5	0	4	2	2	4	0	45
3回目	14	1	2	0	3	4	0	1	0	1	1	0	27
4回目以上	75	6	13	3	12	19	3	9	1	4	18	1	164
無回答	3	0	2	0	0	1	0	1	0	0	2	0	9
回答数	160	10	17	3	17	33	3	20	5	9	33	1	311
初めて	26.9	10.0	0.0	0.0	5.9	12.1	0.0	25.0	40.0	22.2	24.2	0.0	21.2
2回目	15.6	20.0	0.0	0.0	5.9	15.2	0.0	20.0	40.0	22.2	12.1	0.0	14.5
3回目	8.8	10.0	11.8	0.0	17.6	12.1	0.0	5.0	0.0	11.1	3.0	0.0	8.7
4回目以上	46.9	60.0	76.5	100.0	70.6	57.6	100.0	45.0	20.0	44.4	54.5	100.0	52.7
無回答	1.9	0.0	11.8	0.0	0.0	3.0	0.0	5.0	0.0	0.0	6.1	0.0	2.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－４－５ 来訪目的別来訪回数

単位：人



図表Ⅲ－４－６ 月別来訪回数

単位：人（上段）、％（下段）

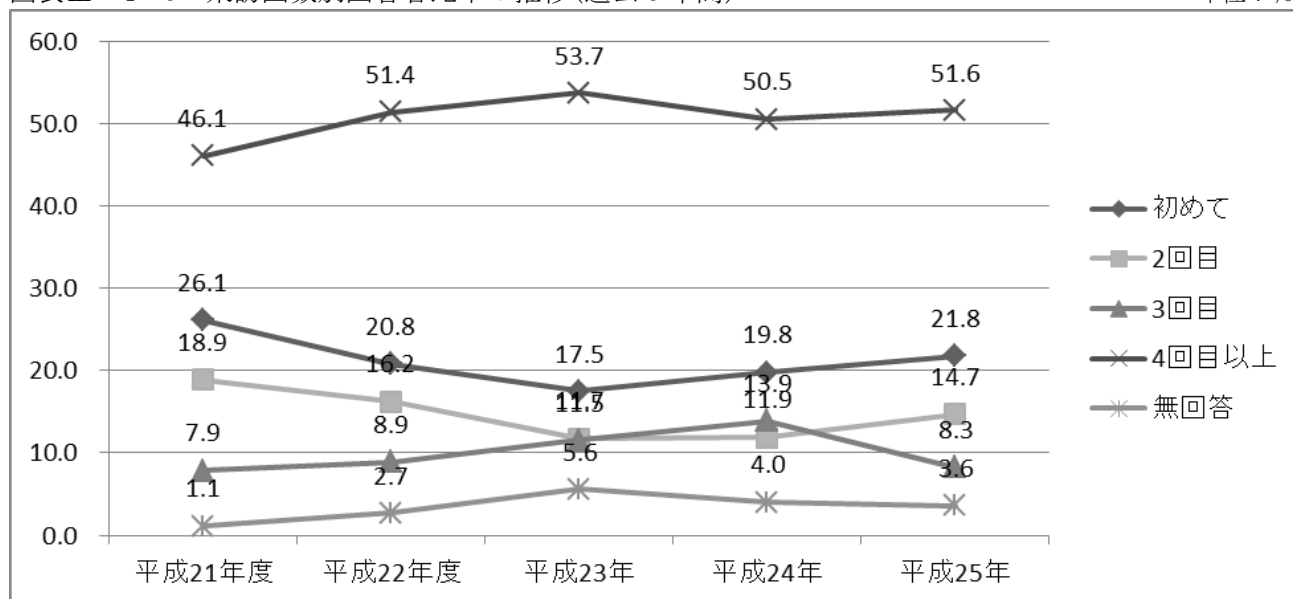
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	無回答	総計
初めて	1	0	24	6	0	3	5	1	0	1	0	0	14	55
2回目	0	1	15	4	6	0	4	0	1	0	2	2	2	37
3回目	0	0	7	3	2	1	1	4	0	0	0	0	3	21
4回目以上	0	1	36	15	12	10	9	4	3	3	5	1	31	130
無回答	0	0	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	9
回答数	1	2	87	28	20	14	19	10	4	4	7	3	53	252
初めて	100.0	0.0	27.6	21.4	0.0	21.4	26.3	10.0	0.0	25.0	0.0	0.0	26.4	21.8
2回目	0.0	50.0	17.2	14.3	30.0	0.0	21.1	0.0	25.0	0.0	28.6	66.7	3.8	14.7
3回目	0.0	0.0	8.0	10.7	10.0	7.1	5.3	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	8.3
4回目以上	0.0	50.0	41.4	53.6	60.0	71.4	47.4	40.0	75.0	75.0	71.4	33.3	58.5	51.6
無回答	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	3.6
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－４－７ 来訪回数別回答者比率の推移（過去５年間） 単位：％

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年	平成24年	平成25年
初めて	26.1	20.8	17.5	19.8	21.8
2回目	18.9	16.2	11.7	11.9	14.7
3回目	7.9	8.9	11.5	13.9	8.3
4回目以上	46.1	51.4	53.7	50.5	51.6
無回答	1.1	2.7	5.6	4.0	3.6
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
初めて	26.1	20.8	17.5	19.8	21.8
リピーター	72.9	76.4	76.9	76.3	74.6

図表Ⅲ－４－８ 来訪回数別回答者比率の推移（過去５年間）

単位：％



5. 旅行者形態（旅行の同行者）

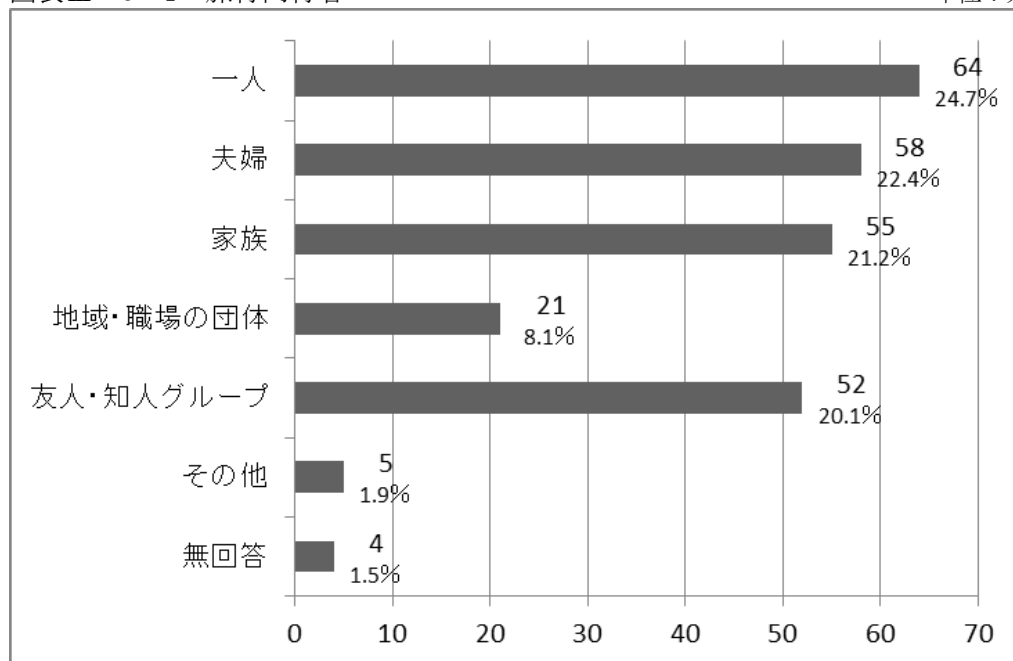
旅行の同行者形態は、「一人」が24.7%と最も多く、次いで「夫婦」が22.4%で昨年度から1つ順位を上げて2位となっている。年代別にみると、「20代」は「友人・知人グループ」が一位で、「30代」は「一人」が昨年の16.7%から24.1%に増加している。昨年度同様「40代」「一人」の割合が高く、「50代」「60代」と年代が上がるにつれて「一人」の割合は低下している。「70代」では、「夫婦」が高い割合を示している。

職業別に同行者の形態をみると、「自営業」「自由業」が一人で来沖する割合が高くなっている。「主婦」は「家族」「夫婦」での来訪が多い傾向にある。

来訪目的別旅行者形態内訳では、「夫婦」「友人・知人グループ」「家族」を伴う来訪者は「観光」、「マリネジャー」を主な目的としてきたが、「一人」での来訪者にもマリネジャーに参加する割合が多くなっている。

図表Ⅲ-5-1 旅行同行者

単位：人



図表Ⅲ-5-2 年代別旅行同行者（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
一人	1	0	13	20	19	7	4	0	0	64
夫婦	0	4	11	10	19	7	6	1	0	58
家族	1	5	16	15	6	7	4	0	1	55
地域・職場の団体	1	5	2	4	5	4	0	0	0	21
友人・知人グループ	0	12	11	9	7	10	2	1	0	52
その他	1	2	0	0	0	1	0	1	0	5
無回答	0	1	1	0	2	0	0	0	0	4
回答数	4	29	54	58	58	36	16	3	1	259
一人	25.0	0.0	24.1	34.5	32.8	19.4	25.0	0.0	0.0	24.7
夫婦	0.0	13.8	20.4	17.2	32.8	19.4	37.5	33.3	0.0	22.4
家族	25.0	17.2	29.6	25.9	10.3	19.4	25.0	0.0	100.0	21.2
地域・職場の団体	25.0	17.2	3.7	6.9	8.6	11.1	0.0	0.0	0.0	8.1
友人・知人グループ	0.0	41.4	20.4	15.5	12.1	27.8	12.5	33.3	0.0	20.1
その他	25.0	6.9	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	33.3	0.0	1.9
無回答	0.0	3.4	1.9	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－５－３ 職業別旅行者形態（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
一人	37	4	6	0	3	0	6	4	4	0	64
夫婦	28	3	2	0	0	0	13	8	3	1	58
家族	23	7	1	1	0	3	14	4	1	1	55
地域・職場の団体	11	3	2	0	0	3	0	0	2	0	21
友人・知人グループ	26	3	2	0	0	5	8	5	2	1	52
その他	0	0	1	0	1	2	1	0	0	0	5
無回答	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	4
回答数	126	20	14	1	4	14	43	21	13	3	259
一人	29.4	20.0	42.9	0.0	75.0	0.0	14.0	19.0	30.8	0.0	24.7
夫婦	22.2	15.0	14.3	0.0	0.0	0.0	30.2	38.1	23.1	33.3	22.4
家族	18.3	35.0	7.1	100.0	0.0	21.4	32.6	19.0	7.7	33.3	21.2
地域・職場の団体	8.7	15.0	14.3	0.0	0.0	21.4	0.0	0.0	15.4	0.0	8.1
友人・知人グループ	20.6	15.0	14.3	0.0	0.0	35.7	18.6	23.8	15.4	33.3	20.1
その他	0.0	0.0	7.1	0.0	25.0	14.3	2.3	0.0	0.0	0.0	1.9
無回答	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.3	0.0	7.7	0.0	1.5
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－５－４ 来訪目的別旅行者形態（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	観光	戦跡地 参拝	商用社用	公用	観光業 用務	マリ ン レ ジャー	ゴルフ	祭り・ イベント	新婚旅行	大会・研修	その他	無回答	総計
一人	27	6	11	3	9	8	2	3	0	3	10	0	82
夫婦	40	2	1	0	4	8	0	4	5	0	10	0	74
家族	43	1	1	0	2	10	0	5	0	0	7	1	70
地域・職場の団体	9	0	4	0	2	0	1	2	0	3	2	0	23
友人・知人グループ	41	0	0	0	3	7	0	5	0	2	2	0	60
その他	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	6
無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	8
回答数	165	10	17	3	20	33	3	20	5	9	33	5	323
一人	16.4	60.0	64.7	100.0	45.0	24.2	66.7	15.0	0.0	33.3	30.3	0.0	25.4
夫婦	24.2	20.0	5.9	0.0	20.0	24.2	0.0	20.0	100.0	0.0	30.3	0.0	22.9
家族	26.1	10.0	5.9	0.0	10.0	30.3	0.0	25.0	0.0	0.0	21.2	20.0	21.7
地域・職場の団体	5.5	0.0	23.5	0.0	10.0	0.0	33.3	10.0	0.0	33.3	6.1	0.0	7.1
友人・知人グループ	24.8	0.0	0.0	0.0	15.0	21.2	0.0	25.0	0.0	22.2	6.1	0.0	18.6
その他	1.8	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	3.0	0.0	1.9
無回答	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	3.0	80.0	2.5
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

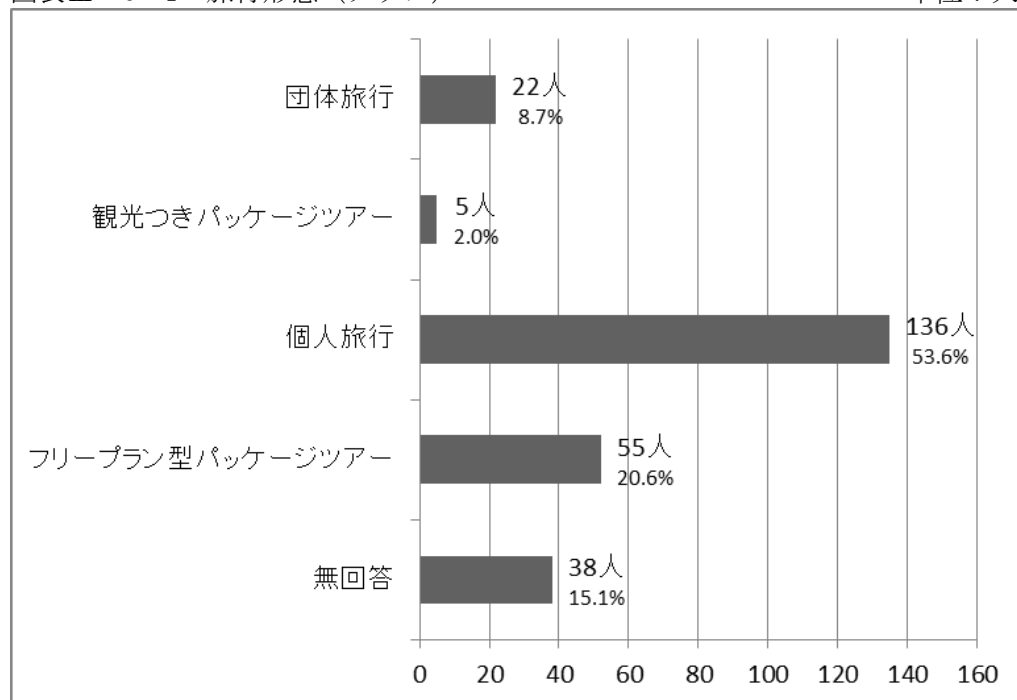
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）

旅行の形態は、本年度も「個人旅行」（53.6%）が、「フリープラン型パッケージツアー」を完全に凌駕する形となっているが、昨年度の割合（57.4%）よりは若干減少している。本年度は「団体旅行」の割合が昨年度よりも約5%増加している。

来訪回数別旅行形態については、来訪回数が多くなるに従い、「個人旅行」の割合が高くなっており、リピーターはパッケージされた旅行ではなく思い思いの旅行を楽しんでいることがわかる。

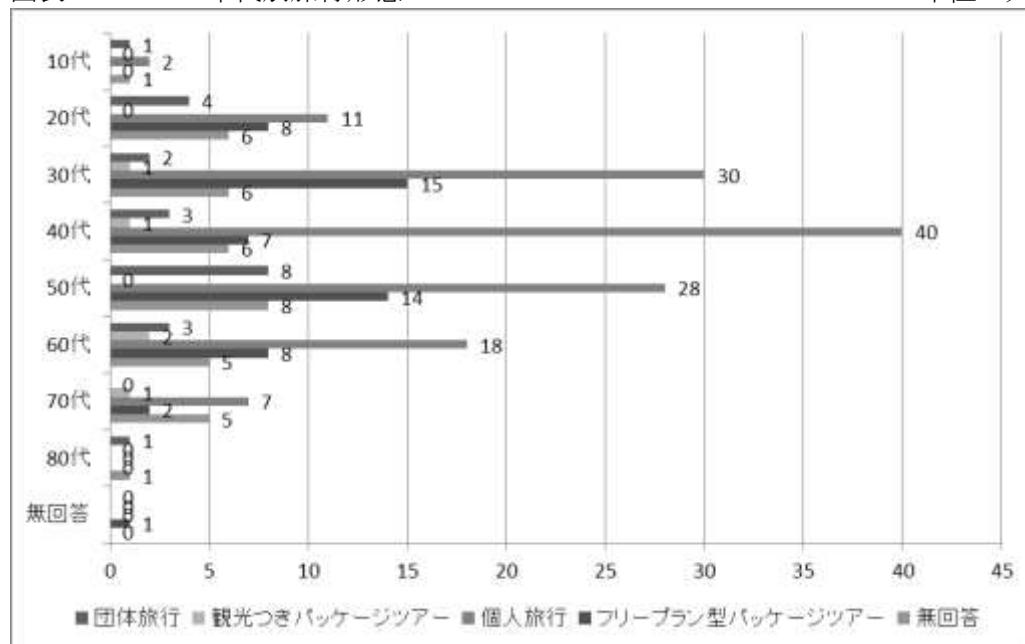
図表Ⅲ－6－1 旅行形態（グラフ）

単位：人



図表Ⅲ－6－2 年代別旅行形態

単位：人



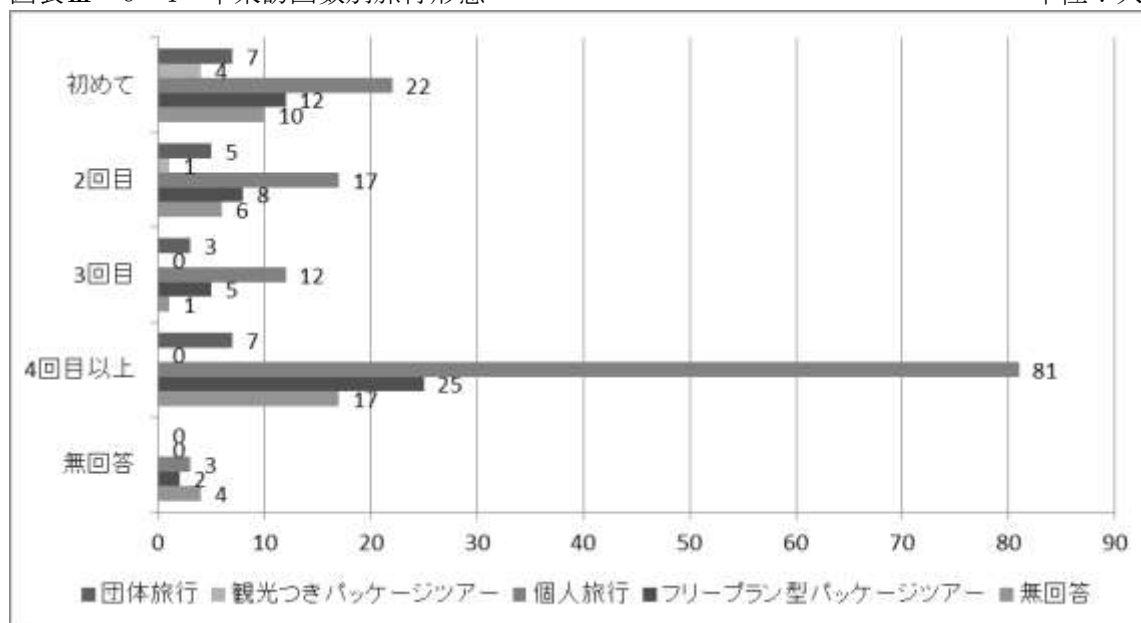
図表Ⅲ－6－3 年代別旅行形態

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
団体旅行	1	4	2	3	8	3	0	1	0	22
観光つきパッケージツアー	0	0	1	1	0	2	1	0	0	5
個人旅行	2	11	30	40	28	17	7	0	0	135
フリープラン型パッケージツアー	0	8	15	5	14	7	2	0	1	52
無回答	1	6	6	6	8	5	5	1	0	38
回答数	4	29	54	55	58	34	15	2	1	252
団体旅行	25.0	13.8	3.7	5.5	13.8	8.8	0.0	50.0	0.0	8.7
観光つきパッケージツアー	0.0	0.0	1.9	1.8	0.0	5.9	6.7	0.0	0.0	2.0
個人旅行	50.0	37.9	55.6	72.7	48.3	50.0	46.7	0.0	0.0	53.6
フリープラン型パッケージツアー	0.0	27.6	27.8	9.1	24.1	20.6	13.3	0.0	100.0	20.6
無回答	25.0	20.7	11.1	10.9	13.8	14.7	33.3	50.0	0.0	15.1
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－6－4 年来訪回数別旅行形態

単位：人



図表Ⅲ－6－5 来訪回数別旅行形態

単位：人（上段）、%（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
団体旅行	7	5	3	7	0	22
観光つきパッケージツアー	4	1	0	0	0	5
個人旅行	22	17	12	81	3	135
フリープラン型パッケージツアー	12	8	5	25	2	52
無回答	10	6	1	17	4	38
回答数	55	37	21	130	9	252
団体旅行	12.7	13.5	14.3	5.4	0.0	8.7
観光つきパッケージツアー	7.3	2.7	0.0	0.0	0.0	2.0
個人旅行	40.0	45.9	57.1	62.3	33.3	53.6
フリープラン型パッケージツアー	21.8	21.6	23.8	19.2	22.2	20.6
無回答	18.2	16.2	4.8	13.1	44.4	15.1
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

7. 旅行期間

1) 旅行日数

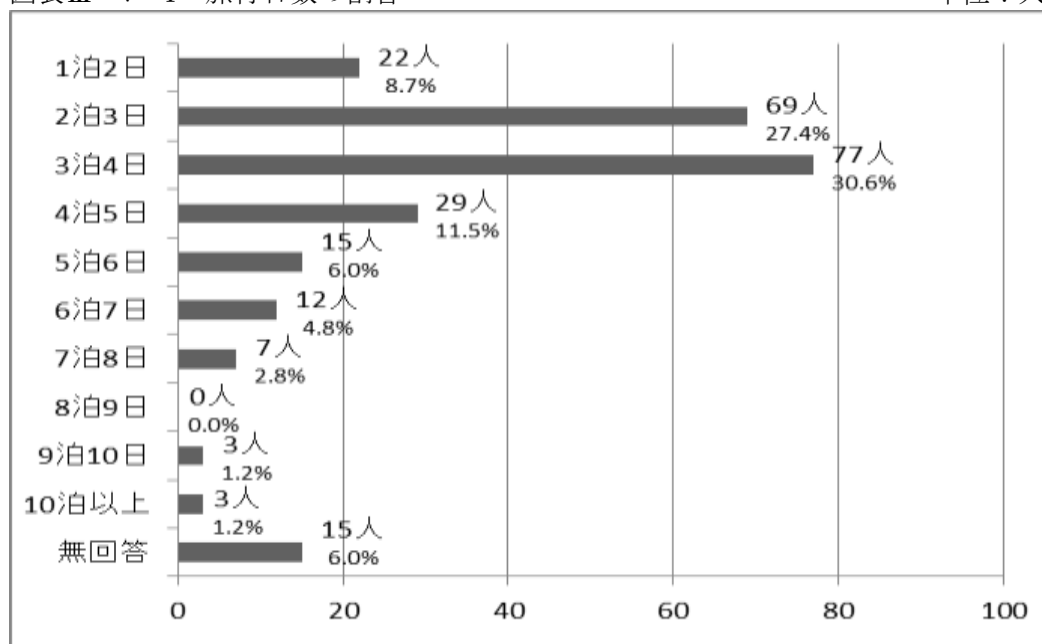
沖縄旅行日数は、「3泊4日」が最も多く 30.6%を占め、次いで「2泊3日」(27.4%)となっており、この2つで全体の約6割を占めている。

「20代」「30代」では「3泊4日」が多く、「50代」「60代」「70代」はそれ以外の年代よりも「7泊8日」～「10泊以上」の割合が高く、長期滞在者が多いことがわかる。

職業別では特に大きな違いは認められず、「2泊3日」、「3泊4日」が多い傾向にある。

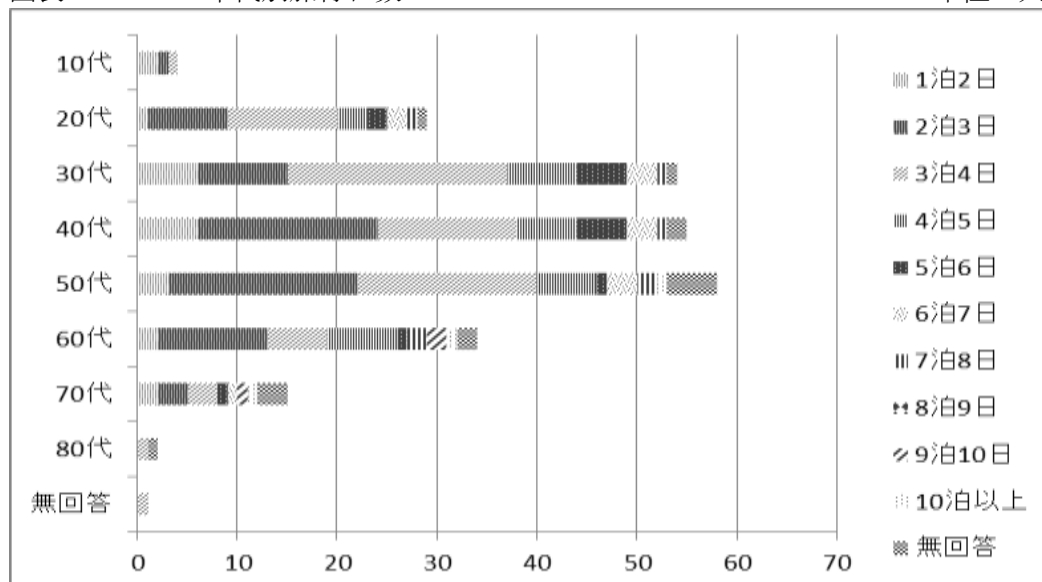
図表Ⅲ－7－1 旅行日数の割合

単位：人



図表Ⅲ－7－2 年代別旅行日数

単位：人



図表Ⅲ－7－3 年代別旅行日数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
1泊2日	2	1	6	6	3	2	2	0	0	22
2泊3日	1	8	9	18	19	11	3	0	0	69
3泊4日	1	11	22	14	18	6	3	1	1	77
4泊5日	0	3	7	6	6	7	0	0	0	29
5泊6日	0	2	5	5	1	1	1	0	0	15
6泊7日	0	2	3	3	3	0	1	0	0	12
7泊8日	0	1	1	1	2	2	0	0	0	7
8泊9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9泊10日	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
10泊以上	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
無回答	0	1	1	2	5	2	3	1	0	15
回答数	4	29	54	55	58	34	15	2	1	252
1泊2日	50.0	3.4	11.1	10.9	5.2	5.9	13.3	0.0	0.0	8.7
2泊3日	25.0	27.6	16.7	32.7	32.8	32.4	20.0	0.0	0.0	27.4
3泊4日	25.0	37.9	40.7	25.5	31.0	17.6	20.0	50.0	100.0	30.6
4泊5日	0.0	10.3	13.0	10.9	10.3	20.6	0.0	0.0	0.0	11.5
5泊6日	0.0	6.9	9.3	9.1	1.7	2.9	6.7	0.0	0.0	6.0
6泊7日	0.0	6.9	5.6	5.5	5.2	0.0	6.7	0.0	0.0	4.8
7泊8日	0.0	3.4	1.9	1.8	3.4	5.9	0.0	0.0	0.0	2.8
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9泊10日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	6.7	0.0	0.0	1.2
10泊以上	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	2.9	6.7	0.0	0.0	1.2
無回答	0.0	3.4	1.9	3.6	8.6	5.9	20.0	50.0	0.0	6.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－4 職業別旅行日数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
1泊2日	16	1	0	0	0	1	2	1	1	0	22
2泊3日	37	8	3	0	2	3	8	6	2	0	69
3泊4日	37	5	6	1	0	7	15	2	2	2	77
4泊5日	9	1	3	0	0	0	10	3	2	1	29
5泊6日	7	2	1	0	0	0	3	0	2	0	15
6泊7日	10	0	0	0	0	1	1	0	0	0	12
7泊8日	3	0	0	0	0	1	0	1	2	0	7
8泊9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9泊10日	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3
10泊以上	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
無回答	3	2	1	0	1	1	2	3	2	0	15
回答数	123	19	14	1	4	14	43	18	13	3	252
1泊2日	13.0	5.3	0.0	0.0	0.0	7.1	4.7	5.6	7.7	0.0	8.7
2泊3日	30.1	42.1	21.4	0.0	50.0	21.4	18.6	33.3	15.4	0.0	27.4
3泊4日	30.1	26.3	42.9	100.0	0.0	50.0	34.9	11.1	15.4	66.7	30.6
4泊5日	7.3	5.3	21.4	0.0	0.0	0.0	23.3	16.7	15.4	33.3	11.5
5泊6日	5.7	10.5	7.1	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	15.4	0.0	6.0
6泊7日	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.3	0.0	0.0	0.0	4.8
7泊8日	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	5.6	15.4	0.0	2.8
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9泊10日	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	2.3	5.6	0.0	0.0	1.2
10泊以上	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	5.6	0.0	0.0	1.2
無回答	2.4	10.5	7.1	0.0	25.0	7.1	4.7	16.7	15.4	0.0	6.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

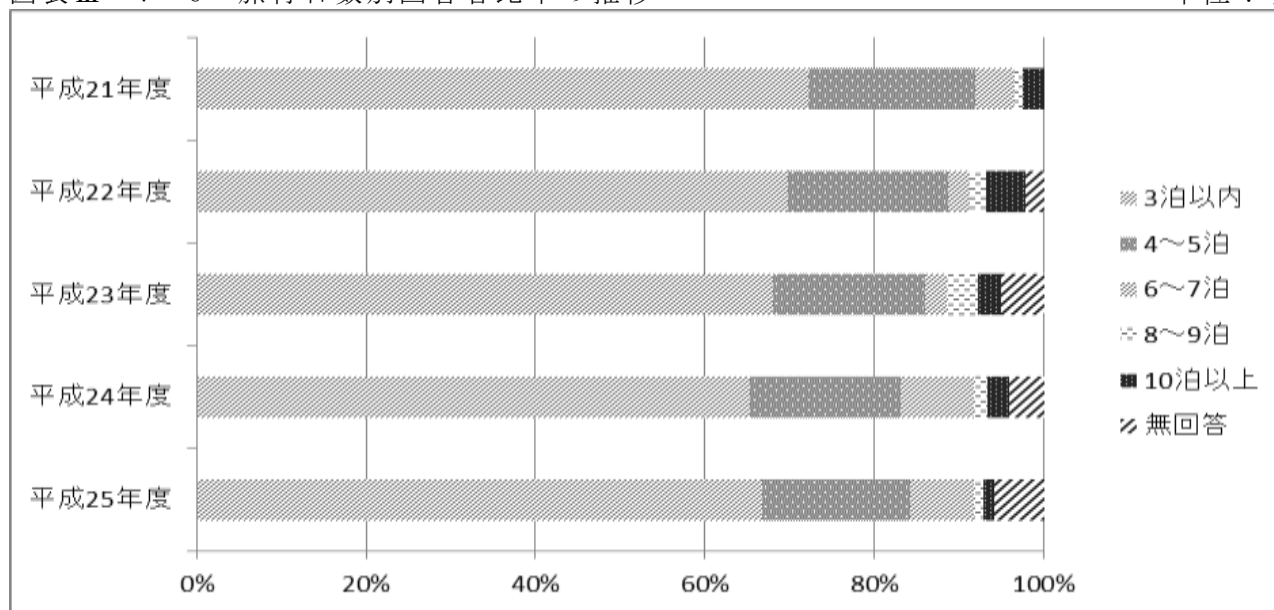
図表Ⅲ－7－5 月別旅行日数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	無回答	総計
1泊2日	0	0	9	2	0	3	0	1	0	1	0	0	6	22
2泊3日	0	1	26	13	1	3	9	4	2	1	2	0	7	69
3泊4日	1	0	24	9	9	4	7	4	1	0	4	2	12	77
4泊5日	0	0	13	3	2	1	1	0	1	0	0	0	8	29
5泊6日	0	0	5	1	5	0	1	0	0	0	0	1	2	15
6泊7日	0	0	5	0	2	1	0	0	0	1	0	0	3	12
7泊8日	0	0	3	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	7
8泊9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9泊10日	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3
10泊以上	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3
無回答	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	15
回答数	1	2	87	28	20	14	19	10	4	4	7	3	53	252
1泊2日	0.0	0.0	10.3	7.1	0.0	21.4	0.0	10.0	0.0	25.0	0.0	0.0	11.3	8.7
2泊3日	0.0	50.0	29.9	46.4	5.0	21.4	47.4	40.0	50.0	25.0	28.6	0.0	13.2	27.4
3泊4日	100.0	0.0	27.6	32.1	45.0	28.6	36.8	40.0	25.0	0.0	57.1	66.7	22.6	30.6
4泊5日	0.0	0.0	14.9	10.7	10.0	7.1	5.3	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	15.1	11.5
5泊6日	0.0	0.0	5.7	3.6	25.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	3.8	6.0
6泊7日	0.0	0.0	5.7	0.0	10.0	7.1	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	5.7	4.8
7泊8日	0.0	0.0	3.4	0.0	5.0	0.0	5.3	10.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	2.8
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9泊10日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.2
10泊以上	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	1.9	1.2
無回答	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.5	6.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－6 旅行日数別回答者比率の推移

単位：％



図表Ⅲ－7－7 旅行期間回答者比率の推移（過去5年間）

単位：％

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
3泊以内	72.1	71.0	67.8	63.4	66.7
4～5泊	19.6	19.3	18.0	17.3	17.5
6～7泊	4.6	2.7	2.6	8.4	7.5
8～9泊	1.1	1.9	3.7	1.5	1.2
10泊以上	2.1	4.7	2.6	2.6	1.2
無回答	0.4	2.3	5.2	4.0	6.0

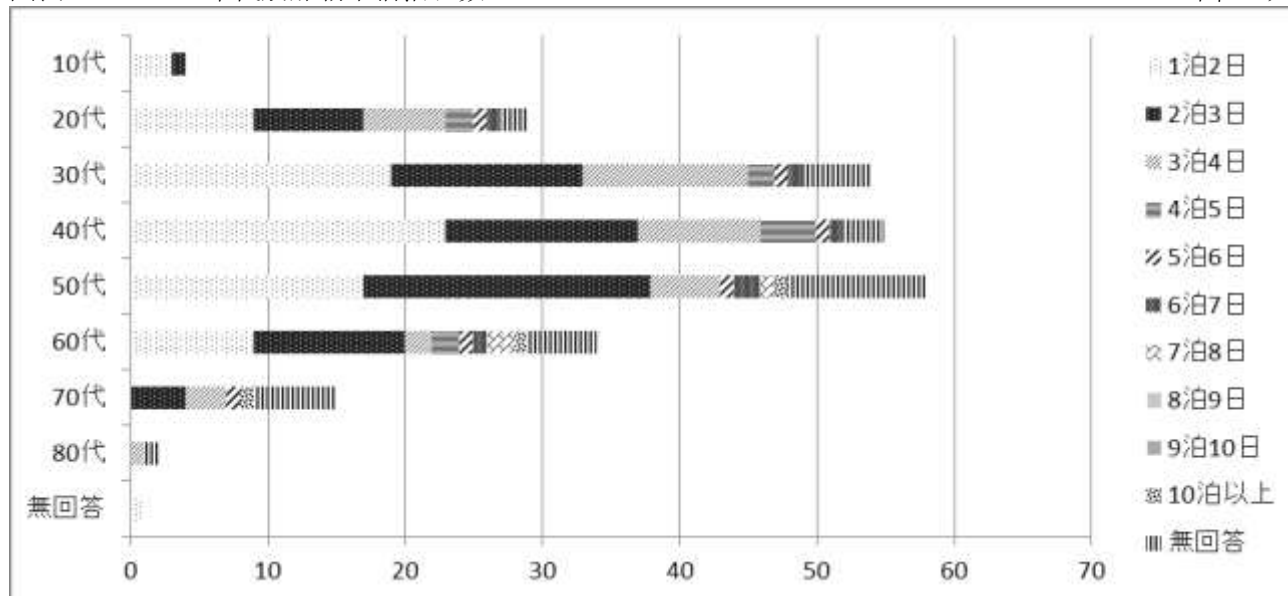
2) 那覇市宿泊日数

旅行期間中の那覇市宿泊日数は、「1泊」81名(32.1%)「2泊」73名(29.0%)、次いで「3泊」38名(15.1%)となっている。昨年度は「3泊」が33.7%と最も多く、平成22、23年度は「2泊」が最も多い回答であったので、「1泊」が最も多くなったのは、平成21年度以来である。

年代別では、「10代」から「40代」は、「1泊」が最も多い回答数となっている。それ以外の年代では「80代」を除き、「2泊」が多い回答数になっている。

図表Ⅲ－7－8 年代別那覇市宿泊日数

単位：人



図表Ⅲ－7－9 年代別那覇市宿泊日数

単位：人(上段)、%(下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
1泊2日	3	9	19	23	17	9	0	0	1	81
2泊3日	1	8	14	14	21	11	4	0	0	73
3泊4日	0	6	12	9	5	2	3	1	0	38
4泊5日	0	2	2	4	0	2	0	0	0	10
5泊6日	0	1	1	1	1	1	1	0	0	6
6泊7日	0	1	1	1	2	1	0	0	0	6
7泊8日	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
8泊9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9泊10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10泊以上	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
無回答	0	2	5	3	10	5	6	1	0	32
回答数	4	29	54	55	58	34	15	2	1	252
1泊2日	75.0	31.0	35.2	41.8	29.3	26.5	0.0	0.0	100.0	32.1
2泊3日	25.0	27.6	25.9	25.5	36.2	32.4	26.7	0.0	0.0	29.0
3泊4日	0.0	20.7	22.2	16.4	8.6	5.9	20.0	50.0	0.0	15.1
4泊5日	0.0	6.9	3.7	7.3	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	4.0
5泊6日	0.0	3.4	1.9	1.8	1.7	2.9	6.7	0.0	0.0	2.4
6泊7日	0.0	3.4	1.9	1.8	3.4	2.9	0.0	0.0	0.0	2.4
7泊8日	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	5.9	0.0	0.0	0.0	1.2
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9泊10日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10泊以上	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	2.9	6.7	0.0	0.0	1.2
無回答	0.0	6.9	9.3	5.5	17.2	14.7	40.0	50.0	0.0	12.7
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－10 職業別那覇市宿泊日数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
1泊2日	42	9	1	1	0	5	15	4	3	1	81
2泊3日	41	6	3	0	2	3	11	3	3	1	73
3泊4日	20	1	4	0	0	3	8	1	1	0	38
4泊5日	3	0	2	0	0	0	2	1	1	1	10
5泊6日	2	0	1	0	0	0	1	0	2	0	6
6泊7日	3	0	0	0	0	1	1	0	1	0	6
7泊8日	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
8泊9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9泊10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10泊以上	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
無回答	10	3	3	0	2	2	4	6	2	0	32
回答数	123	19	14	1	4	14	43	18	13	3	252
1泊2日	34.1	47.4	7.1	100.0	0.0	35.7	34.9	22.2	23.1	33.3	32.1
2泊3日	33.3	31.6	21.4	0.0	50.0	21.4	25.6	16.7	23.1	33.3	29.0
3泊4日	16.3	5.3	28.6	0.0	0.0	21.4	18.6	5.6	7.7	0.0	15.1
4泊5日	2.4	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	4.7	5.6	7.7	33.3	4.0
5泊6日	1.6	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	15.4	0.0	2.4
6泊7日	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.3	0.0	7.7	0.0	2.4
7泊8日	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	1.2
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9泊10日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10泊以上	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	5.6	0.0	0.0	1.2
無回答	8.1	15.8	21.4	0.0	50.0	14.3	9.3	33.3	15.4	0.0	12.7
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

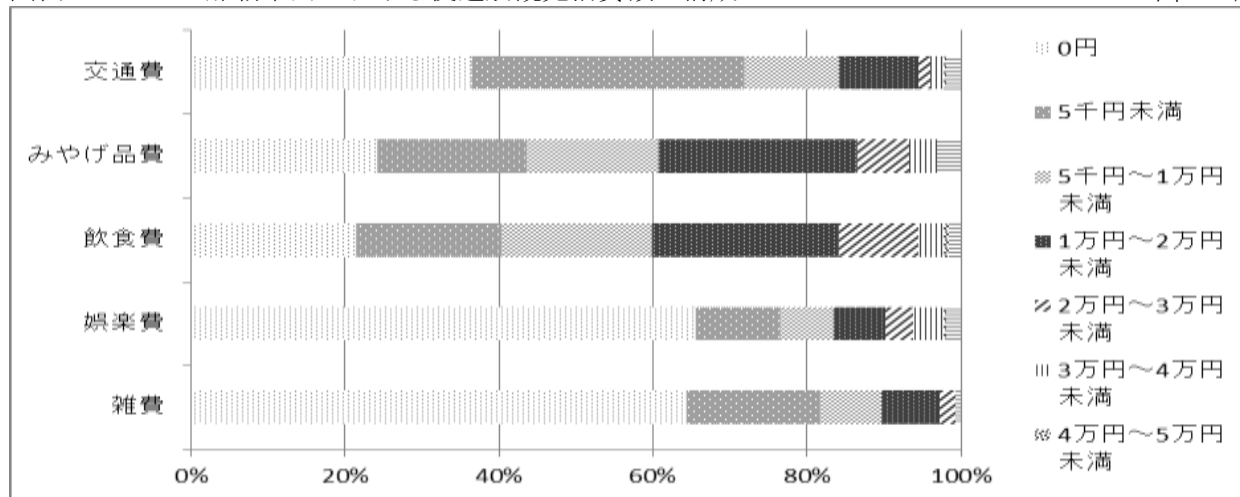
8. 那覇市内における観光消費額

「那覇市内だけで支出した一人あたりの費用」（パッケージに含まれる料金を除く）について、支出の費目は以下のようにになっている。（一人あたりの平均消費額は、『図表Ⅱ－8 観光客の一人あたりの消費額内訳』参照）

交通費は、交通機関を利用しなかった「0円」が36.5%と最も多く、次いで「5千円未満」の回答者が35.3%となっている。娯楽費及び雑費は、「0円」が約65%と最も多くなっているのに対し、みやげ品費及び飲食費は、「0円」が25%未満にとどまっており、那覇市内における観光客の多くが、娯楽等ではなくおみやげ購入と食事へ消費していることがわかる。

図表Ⅲ－8－1 那覇市内における使途別観光消費額の構成比

単位：％



図表Ⅲ－8－2 那覇市内における使途別観光消費額（全旅行期間）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	総計
交通費	92	89	31	26	4	4	1	5	252
みやげ品費	61	49	43	65	17	9	0	8	252
飲食費	54	48	49	61	26	8	2	4	252
娯楽費	165	28	17	17	9	10	1	5	252
雑費	162	44	20	19	5	0	0	2	252
交通費	36.5	35.3	12.3	10.3	1.6	1.6	0.4	2.0	100.0
みやげ品費	24.2	19.4	17.1	25.8	6.7	3.6	0.0	3.2	100.0
飲食費	21.4	19.0	19.4	24.2	10.3	3.2	0.8	1.6	100.0
娯楽費	65.5	11.1	6.7	6.7	3.6	4.0	0.4	2.0	100.0
雑費	64.3	17.5	7.9	7.5	2.0	0.0	0.0	0.8	100.0

図表Ⅲ－８－３ 訪問回数別観光消費額（回答者数）

単位：人

区分	来県回数	0円	5千円未満	5千円～1万円 未満	1万円～2万円 未満	2万円～3万円 未満	3万円～4万円 未満	4万円～5万円 未満	5万円以上	総計
交通費	初めて	29	13	5	6	1	1	0	0	55
	2回目	13	10	3	7	0	2	0	2	37
	3回目	7	11	2	1	0	0	0	0	21
	4回目	39	53	20	12	2	1	0	3	130
	無回答	4	2	1	0	1	0	1	0	9
	総計	92	89	31	26	4	4	1	5	252
みやげ品費	初めて	13	6	13	14	4	3	0	2	55
	2回目	8	6	8	9	2	3	0	1	37
	3回目	3	4	6	6	2	0	0	0	21
	4回目	32	31	15	35	9	3	0	5	130
	無回答	5	2	1	1	0	0	0	0	9
	総計	61	49	43	65	17	9	0	8	252
飲食費	初めて	11	10	13	15	5	0	0	1	55
	2回目	13	6	8	5	3	1	0	1	37
	3回目	5	5	5	6	0	0	0	0	21
	4回目	21	26	22	33	17	7	2	2	130
	無回答	4	1	1	2	1	0	0	0	9
	総計	54	48	49	61	26	8	2	4	252
娯楽費	初めて	41	6	3	3	1	1	0	0	55
	2回目	28	4	2	1	0	1	1	0	37
	3回目	8	7	1	3	1	0	0	1	21
	4回目	81	11	11	9	6	8	0	4	130
	無回答	7	0	0	1	1	0	0	0	9
	総計	165	28	17	17	9	10	1	5	252

図表Ⅲ－８－４ 訪問回数別観光消費額（回答比率）

単位：％

区分	来県回数	0円	5千円未満	5千円～1万円 未満	1万円～2万円 未満	2万円～3万円 未満	3万円～4万円 未満	4万円～5万円 未満	5万円以上	総計
交通費	初めて	52.7	23.6	9.1	10.9	1.8	1.8	0.0	0.0	100.0
	2回目	35.1	27.0	8.1	18.9	0.0	5.4	0.0	5.4	100.0
	3回目	33.3	52.4	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	4回目	30.0	40.8	15.4	9.2	1.5	0.8	0.0	2.3	100.0
	無回答	44.4	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	100.0
	総計	36.5	35.3	12.3	10.3	1.6	1.6	0.4	2.0	100.0
みやげ品費	初めて	23.6	10.9	23.6	25.5	7.3	5.5	0.0	3.6	100.0
	2回目	21.6	16.2	21.6	24.3	5.4	8.1	0.0	2.7	100.0
	3回目	14.3	19.0	28.6	28.6	9.5	0.0	0.0	0.0	100.0
	4回目	24.6	23.8	11.5	26.9	6.9	2.3	0.0	3.8	100.0
	無回答	55.6	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	24.2	19.4	17.1	25.8	6.7	3.6	0.0	3.2	100.0
飲食費	初めて	20.0	18.2	23.6	27.3	9.1	0.0	0.0	1.8	100.0
	2回目	35.1	16.2	21.6	13.5	8.1	2.7	0.0	2.7	100.0
	3回目	23.8	23.8	23.8	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	4回目	16.2	20.0	16.9	25.4	13.1	5.4	1.5	1.5	100.0
	無回答	44.4	11.1	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	21.4	19.0	19.4	24.2	10.3	3.2	0.8	1.6	100.0
娯楽費	初めて	74.5	10.9	5.5	5.5	1.8	1.8	0.0	0.0	100.0
	2回目	75.7	10.8	5.4	2.7	0.0	2.7	2.7	0.0	100.0
	3回目	38.1	33.3	4.8	14.3	4.8	0.0	0.0	4.8	100.0
	4回目	62.3	8.5	8.5	6.9	4.6	6.2	0.0	3.1	100.0
	無回答	77.8	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	65.5	11.1	6.7	6.7	3.6	4.0	0.4	2.0	100.0

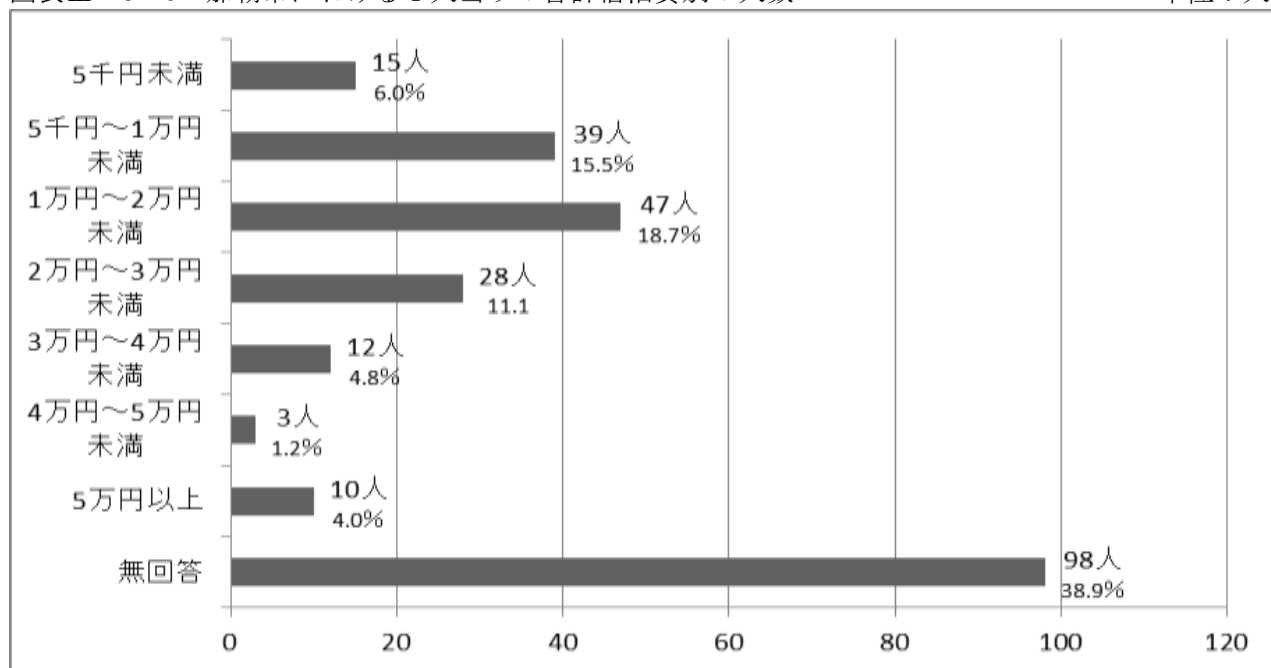
図表Ⅲ－8－5 那覇市における1人当りの合計宿泊費別の人数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	5千円未満	5千円～1万円 未満	1万円～2万円 未満	2万円～3万円 未満	3万円～4万円 未満	4万円～5万円 未満	5万円以上	無回答	総計
人数	15	39	47	28	12	3	10	98	252
構成比	6.0	15.5	18.7	11.1	4.8	1.2	4.0	38.9	100.0

図表Ⅲ－8－6 那覇市における1人当りの合計宿泊費別の人数

単位：人



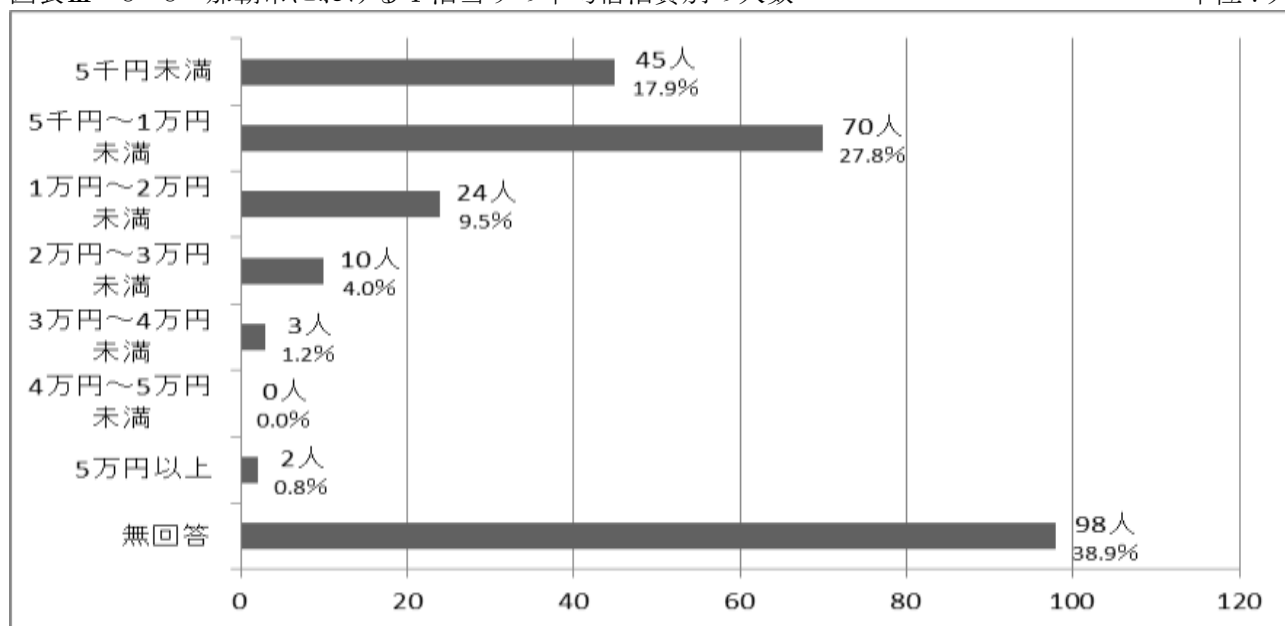
図表Ⅲ－8－7 那覇市における1泊当りの平均宿泊費別の人数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	5千円未満	5千円～1万円 未満	1万円～2万円 未満	2万円～3万円 未満	3万円～4万円 未満	4万円～5万円 未満	5万円以上	無回答	総計
人数	45	70	24	10	3	0	2	98	252
構成比	17.9	27.8	9.5	4.0	1.2	0.0	0.8	38.9	100.0

図表Ⅲ－8－8 那覇市における1泊当りの平均宿泊費別の人数

単位：人



9. 那覇市内での交通手段

旅行中の交通手段は、「レンタカー」が最も多く、36.2%となっており、次いで「モノレール」(26.6%)、「タクシー」(14.7%)の順となっている。年代別にみると、「20代」から「40代」で同様の順位である。さらに来訪回数別にみると、「4回目以上」の来訪者は「モノレール」や「路線バス」を乗りこなしていることがうかがえる。また、「貸切バス」は、来訪回数が少ない旅行者が利用する傾向にある。「貸切バス」以外に関しては昨年度調査と同傾向が続いていると言える。

図表Ⅲ－9－1 年代別交通手段（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
路線バス	1	4	4	3	14	3	4	0	0	33
貸切バス	2	3	1	1	3	2	0	0	0	12
タクシー	1	4	10	15	11	12	5	0	0	58
レンタカー	1	17	38	33	29	18	5	1	1	143
モノレール	1	10	25	26	25	11	7	0	0	105
友人・知人の車	0	0	5	3	6	6	2	0	0	22
その他	0	1	2	3	4	1	4	1	0	16
無回答	0	2	1	0	2	0	1	0	0	6
回答数	6	41	86	84	94	53	28	2	1	395
路線バス	16.7	9.8	4.7	3.6	14.9	5.7	14.3	0.0	0.0	8.4
貸切バス	33.3	7.3	1.2	1.2	3.2	3.8	0.0	0.0	0.0	3.0
タクシー	16.7	9.8	11.6	17.9	11.7	22.6	17.9	0.0	0.0	14.7
レンタカー	16.7	41.5	44.2	39.3	30.9	34.0	17.9	50.0	100.0	36.2
モノレール	16.7	24.4	29.1	31.0	26.6	20.8	25.0	0.0	0.0	26.6
友人・知人の車	0.0	0.0	5.8	3.6	6.4	11.3	7.1	0.0	0.0	5.6
その他	0.0	2.4	2.3	3.6	4.3	1.9	14.3	50.0	0.0	4.1
無回答	0.0	4.9	1.2	0.0	2.1	0.0	3.6	0.0	0.0	1.5
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－9－2 来訪回数別交通手段（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
路線バス	9	4	2	17	1	33
貸切バス	4	4	2	2	0	12
タクシー	11	5	6	32	4	58
レンタカー	34	23	10	74	2	143
モノレール	18	13	6	66	2	105
友人・知人の車	3	2	1	14	2	22
その他	3	1	3	6	3	16
無回答	31	23	13	66	5	138
回答数	113	75	43	277	19	527
路線バス	8.0	5.3	4.7	6.1	5.3	6.3
貸切バス	3.5	5.3	4.7	0.7	0.0	2.3
タクシー	9.7	6.7	14.0	11.6	21.1	11.0
レンタカー	30.1	30.7	23.3	26.7	10.5	27.1
モノレール	15.9	17.3	14.0	23.8	10.5	19.9
友人・知人の車	2.7	2.7	2.3	5.1	10.5	4.2
その他	2.7	1.3	7.0	2.2	15.8	3.0
無回答	27.4	30.7	30.2	23.8	26.3	26.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

10. 旅行コース

1) 宿泊ルート

回答者の宿泊ルートは、宿泊された地区の設問から集計をしている。また設問の地区は、那覇市内、那覇市以外の沖縄本島、本島周辺離島（慶良間、久米、その他）、離島（宮古、八重山）である。

宿泊ルートの回答数は、「那覇市内のみ宿泊」が51.6%と最も多い。次いで「本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊」（19.8%）、「那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊」（5.2%）、「那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊」（4.4%）の順となっている。これは那覇市を沖縄旅行の初日あるいは最終日の宿泊地を選ぶパターンが多いということである。交通拠点である空港と港湾を抱える那覇市ならではの特徴であろう。加えて、那覇市が都市観光の対象としてとらえられている様子も見て取れる。

旅行期間別の宿泊ルートでみると、「那覇市のみ宿泊」の割合は、「1泊2日」（15.4%）、「2泊3日」（38.5%）、「3泊4日」（24.6%）となっており、「2泊3日」が最も多い。

図表Ⅲ－10－1 宿泊ルート

単位：人、%

	回答数	構成比
那覇のみ宿泊	130	51.6
那覇市外のみ宿泊（本島内）	6	2.4
本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	50	19.8
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊	13	5.2
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	11	4.4
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	9	3.6
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	3	1.2
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	5	2.0
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	1	0.4
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	4	1.6
その他	4	1.6
無回答	16	6.3
回答数	252	100.0

図表Ⅲ－10－2 旅行期間別宿泊ルート

単位：人（上段）、%（下段）

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7～9泊	10泊以上	無回答	総計
那覇のみ宿泊	20	50	32	12	6	4	1	1	4	130
那覇市外のみ宿泊（本島内）	0	1	3	1	0	0	0	0	1	6
本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	0	10	24	5	5	2	3	0	1	50
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊	0	4	8	0	1	0	0	0	0	13
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	0	0	4	4	2	1	0	0	0	11
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0	1	0	3	1	2	2	0	0	9
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0	0	0	4	0	0	1	0	0	5
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	1	1	0	1	1	0	0	4
その他	0	0	0	1	0	0	0	2	1	4
無回答	1	2	3	0	0	3	2	1	4	16
回答数	21	69	77	32	15	13	10	4	11	252
那覇のみ宿泊	95.2	72.5	41.6	37.5	40.0	30.8	10.0	25.0	36.4	51.6
那覇市外のみ宿泊（本島内）	0.0	1.4	3.9	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	2.4
本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	0.0	14.5	31.2	15.6	33.3	15.4	30.0	0.0	9.1	19.8
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊	0.0	5.8	10.4	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	5.2	12.5	13.3	7.7	0.0	0.0	0.0	4.4
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0.0	1.4	0.0	9.4	6.7	15.4	20.0	0.0	0.0	3.6
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0.0	1.4	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	2.0
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	1.3	3.1	0.0	7.7	10.0	0.0	0.0	1.6
その他	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	50.0	9.1	1.6
無回答	4.8	2.9	3.9	0.0	0.0	23.1	20.0	25.0	36.4	6.3
回答割合	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2) 観光ルート

滞在中に訪れた観光地は、那覇市内では「国際通り周辺」が 31.7%と最も多く、次いで「首里城」(14.2%)となっている。また地区別については、「北部観光」が 29.5%、「中部観光」が 34.2%、「南部観光」も 25.1%と、那覇市を中心にはぼまんべんなく観光している実態がうかがえる。

男女別、年代別にみても、那覇市内の観光地、地区別ともほぼ同様の傾向が見られる。

来訪回数別にみると、「初めて」の来訪者は、「国際通り周辺」、「首里城」といったいわゆる「入門コース」を訪れているようだが、「4 回目以上」になると、「国際通り周辺」のほかに「牧志公設市場」、「壺屋周辺」、「新都心」など、大通りから一歩踏み込んだスポットを楽しみつつ、行動範囲を広げているのうかがえる。

時間帯別では、「国際通り周辺」は「夕方以降」が最も多く、「首里城」は「午前」が最も多くなっている。午前中に「国際通り」に人が集まらないのは、商店の開店時間が本土に比べて遅めなのも一因と考えられる。

図表Ⅲ－10－3 観光コース回答者数（複数回答有）

単位：人

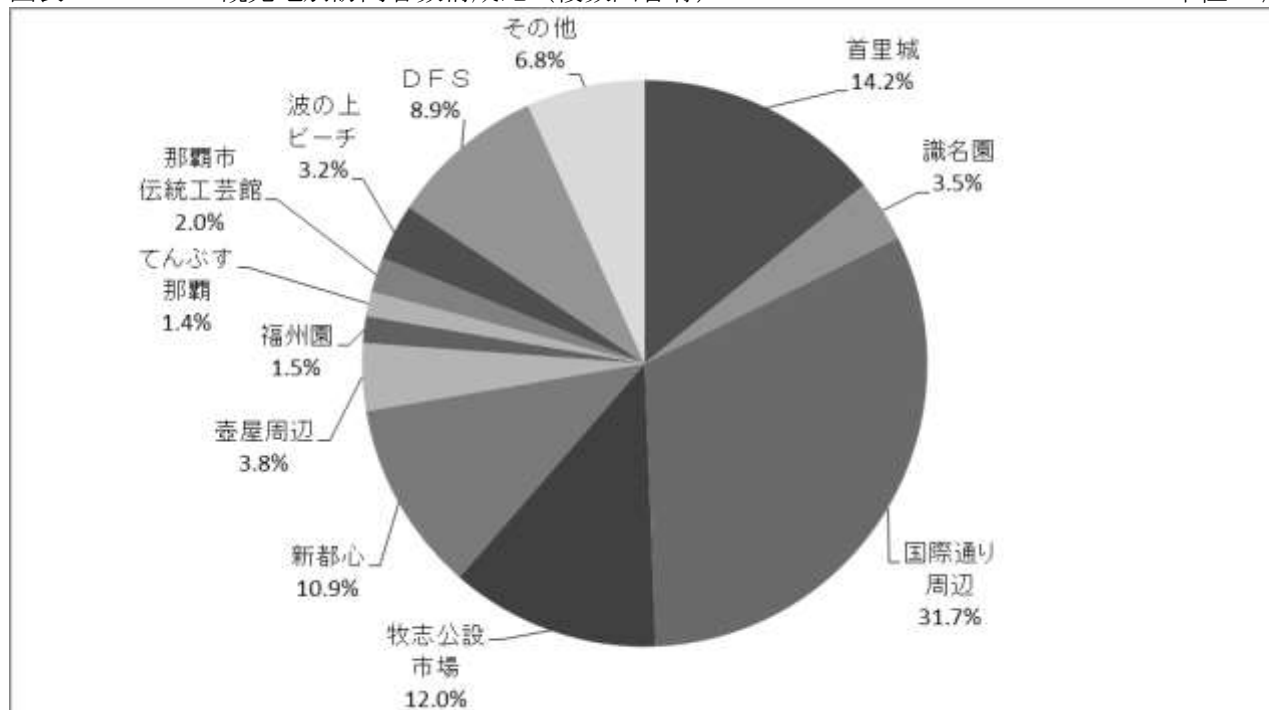
那覇市内													
観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
回答数	92	23	206	78	71	25	10	9	13	21	58	44	650

単位：人

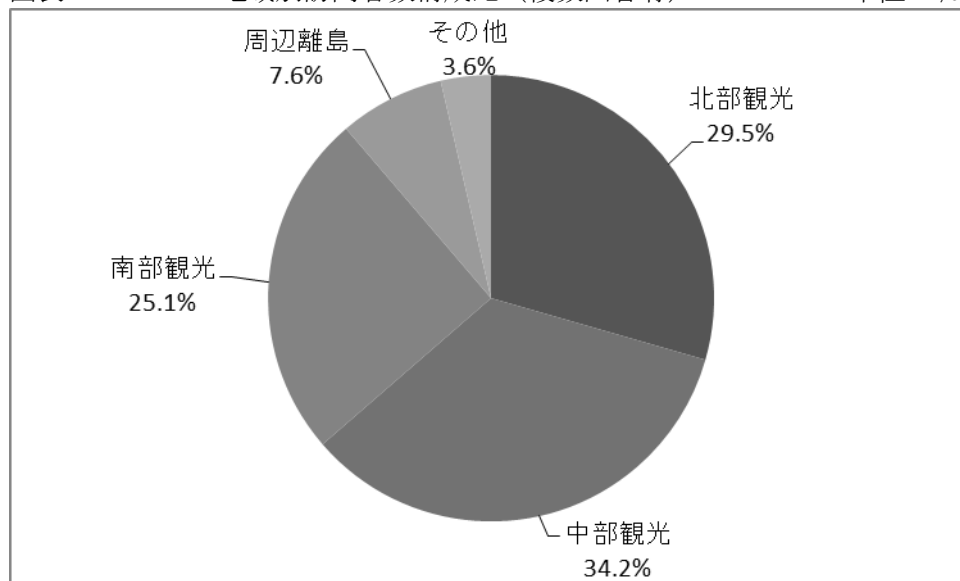
那覇市外					
地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他
回答数	81	94	69	21	10
総計	275				

図表Ⅲ－10－4 観光地別訪問者数構成比（複数回答有）

単位：%



図表Ⅲ－10－5 地域別訪問者数構成比（複数回答有） 単位：％



図表Ⅲ－10－6 男女別観光地訪問者数（複数回答有） 単位：人（上段）、％（下段）

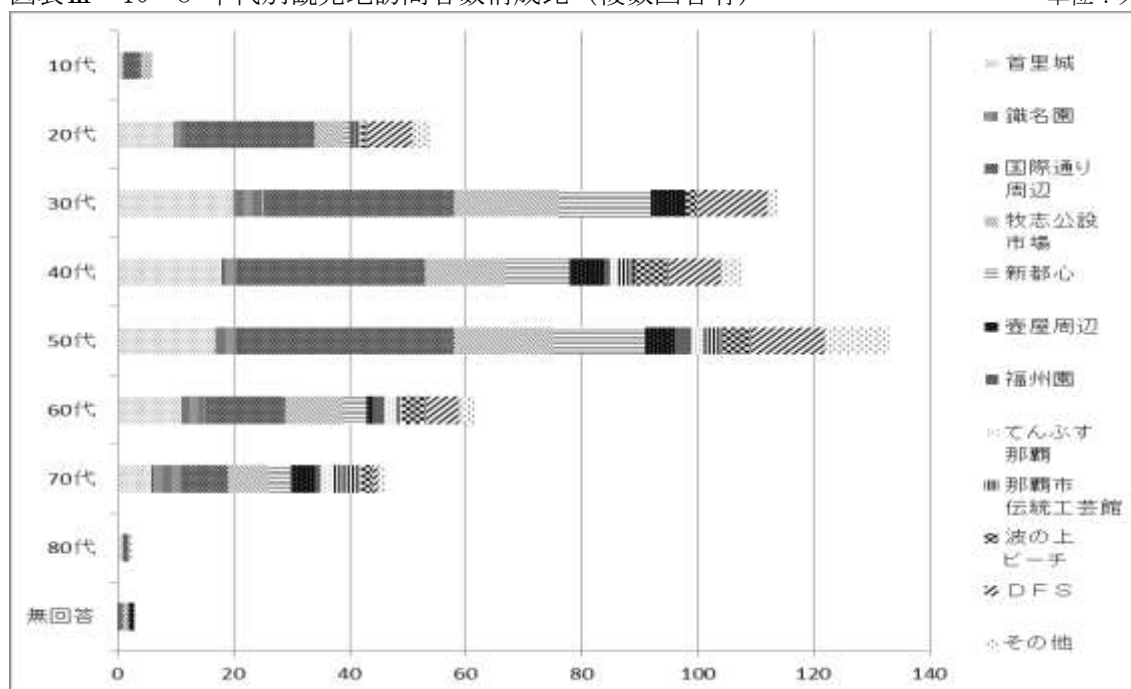
観光地	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぶす 那覇	那覇市 伝統工芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総計
男	34	9	66	35	29	12	4	3	8	8	19	14	241
女	47	13	81	37	21	10	5	4	4	12	28	11	273
無回答	3	1	3	2	2	1	0	0	1	0	2	0	15
回答数	84	23	150	74	52	23	9	7	13	20	49	25	529
男	40.5	39.1	44.0	47.3	55.8	52.2	44.4	42.9	61.5	40.0	38.8	56.0	45.6
女	56.0	56.5	54.0	50.0	40.4	43.5	55.6	57.1	30.8	60.0	57.1	44.0	51.6
無回答	3.6	4.3	2.0	2.7	3.8	4.3	0.0	0.0	7.7	0.0	4.1	0.0	2.8
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－10－7 男女別地域訪問者数（複数回答有） 単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
男	37	39	30	9	5	120
女	41	53	39	11	5	149
無回答	3	2	0	1	0	6
回答数	81	94	69	21	10	275

図表Ⅲ－10－8 年代別観光地訪問者数構成比（複数回答有）

単位：人



図表Ⅲ－10－9 年代別観光地訪問者数（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

観光地	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす 那覇	那覇市 伝統工芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総計
10代	1	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6
20代	10	2	22	5	1	0	1	0	1	1	8	3	54
30代	20	5	33	18	16	6	0	0	0	2	12	2	114
40代	18	3	32	14	11	6	1	1	3	6	9	4	108
50代	17	4	37	17	16	5	3	2	3	5	13	11	133
60代	11	4	14	10	4	1	2	2	1	4	6	3	62
70代	6	5	8	7	4	4	1	2	5	2	1	1	46
80代	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3
無回答	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
回答数	84	23	150	74	52	23	9	7	13	20	49	25	529
10代	1.2	0.0	2.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1
20代	11.9	8.7	14.7	6.8	1.9	0.0	11.1	0.0	7.7	5.0	16.3	12.0	10.2
30代	23.8	21.7	22.0	24.3	30.8	26.1	0.0	0.0	0.0	10.0	24.5	8.0	21.6
40代	21.4	13.0	21.3	18.9	21.2	26.1	11.1	14.3	23.1	30.0	18.4	16.0	20.4
50代	20.2	17.4	24.7	23.0	30.8	21.7	33.3	28.6	23.1	25.0	26.5	44.0	25.1
60代	13.1	17.4	9.3	13.5	7.7	4.3	22.2	28.6	7.7	20.0	12.2	12.0	11.7
70代	7.1	21.7	5.3	9.5	7.7	17.4	11.1	28.6	38.5	10.0	2.0	4.0	8.7
80代	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.6
無回答	0.0	0.0	0.7	1.4	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

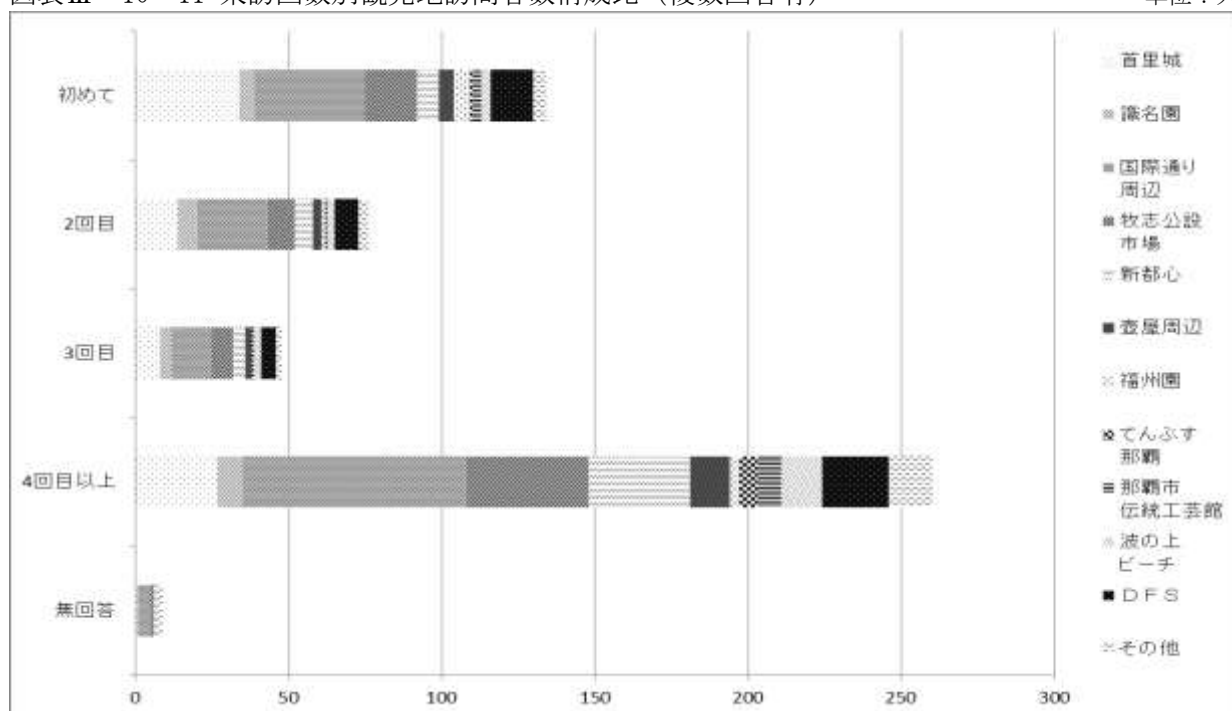
図表Ⅲ－10－10 年代別地域訪問者数（複数回答有）

単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
10代	1	0	0	0	0	1
20代	12	12	5	3	4	36
30代	22	23	19	8	0	72
40代	19	18	14	2	4	57
50代	14	24	18	4	1	61
60代	12	14	11	3	1	41
70代	1	2	1	1	0	5
80代	0	0	0	0	0	0
無回答	0	1	1	0	0	2
総計	81	94	69	21	10	275

図表Ⅲ－10－11 来訪回数別観光地訪問者数構成比（複数回答有）

単位：人



図表Ⅲ－10－12 来訪回数別観光地訪問者数（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

観光地	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす 那覇	那覇市 伝統工芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総計
初めて	34	5	36	17	7	5	5	1	3	3	14	4	134
2回目	14	6	23	9	6	3	1	0	1	2	8	3	76
3回目	8	4	13	7	4	2	0	0	1	2	5	2	48
4回目以上	27	8	73	40	33	13	3	6	8	13	22	14	260
無回答	1	0	4	1	2	0	0	0	0	0	0	1	9
回答数	84	23	149	74	52	23	9	7	13	20	49	24	527
初めて	40.5	21.7	24.2	23.0	13.5	21.7	55.6	14.3	23.1	15.0	28.6	16.7	25.4
2回目	16.7	26.1	15.4	12.2	11.5	13.0	11.1	0.0	7.7	10.0	16.3	12.5	14.4
3回目	9.5	17.4	8.7	9.5	7.7	8.7	0.0	0.0	7.7	10.0	10.2	8.3	9.1
4回目以上	32.1	34.8	49.0	54.1	63.5	56.5	33.3	85.7	61.5	65.0	44.9	58.3	49.3
無回答	1.2	0.0	2.7	1.4	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	1.7
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－10－13 来訪回数別地域訪問者数（複数回答有）

単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
初めて	23	25	21	4	2	75
2回目	14	17	9	4	2	46
3回目	6	9	9	3	0	27
4回目以上	36	41	29	10	5	121
無回答	2	2	1	0	1	6
総計	81	94	69	21	10	275

図表Ⅲ-10-14 月別観光地訪問者数（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

観光地	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぶす 那覇	那覇市 伝統工芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総計
4月	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	5
5月	0	0	2	1	1	0	0	0	0	1	0	2	7
6月	29	4	55	27	18	4	3	3	3	5	17	10	178
7月	11	1	20	8	1	2	1	1	1	3	3	3	55
8月	2	2	15	5	6	5	0	0	0	2	5	1	43
9月	6	3	4	4	3	1	0	0	1	0	1	0	23
10月	10	6	14	3	5	0	1	0	0	1	7	4	51
11月	7	4	8	7	6	4	1	0	3	1	1	1	43
12月	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	1	6
1月	1	0	3	2	1	1	1	1	0	1	1	1	12
2月	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	6
3月	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
回答数	68	20	128	61	43	18	6	5	8	14	40	23	434
4月	0.0	0.0	0.8	1.6	2.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	1.2
5月	0.0	0.0	1.6	1.6	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	8.7	1.6
6月	42.6	20.0	43.0	44.3	41.9	22.2	50.0	60.0	37.5	35.7	42.5	43.5	41.0
7月	16.2	5.0	15.6	13.1	2.3	11.1	16.7	20.0	12.5	21.4	7.5	13.0	12.7
8月	2.9	10.0	11.7	8.2	14.0	27.8	0.0	0.0	0.0	14.3	12.5	4.3	9.9
9月	8.8	15.0	3.1	6.6	7.0	5.6	0.0	0.0	12.5	0.0	2.5	0.0	5.3
10月	14.7	30.0	10.9	4.9	11.6	0.0	16.7	0.0	0.0	7.1	17.5	17.4	11.8
11月	10.3	20.0	6.3	11.5	14.0	22.2	16.7	0.0	37.5	7.1	2.5	4.3	9.9
12月	0.0	0.0	0.8	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	4.3	1.4
1月	1.5	0.0	2.3	3.3	2.3	5.6	0.0	20.0	0.0	7.1	2.5	4.3	2.8
2月	1.5	0.0	2.3	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	1.4
3月	1.5	0.0	1.6	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ-10-15 月別地域訪問者数（複数回答有）

単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	1	0	0	1	0	2
6月	26	36	28	7	3	100
7月	10	14	10	0	0	34
8月	9	4	3	3	0	19
9月	3	3	1	3	2	12
10月	7	10	7	0	2	26
11月	3	3	3	0	0	9
12月	2	1	2	1	1	7
1月	1	1	0	0	0	2
2月	5	5	4	0	0	14
3月	0	1	0	0	0	1
無回答	14	16	11	6	2	49
総計	81	94	69	21	10	275

図表Ⅲ-10-16 時間帯別観光地訪問者数（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

観光地	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす 那覇	那覇市 伝統工芸館	波の上 ビーチ	DFS	その他	総計
午前	45	10	40	13	18	6	5	1	5	11	12	18	184
午後	39	12	70	44	33	14	5	4	7	7	30	17	282
夕方以降	8	1	96	29	20	5	0	4	1	3	16	9	192
終日	0	0	11	1	6	1	0	0	0	0	1	3	23
午前・午後	3	0	18	5	12	1	1	0	0	1	5	11	57
午前・夕方以降	0	0	19	2	6	1	0	0	0	0	1	3	32
午後・夕方以降	0	0	28	7	7	1	0	1	0	0	3	6	53
総計	95	23	282	101	102	29	11	10	13	22	68	67	823
午前	47.4	43.5	14.2	12.9	17.6	20.7	45.5	10.0	38.5	50.0	17.6	26.9	22.4
午後	41.1	52.2	24.8	43.6	32.4	48.3	45.5	40.0	53.8	31.8	44.1	25.4	34.3
夕方以降	8.4	4.3	34.0	28.7	19.6	17.2	0.0	40.0	7.7	13.6	23.5	13.4	23.3
終日	0.0	0.0	3.9	1.0	5.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	4.5	2.8
午前・午後	3.2	0.0	6.4	5.0	11.8	3.4	9.1	0.0	0.0	4.5	7.4	16.4	6.9
午前・夕方以降	0.0	0.0	6.7	2.0	5.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	4.5	3.9
午後・夕方以降	0.0	0.0	9.9	6.9	6.9	3.4	0.0	10.0	0.0	0.0	4.4	9.0	6.4
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

11. みやげ品購入状況

那覇市内で購入したみやげ品は、「お菓子類」が37.0%と最も多くなっており、「食品」(27.4%)がそれに次いでいる。本年度は、昨年度第6位の「陶器・漆器」と昨年度第5位の「琉球ガラス製品」の順位が逆転した。

各年代別、男女別、来訪回数別にみても、この傾向はほとんど変わらない。

購入場所は、「国際通り周辺」が43.4%と最も多く、次いで「空港」(23.7%)となっている。

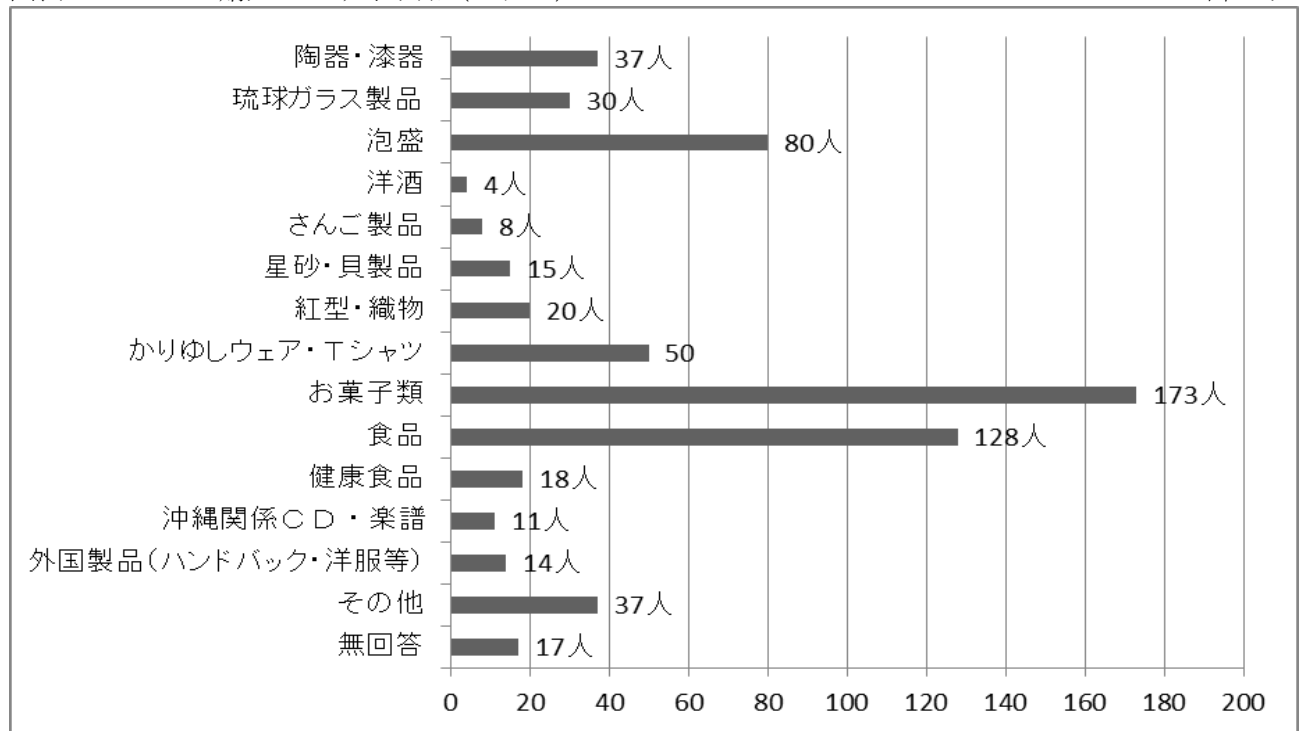
図表Ⅲ－11－1 購入したみやげ品上位5位

単位：人

区分	みやげ品	人数
1位	お菓子類	173
2位	食品	128
3位	泡盛	80
4位	かりゆしウェア・Tシャツ	50
5位	陶器・漆器	37

図表Ⅲ－11－2 購入したみやげ品（グラフ）

単位：人



図表Ⅲ－11－3 年代別みやげ品購入状況（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Ｔシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係ＣＤ・楽譜	外国製品（ハンドバック・洋服等）	その他	無回答	総計
10代	0	1	1	0	0	1	1	0	4	2	0	0	0	0	0	10
20代	5	5	9	0	1	2	0	7	21	15	3	2	1	2	2	75
30代	8	5	18	1	1	6	2	12	38	22	3	1	6	11	5	139
40代	9	5	14	0	0	4	8	15	36	25	4	4	1	8	3	136
50代	3	8	17	1	3	2	3	11	37	37	3	2	2	0	5	134
60代	6	5	15	2	2	0	2	5	25	18	2	0	4	7	1	94
70代	3	1	6	0	1	0	4	0	11	9	3	2	0	0	1	41
80代	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
回答数	37	30	80	4	8	15	20	50	173	128	18	11	14	28	17	633
10代	0.0	3.3	1.3	0.0	0.0	6.7	5.0	0.0	2.3	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
20代	13.5	16.7	11.3	0.0	12.5	13.3	0.0	14.0	12.1	11.7	16.7	18.2	7.1	7.1	11.8	11.8
30代	21.6	16.7	22.5	25.0	12.5	40.0	10.0	24.0	22.0	17.2	16.7	9.1	42.9	39.3	29.4	22.0
40代	24.3	16.7	17.5	0.0	0.0	26.7	40.0	30.0	20.8	19.5	22.2	36.4	7.1	28.6	17.6	21.5
50代	8.1	26.7	21.3	25.0	37.5	13.3	15.0	22.0	21.4	28.9	16.7	18.2	14.3	0.0	29.4	21.2
60代	16.2	16.7	18.8	50.0	25.0	0.0	10.0	10.0	14.5	14.1	11.1	0.0	28.6	25.0	5.9	14.8
70代	8.1	3.3	7.5	0.0	12.5	0.0	20.0	0.0	6.4	7.0	16.7	18.2	0.0	0.0	5.9	6.5
80代	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
無回答	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－11－4 男女別みやげ品購入状況（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Ｔシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係ＣＤ・楽譜	外国製品（ハンドバック・洋服等）	その他	無回答	総計
男	16	14	40	2	3	4	8	23	80	66	9	4	3	15	26	313
女	21	16	40	2	5	10	12	25	90	60	8	7	10	21	19	346
無回答	0	0	0	0	0	1	0	2	3	2	1	0	1	1	1	12
回答数	37	30	80	4	8	15	20	50	173	128	18	11	14	37	46	671
男	43.2	46.7	50.0	50.0	37.5	26.7	40.0	46.0	46.2	51.6	50.0	36.4	21.4	40.5	56.5	46.6
女	56.8	53.3	50.0	50.0	62.5	66.7	60.0	50.0	52.0	46.9	44.4	63.6	71.4	56.8	41.3	51.6
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	4.0	1.7	1.6	5.6	0.0	7.1	2.7	2.2	1.8
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－11－5 来訪回数別みやげ品購入状況（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Ｔシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係ＣＤ・楽譜	外国製品（ハンドバック・洋服等）	その他	無回答	総計
初めて	11	9	14	1	4	7	9	9	41	28	4	0	2	6	8	153
2回目	7	8	14	0	2	3	1	7	23	15	1	1	2	6	6	96
3回目	2	3	6	1	0	2	2	3	17	11	1	0	3	4	4	59
4回目以上	16	10	44	2	1	3	8	29	87	70	11	10	7	20	25	343
無回答	1	0	2	0	1	0	0	2	5	4	1	0	0	1	3	20
回答数	37	30	80	4	8	15	20	50	173	128	18	11	14	37	46	671
初めて	29.7	30.0	17.5	25.0	50.0	46.7	45.0	18.0	23.7	21.9	22.2	0.0	14.3	16.2	17.4	22.8
2回目	18.9	26.7	17.5	0.0	25.0	20.0	5.0	14.0	13.3	11.7	5.6	9.1	14.3	16.2	13.0	14.3
3回目	5.4	10.0	7.5	25.0	0.0	13.3	10.0	6.0	9.8	8.6	5.6	0.0	21.4	10.8	8.7	8.8
4回目以上	43.2	33.3	55.0	50.0	12.5	20.0	40.0	58.0	50.3	54.7	61.1	90.9	50.0	54.1	54.3	51.1
無回答	2.7	0.0	2.5	0.0	12.5	0.0	0.0	4.0	2.9	3.1	5.6	0.0	0.0	2.7	6.5	3.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－11－6 みやげ品購入場所（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	回答数	構成比
市内ホテル	35	8.7
国際通り周辺	174	43.4
新都心	38	9.5
空港	95	23.7
その他	54	13.5
無回答	5	1.2
回答数	401	100.0

図表Ⅲ－11－7 来訪回数別みやげ品購入場所（複数回答有） 単位：人（上段）、%（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
市内ホテル	9	4	3	18	1	35
国際通り周辺	45	27	16	82	4	174
新都心	5	5	2	25	1	38
空港	24	10	13	45	3	95
その他	6	6	7	35	0	54
無回答	2	0	0	0	3	5
回答数	91	52	41	205	12	401
市内ホテル	9.9	7.7	7.3	8.8	8.3	8.7
国際通り周辺	49.5	51.9	39.0	40.0	33.3	43.4
新都心	5.5	9.6	4.9	12.2	8.3	9.5
空港	26.4	19.2	31.7	22.0	25.0	23.7
その他	6.6	11.5	17.1	17.1	0.0	13.5
無回答	2.2	0.0	0.0	0.0	25.0	1.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

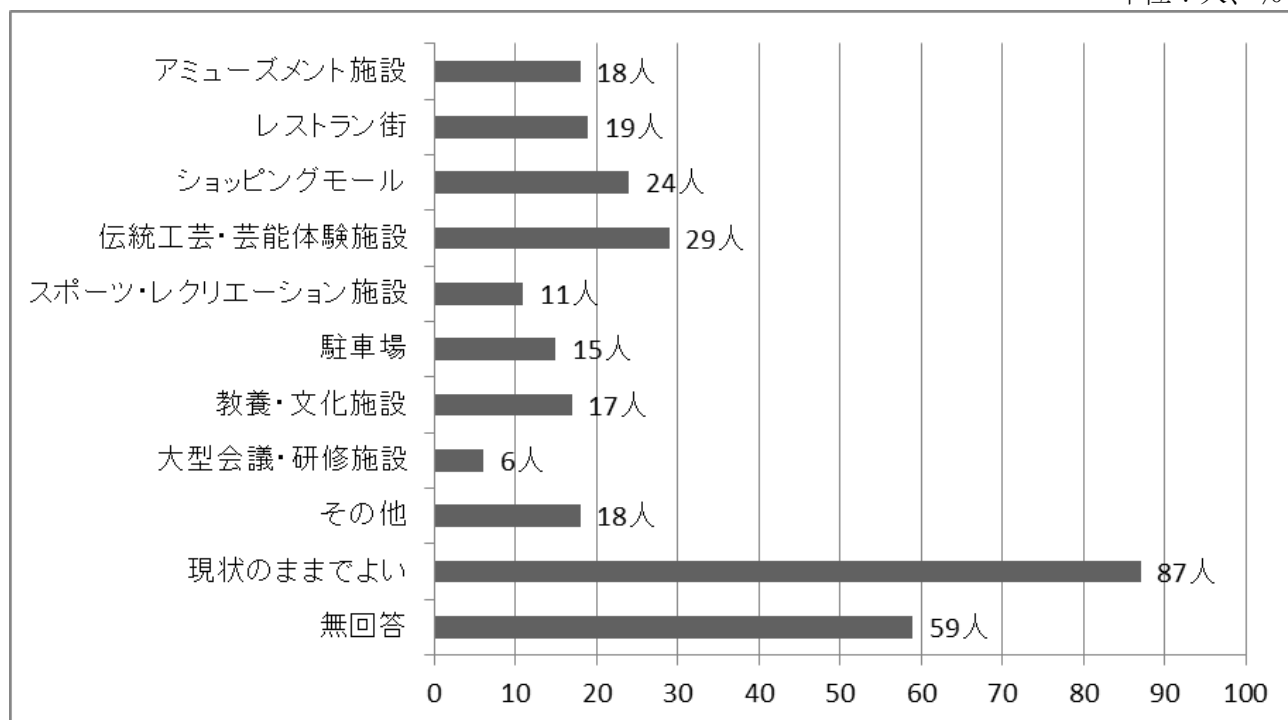
12. 那覇市内に欲しい施設

那覇市内に欲しい施設の設問では、無回答以外では「現状のままでよい」が28.7%と最も多い回答数になっている。次いで昨年度同様「伝統工芸・芸能体験施設」(9.6%)、「ショッピングモール」(7.9%)となっており、4位にレストラン街(6.3%)がきており、飲食費の伸びと共に、食への関心の深さをうかがわせる。

年代別にみると、「60代」以下の年代では「現状のままでよい」が最も多くなっている。男女別にみると、男性、女性ともに「現状のままでよい」が最も多く、それに次いで、「伝統工芸・芸能体験施設」「ショッピングモール」「レストラン街」の順となっている。

図表Ⅲ-12-1 那覇市内に欲しい施設（グラフ）

単位：人、%



図表Ⅲ－12－2 年代別那覇市内に欲しい施設（複数回答有） 単位：人（上段）、%（下段）

区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
10代	2	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	5
20代	4	2	2	3	1	2	2	0	3	7	8	34
30代	2	6	3	8	0	2	2	0	3	24	9	59
40代	4	2	6	4	2	5	5	5	6	23	7	69
50代	4	7	7	4	7	3	3	0	3	18	18	74
60代	2	1	4	7	1	3	5	1	3	9	7	43
70代	0	1	1	2	0	0	0	0	0	3	9	16
80代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
回答数	18	19	24	29	11	15	17	6	18	87	59	303
10代	11.1	0.0	4.2	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.7
20代	22.2	10.5	8.3	10.3	9.1	13.3	11.8	0.0	16.7	8.0	13.6	11.2
30代	11.1	31.6	12.5	27.6	0.0	13.3	11.8	0.0	16.7	27.6	15.3	19.5
40代	22.2	10.5	25.0	13.8	18.2	33.3	29.4	83.3	33.3	26.4	11.9	22.8
50代	22.2	36.8	29.2	13.8	63.6	20.0	17.6	0.0	16.7	20.7	30.5	24.4
60代	11.1	5.3	16.7	24.1	9.1	20.0	29.4	16.7	16.7	10.3	11.9	14.2
70代	0.0	5.3	4.2	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	15.3	5.3
80代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.7	0.7
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.3
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

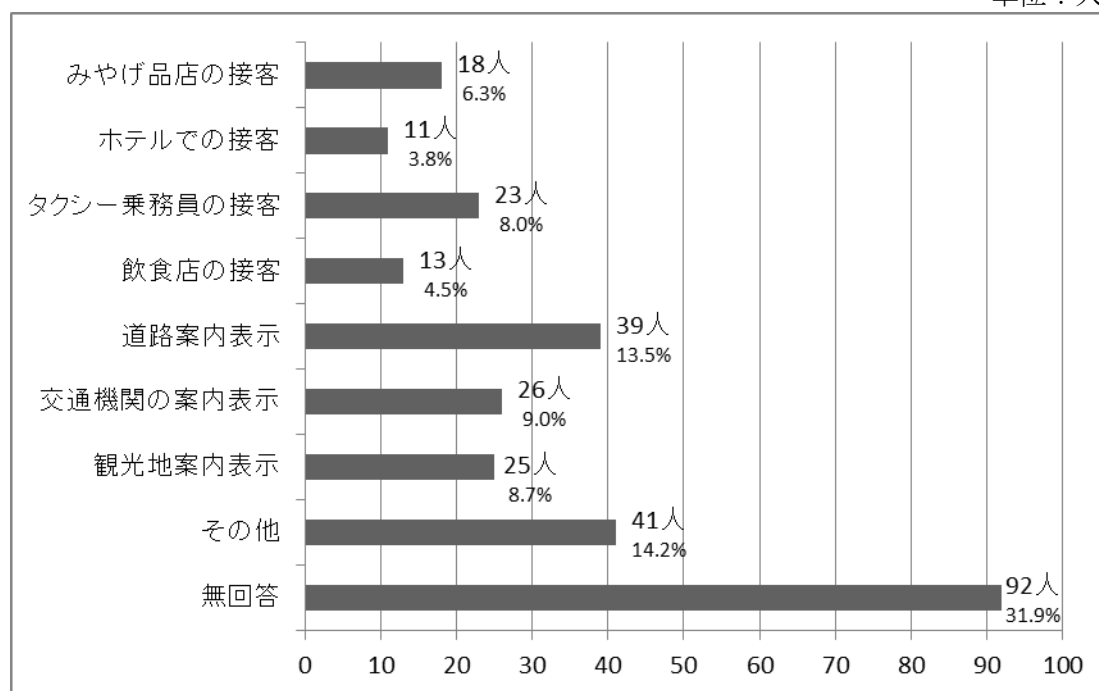
図表Ⅲ－12－3 男女別那覇市内に欲しい施設（複数回答有） 単位：人（上段）、%（下段）

区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
男	10	10	12	10	9	8	12	5	14	40	25	155
女	7	9	11	18	2	7	4	1	3	47	33	142
無回答	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	6
回答数	18	19	24	29	11	15	17	6	18	87	59	303
男	55.6	52.6	50.0	34.5	81.8	53.3	70.6	83.3	77.8	46.0	42.4	51.2
女	38.9	47.4	45.8	62.1	18.2	46.7	23.5	16.7	16.7	54.0	55.9	46.9
無回答	5.6	0.0	4.2	3.4	0.0	0.0	5.9	0.0	5.6	0.0	1.7	2.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

13. サービス面における問題点や改善して欲しい点

「その他」「無回答」以外の集計結果では、「道路案内表示」(13.5%)が最も多く、次が「交通機関の案内表示」の9.0%、さらに「観光地案内表示」8.7%と情報系が上位を占めている。交通費への支出が低下傾向にある中で、このような項目が上位に来ることは興味深い。カーナビやスマートフォンの機能を使い、目的地の最寄りまではいけるが、駐車場や細かい進入路、徒歩でのアクセスなど、最後のところで案内が無く困る例が増えているのではないかと推察する。

図表Ⅲ－13－1 サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）
単位：人



図表Ⅲ－13－2 サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）
単位：人、%

区分	回答数	構成比
みやげ品店の接客	18	6.3
ホテルでの接客	11	3.8
タクシー乗務員の接客	23	8.0
飲食店の接客	13	4.5
道路案内表示	39	13.5
交通機関の案内表示	26	9.0
観光地案内表示	25	8.7
その他	41	14.2
無回答	92	31.9
総計	288	100.0

図表Ⅲ－13－3 来訪回数別サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	みやげ品店の接客	ホテルでの接客	タクシー乗務員の接客	飲食店の接客	道路案内表示	交通機関の案内表示	観光地案内表示	その他	無回答	総計
初めて	2	1	5	6	9	4	5	6	15	53
2回目	2	2	0	2	6	4	3	6	10	35
3回目	0	1	1	1	4	2	2	3	11	25
4回目以上	13	7	16	4	19	16	15	24	51	165
無回答	1	0	1	0	1	0	0	2	5	10
回答数	18	11	23	13	39	26	25	41	92	288
初めて	11.1	9.1	21.7	46.2	23.1	15.4	20.0	14.6	16.3	18.4
2回目	11.1	18.2	0.0	15.4	15.4	15.4	12.0	14.6	10.9	12.2
3回目	0.0	9.1	4.3	7.7	10.3	7.7	8.0	7.3	12.0	8.7
4回目以上	72.2	63.6	69.6	30.8	48.7	61.5	60.0	58.5	55.4	57.3
無回答	5.6	0.0	4.3	0.0	2.6	0.0	0.0	4.9	5.4	3.5
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

IV. 観光客の声

IV. 観光客の声

1. 飲食・買物について

(30代 女性 三重 会社員)

路上での呼びこみが多すぎてわずらわしい。人によっては興味をしめさないと、すぐに無視する人がいて、とても気分が悪い。市場内での高齢者の方の接客の仕方は感じが悪く、どんな商品かみることもできない。商売としているのは分かるが、観光業をメインとしているならば、もう少し対応の仕方も考えてほしい。みんながみんな何でも買えるわけではない。購入する人にだけあいそよくする態度があからさまで不愉快だった。観光するのはナハ市以外でナハ市では欲しいと決めているおみやげだけを買っています。

(50代 男性 岡山 自営業)

国際通りの店はすごく店員が良いのに何故市場の中はつっけんどんな接客をするのかと思います。少し気分を悪くしました。だんだん店員の人が変わり相手に不愉快を与えもう市場には行きたくないと思いました。

(50代 男性 千葉 会社員)

公設市場、人を見て値段を決める。ボッタクリと思う。

(70代 男性 東京 その他)

- ・おいしい場所をさがし回ったが沖縄そば、チャンプル麺は体にいいと感じない。
- ・安くておいしいフランス料理店レストラントリエをみつけて満足
- ・イタリア料理ではスーパー等が非常に良かった。
- ・沖縄の野菜を中心にした料理店がわからない。
- ・町・市内のパンフレットの中の料理店はまったくダメであった。
- ・夜の飲食店はタバコが禁止されてなくまずく思った。
- ・今後、寒い時に沖縄に来たい。北部、南部も行きたいが、バス・タクシー・レンタカーは老夫婦はダメ。だから市内を中心に食べ回ったがいい場所がない。

(60代 女性 大阪 主婦)

市内での買い物をしても飲食に対しても親切説明なのでよかったと思います。

(40代 女性 沖縄 会社員)

お土産品店や空港内のお土産など特色がなくて飽きてしまいます。東京のように各特色をもったお土産品店がほしいです。

(70代 女性 千葉 その他(年金生活))

- ・沖縄の野菜を沢山食べられるレストラン、食業をふやすこと。油もの、甘いものばかりで、不健康志向はいただけません。沖縄野菜があまりにも知られていないのは悲しいことです。

2. 観光施設について

(30代 女性 愛知 会社員)

大泊ビーチはなっとくがいかない。二度と行かない海はキレイでした。

(70代 男性 神奈川 会社員)

短い時間でおもろまちの博物館に行ってきました。首里と比べるとりっぱな施設、展示物も多く、もう一度ゆっくり見に行きたいと思います。ふたつ気になった事、見学の順路の→があるのですが、途中で分からなくなってしまいました。内容別に系統立ての見学できるような表示もほしいと思いました。

3. 宿泊施設について

(30代 女性 愛知 会社員)

沖縄ホテルは、設備はととのっていないが、とても満足しています。ここのホテルにはまた来年来るときにぜひ泊まりたいです。皆さんが、笑顔でしたしやすく、やっと気にいったホテルを見つける事ができました。このままでずっといてほしい。ありがとう！沖縄ホテルのみなさん。

(50代 男性 岡山 自営業)

何年ぶりにいつも指定していたホテルが変わりました。何でもお金を取り出して最初のサービスとか泊の人は無料にした方が良くと思います。本土ではそのようなシステムだと行かなくなります。今は何でもサービスや得点など、少しでもお客様を呼ぼうと考えている中カウンターで聞いた時驚きました。その様な所でお金を取らず、他の所でとれば良いのと思いました。そのホテルのメインだった温泉も入らず、今度から部屋だけだどこでも良いと思いました。

(50代 女性 千葉 会社員)

少し前までは国際通りに近いホテルを利用していたが、最近は新都心地区が広くきれいで新しいホテルも多いので、利用する回数が多い。ただ、家族連れ（うちは5人家族）の場合は大きな部屋のあつホテルが少ないので、那覇市内のホテルは避ける傾向がある。家族を連れてくるときは、ラグナホテル付近、残波ロイヤルまで足をのばす事が多い。

仕事場で沖縄のよさをよくPRし、話をするが「遠い、お金を出すなら海外旅行がいい」という人が多い。全体的な印象として高いイメージがあるらしい。「北海道なら行きたいけど」という人が私の会社には多い。沖縄に来たことのある人、家族がある人、何回もリピートの人が多い。以前ナハテラスホテルに泊まった時、恩納村まで送迎してもらった事があつたが、便利でした。その時は無料でしたが、無料でなくてもいいので海のきれいな所まで直行バス（旅行サイト経由でなく）があると利用イベント情報（産業まつりとか）、沖縄を感じられるものの発信を期待します。

プレゼントのハガキありがとうございます。海がきれいなハガキもほしいです。

(40代 女性 沖縄 会社員)

那覇市内にいても北部のホテルを簡単に利用できるシャトルバスなどがあれば地元であっても気軽にリゾートホテルを利用して宿泊できるのになーと思います。北部まで自家用車で運転するのはつかれます。利用したくても中々難しいです。県外など遠くに行かなくても県内でリフレッシュしたいですし、沖縄はそれが可能だと思います。子供や祖父母を連れて2泊・3泊ゆっくりのんびりできたら旅行気分が味わえます。交通の便の良さでロワジュールホテルを利用します。一番の目的はリラックスとスパと温泉です。ドアマンの大城さんという男性とも仲良くなり、彼からおもてなしの心を感じて、来てよかったと思います。顔見知りになり、「お帰りなさい」という笑顔で迎えられ小旅行の気分になります。私は裕福ではなく近場のホテルで日常を忘れるのが唯一の喜びです。私のような地元客もいるということをおわかつてほしい。地産地消で地元客でホテルが繁盛するかもしれません。地元客が県外ではなく県内で消費すれば経済もまわると思います。

4. 景観・自然・海洋レジャーについて

(40代 女性 福岡 看護師)

これは仕方ないことですが、暑さが少々きつかったです。沖縄から戻ってくると、むし暑く感じていた福岡もとても涼しいです。

(40代 女性 神奈川 主婦)

7年ぶりに渡嘉敷島へ行ったら以前より少し海がきれいになっていた。ダイバーや、島の人の努力だと思いうれしかった。乗り合いバスで、ビーチに向かう途中、シュノーケルの際にサンゴの上に立たないようにという説明があり、とてもよかった。こういうことが海の美しさ改復になっていると思った。

しかし、中国系の人が多く、伝わりにくい。これを英語で言った方がもっと効果があると思う。合わせて、ひやけ止めをベタベタぬらないようにし、ラッシュガード着用もすすめられると、もっと海はきれいになる。プラスもう一つ、バスは、戦役者の碑も通るのだから、戦争のこともアナウンスに触れるといい。

沖縄にこれ以上コンクリートのビルが増えず、海がうめたてられないことを願います。

(30代 男性 福島 会社員)

きれいな海を守ってください！

(30代 女性 茨城 主婦)

海がキレイで食べ物が美味しい！次回は離島にも行ってみたい。毎回来る毎にあたらしいものもあり、何度訪れても楽しめる！！また是非、旅行に来たいと思います。

(30代 女性 大阪 主婦)

暑い！と思ってましたがそれ以上に湿度が不快でした。

(30代 女性 千葉 公務員)

- ・日差しは強いですが、所々に木陰があり、日よけ場所になるのでとてもいいと思いました。
- ・飲食店やコンビニなど、沖縄ならではの外見に好感を持ちました。違和感なく、旅行気分も害されず、満喫できました。
- ・アンケートに絵ハガキがセットされていて嬉しく思います。このサービスを、自分の勤めている鎌ヶ谷市にも導入できればいいのに、と思いました。また来ます！ありがとうございました。

(40代 女性 静岡 その他)

街の中の道路、草むら等にゴミがよく目立つ（ポイすて）。観光客もポイ捨てしているところを見かけましたが、それ以外は気になることはありません。

(50代 女性 岡山 その他（主婦兼事務）)

毎年行っていましたが、私が病気になり、体の不調で行く予定が決められず5年という月日が過ぎて、飛行機も2本になりゆっくり行くことが出来るので午後の便PM5:00着でしたので、いつも2泊3日を今回3泊4日で中2日ゆっくり遊べると思っていたら台風で2日間大変でした。帰る25日はくもりでついてないと思ったけど、本土では経験できない台風に大雨この土地で生活している人は大変と思い良い経験をさせて頂いたと思います。天気の日ばかり行っていたので移住を考えていたけど、私にはこの土地での生活は無理と思いました。遊びで行くには最高だと思います。又、行きます。来年を楽しみに今からしています。

(70代 女性 千葉 その他（年金生活）)

従来からの緑をのこさずに公園化することはまことに惜しい。もっと以前からの緑を大切に活かしてほしい。サラ地化して芝植えたものは沖縄にふさわしくない。緑を増やす方向へ努力してほしい。市民の協力を得てバラマキ的でなく皆の努力でつくることがいいか？種まき、育て方の指導など年配者パワーを活用しては？

5. 交通手段について

(30代 男性 東京 会社員)

大変便利になってきて旅行しやすい街となっている。県北部へのアクセスがもっとよければよい。現状レンタカーしか交通手段がなく、1人旅行だと割高となる。

(50代 女性 東京 主婦)

レンタカー移動ではない旅行者のためにバスの利用をもっとわかりやすくして欲しい。7度目の沖縄の旅もとても楽しかったです。来年もまた来ます。

(50代 女性 福岡 主婦)

バスターミナルで他の観光客からよくルートなど聞かれました。3社入っているせいかわかりにくい。合同の案内所があれば良いと思う。

(50代 女性 東京 主婦)

- ・車を運転しないので、路線バスがもっとわかりやすければよいと思います。
- ・レンタサイクルがホテルや、駅の近くにあると便利だと思います。

(50代 女性 千葉 会社員)

移動手段がレンタカーがないと不便。車の運転をしない人（ペーパードライバー含む）にはゆいレール利用やバスの利用にとどまってしまうが、車が多く、こわい感じさえする。58号線などは3車線ありバスレーンといわれるよくわからないしくみもあり、本州から来た人間にはおっくうな感じをおぼえる。今は年齢的には運転はおっくうではないが、年齢をつみかさねてしまうと交通のべんりなホテルや施設を利用する事が多くなると思う。

(20代 女性 神奈川 会社員)

あしびなーに旅行中（最終日）に行こうとしたところ、バスの本数が少なく、（1時間に1本）タクシーで移動し（¥1620でした）。前より不便になってしまった（有料になったし）ように感じます。平日休みで旅行している私のような人もいるので、もっと本数を増やす（もしくはバスも小さくて良いので）などしてほしいと感じました。沖縄は何度来ても楽しく（特に買い物）、ごはんも美味しいのでもっともっと良ければ沢山の人が遊びに来ると思いますので、ぜひ、がんばってほしいです。

(70代 女性 千葉 その他（年金生活）)

- ・交通機関を一層便利にしてください。とくに路面電車の施設を切望します。北部まで背骨のように通したらいかが？途中駅からアバラ骨状にバスやタクシー利用という大きな方向付けをして早期に実行してほしい。ホコモノつくらずに電車。
- ・緑を増やす方向へ努力してほしい。市民の協力を得てバラマキ的でなく皆の努力でつくることがいかが？種まき、育て方の指導など年配者パワーを活用しては？

6. 交通事情について

(30代 女性 栃木 農林漁業)

- ・道がわかりづらい。パーキングの表示を大きくしてほしい。
- ・タクシーの運転が荒い。

(20代 女性 兵庫 会社員)

道路の案内表示が解りづらい。道が入りくんでいたり、一方通行が多かったり運転しづらかったです。レンタカーを利用して観光する方が多いと思うのでもう少し他府県の人でも解りやすくして欲しいです。

(30代 男性 福島 会社員)

- ・車が混む。

(30代 男性 神奈川 自営業)

表示式、停止線、横断歩道の消えてるところが多い。あちこち、渋滞がひどく予定通り動けない。二輪車のマナー悪すぎる。

- ・道路工事が中途半端な場所が多いと思われ、今後沖縄に慣れていない観光客のレンタカーにおいて事故が多くなるのではないのでしょうか。
- ・路面上の標識（白線、停止線、横断歩道）が消えている所、多いとおもわれます。慣れていない人は困惑します。
- ・あちらこちらで渋滞がひどくて、旅行雑誌のように予定通り動けない。
- ・二輪車のマナーが悪すぎる。普通に車の右からスピードを出したまま追い抜いて行く
- ・6月23日の夜、23日だというのに国際通りに爆音をたてる二輪車がいることがおかしいのでは？二年前も23日にきましたが爆音の二輪車がいってショックだったのに今年も残念ではない。

(30代 女性 茨城 主婦)

ゆいレールの1日券で、いろいろ満喫でき、便利でよかったです♪

(30代 女性 兵庫 会社員)

路線バスに乗る際、どこのバス会社かわからなかったり、時刻表がはがれ落ちてしまっていてどうしようもない時があり、残念でした。

(30代 男性 東京 会社員)

バスを利用しようと考えたが、国際通りの渋滞ぶりを見て、モノレールや徒歩に頼る結果となった。お店等の納品のために駐車せざるを得ないことも理解できるが、もう少し取締りを強化するなどをして渋滞緩和をさらに促進して欲しい。

(30代 男性 千葉 会社員)

特に那覇市内の道路渋滞が気になるので、道路整備をお願いします。東京に比べて走りやすいのは、さすが沖縄だと思います。(うみそらトンネル等)

私は沖縄、那覇が大好きです。いやされます。住みたいぐらいです。私のような沖縄ファンがまた行きたい、と思えるような街づくりを期待しています。よろしくお願いします。千葉県在住の沖縄ファンより。

(30代 女性 兵庫 主婦)

道路状況は車社会の沖縄だから、もっと利用しやすいと思っていたが、混雑しており、移動時間が予定をはるかに超えた。主に那覇市内の移動だが、回り道がなく、右折レーン無い所が多い。主要道路に集中しすぎている。軍用地の影響かもしれないが、車混雑の緩和に更なる発展を期待しています。空港へ向かう際、海空トンネルをぬけすぐの信号がわかりにくい。(出発の到着)トンネル内に表示があればよい。

(60代 女性 茨城 農林漁業)

茨城県水戸市から来ましたが、水戸市でも接客の向上に努めているようです(市)。昔はタクシードライバーの対応がひどかったですが、少しずつ良くなっているようです。こちらでも色々やっているのですが、7/5(夜)に乗ったタクシードライバーの言動は少しひどかったです。客にというより前から来た車(女性の慣れないような運転)がまごまごしていたら相当荒いことばが発せられました。タクシー協会に指導が必要かと思います。始れば何とかかなります。「始まりが半分」です。

(50代 男性 兵庫 会社員)

一旦停止と信号無視の取り締まりを強化して欲しいです。(年3~4回訪れていますが、ルール of 悪さにへきえきします)

・絵葉書ありがとうございました。

(50代 男性 東京 会社員)

沖縄への改善

- ・信号機が全くダメ！(昔から)都市中心でも右左折が1回2~3台って？レンタカーならまだしもタクシー利用時はメーター上がる。ムダな待ちが多すぎる。
- ・交通標示、木の板とかで見づらい。どこで曲がるかわかりづらい。
- ・国際通りに入る暴走族がうるさい。日本で一番運転(走り)しづらいです。

(50代 女性 東京 会社員)

前回気にならなかったのですが、車で移動中、右折車がとて多くてびっくりしました。(反対車線の店に入る車・・・。)

(30代 女性 千葉 公務員)

・人、車ともに多いが自動車は比較的少ない為か歩きやすく運転もしやすかったです。

(40代 男性 埼玉 公務員)

大通りでも右折レーンのない交差点が多く、道をゆずってくれないドライバーが多かった。

(30代 男性 京都 会社員)

交通ルールの徹底。わき道から飛び出す車やバイク、横断歩道を渡らない観光客を含む歩行者は、他府県にない怖さがある。ステキな魅力にあふれた街なので安全性を高めてほしい。

(40代 男性 東京 会社員)

夕方の渋滞解消を求む。特に空港から赤嶺交差点付近。

(40代 男性 東京 会社員)

道路の白線、止まれがうすく良く見えず危ないと思います。

(40代 男性 東京 会社員)

二次交通を何とかしないと移動手段レンタカーだけになりますよ。バス→（あてにならない。便数が少ない）。モノレール→（朝ピーク時＜休日＞でも1時間に5本。論外です）。中規模手段でもワンマン運行なら最低でも6本/H、できれば8本/Hはないと意味がない。混雑するとすぐに遅れる。

(30代 女性 北海道 会社員)

交通案内表示が少ない。車線減少がわからず危険。レンタカー移動が多いので事故につながる。

(40代 男性 福島 公務員)

- ・スクーターの数が多く運転しにくい。
- ・とにかく渋滞が多い。

(50代 男性 群馬 公務員)

- ・レンタカーで移動したが、市内は距離の割に多くの時間がかかりロスしてしまった。
- ・バイクが多かった。

7. 観光情報について

(30代 女性 兵庫 会社員)

国際通り周辺に和菓子屋さんがあって沖縄らしい（冬瓜や紫いもを使った）おいしいお菓子やさん（南島製菓さん）があり、皆に知られていない穴場のお店を紹介してもらえるチラシ、地図があるともっと街歩きが楽しくなりそうです。大まかな説明が多く、情報集めにくろうしたので・・・。

(50代 女性 静岡 公務員)

3日目の飛行機に乗るまでの時間が、4時間あったのでホテルから歩いて対馬丸記念館に向かいました。およそ場所がわかっていたのですが、近くに来て案内表示がなく（見つけられず）ガソリンスタンドで聞きました。福州園はパンフレットでもくわしく扱ってなかったのによくわからなくて行く予定にありませんでしたが近くに行ったので寄ってみたらすばらしくよい所でしかも無料でとても得をした気分になりました。もっとPRした方がいいと思います。孔子廟が移転したというのを対馬丸記念館入場前に（朝早かったので、開館の9時を待つ間に近くを回ってみました）見たので、福州園の方に行く気になりました。福州園にも寄ってみようと思い寄りましたが、入口がはっきりわからず、結局孔子廟に行き、まわって入口にたどりつきました。42号線、43号線あたりに案内が出ているとよかったと思いました。

(30代 男性 東京 会社員)

緑が少ない都市部では、暑さをしのぐ場所が極端に少なく、観光や買い物をしようという気持ちをしばませてしまう。今回も、首里城周辺の観光を予定していたが、断念した。「涼めるスポット」や「小休止できるスポット」など、有料（店舗）・無料を問わずインターネットのホームページや冊子にまとめてくれたら、ありがたい。

(60代 男性 神奈川 公務員)

歴史博物館の宣伝があるとよい。

(20代 男性 青森 会社員)

(親切な案内や電光掲示板等ありますが、それでも初めてだと、とまどうことが多いです。)観光客にはバスの路線がわかりにくいので、「使うと便利に移動ができるだろうな」と思っても携帯等で気軽に調べることが出来ません。(全国どこでもそうですが、)事前に観光客が使いそうな路線をるるぶ等に載せるなど、予備知識があれば利用しやすくなると思います。

携帯サイト等があればリンクを載せる等また。「ホテル名」、「観光地名」で最寄りのバス停が調べられるととてもとても使いやすくなると思います。

モノレールが使いやすいのは、路線がどこを走っているか、どのガイドマップを見ても載っているのです。沖縄は電車がないので、バスが電車の様に使いやすくなってくれればと思います。

(40代 女性 広島 主婦)

レンタカーを借りたのですが、注意事項にバス・タクシーレーンを朝夕は気を付けるように書いてありましたが、知らなかったです。レンタカーでもつかまる事もあるようですね。沖縄以外の人にも周知させないといけないですね。

(40代 男性 福島 公務員)

- ・天気が悪くても楽しめる場所の情報が簡単に手に入るとよいと思います。
- ・沖縄料理店に特化したマップがあると便利です(客層別にしたやつ。ページのすくないもの)

8. 那覇市の印象・まちの様子について

(50代 女性 茨城 主婦)

国際通り、平和通りなど最初人が多く、ゴチャゴチャしているだけの印象だったが歩いているうちに、それはそれで沖縄らしさが感じられて不思議な魅力だった。
時間に余裕があればモノレールにも乗ってみたかった。

(40代 男性 静岡 会社員)

那覇市の方々は皆親切。特にホテルフロントなど接客の方は配慮がよく気持ちの良いおもてなしをしていただいた。今回3回目ですが、今までを含めても大変良い印象をもてています。

(70代 男性 埼玉 無職)

市民の皆様が親切でした。

(30代 女性 東京 公務員)

とてもいい街だと思います。ただ過剰冷房だと思うので、色々な所の冷房温度を上げてもいいと思います。

(50代 女性 神奈川 会社員)

- ・夕方の国際通りは、飲食店の客引きが多く歩きづらい。

(30代 男性 神奈川 自営業)

毎回国際通りに暴走族がいて気分が悪い。

(30代 女性 兵庫 会社員)

昨年初めて沖縄へ行き、「また来たい!!」とずっと思い続けていました。離島でのマリンレジャーは海の色にいやされ、那覇市は新しいものと伝統のあるものがうまく合わさっているように思います。那覇市の中心部はあまり変わらないでほしいです。どこにでもあるチェーン店が増え続けてしまうと残念な気がします。

(30代 男性 東京 会社員)

那覇市内は、道路の清掃が行き届いていて、不快感はなかった。

(30代 男性 千葉 会社員)

那覇は沖縄の首都といった印象があります。初めて訪れたのが2003年8月。ゆいレールが開通して間もない頃でした。それから10年。毎年のように那覇を訪れていますが、来るたびにビルや高層マンションが建ち、どんどん都市化しているのが分かります。開発するのは良いと思いますが、沖縄らしさを残しつつ東京とはまた違う都会になってほしいです。

(30代 女性 兵庫 主婦)

那覇市は以外に都会で洋風、沖縄らしさ（風景）を求めるには、いなかの方にあると感じた。食材は、見るもの初が多く、食堂も風変わり、味が濃くこってりが多い島国だけあって、県民スタイルを感じた。「沖縄」と書かれた服、物、看板、兵庫にはありません。地元を愛する証拠ですね。一番おいしくいただけたのは地豆腐です。総合的に、同じ日本でこんなに相違が有るのには驚きました。付録のポストカードは那覇の沖縄を表した風景がよい。

(50代 男性 兵庫 大学研究員)

沖縄大好き、那覇大好きなので、毎年のように遊びに来ます。再開発は、ほどほどに。「すーじぐわー」は大切な文化ですよ。残してくださいね。「国際通り」くわえタバコの取りしまりも良いですが、（私はタバコはすいません）それよりもうっとうしい客引きをなんとかして欲しいです。まがいもののお土産屋は、内地資本のボッタクリ店……。大勢でうるさいのは中国人たち……。あれでは、国際通りには、もうあまり行きたくありません。琉球文化の誇りを忘れない街であってほしいです。よろしくお願いします。

(50代 男性 兵庫 会社員)

栄町市場などは、昨年、おとしの台風により相当屋根などにダメージを受けて居ます。建替え（再開発）などをすれば法律上、あの様なよい施設が建設できなくなります。中央（内地）の大手資本などは沖縄には不要。もっと地元しかない施設、文化を大切にしないとただ美しい海だけの旅先になってしまいますよ。産業・文化・施設、そのどれもが沖縄にしかないものを大切にして欲しいですね。

(30代 男性 東京 会社員)

国際通りの駐車料金が異常に高い。

(30代 女性 神奈川 主婦)

駐車場が少ない。あっても値段が高い。国際通りの客引きがしつこい。その他はとても気に入っています。牧志公設市場周辺の雰囲気など、是非残してほしいです。

(30代 女性 東京 公務員)

今回は今帰仁が主な目的地だったので那覇は飛行機がとれず（東京→那覇 午後便）（那覇→東京 早朝便）やむなしの滞在でした。しかし、一泊目はゲストハウス、5泊目はシティーホテル（？）に泊まることができユイレール・路線バスにもものれ、国際通り・やちむん通りでのショッピングもたのしみ大満足です。次回は那覇で博物館等にも行きたいです。

(50代 男性 広島 会社員)

もう少し清潔な街になるといいですね。

(60代 男性 三重 無職)

空港のランはすばらしい。もてなしの心に感謝。

(30代 女性 大阪 会社員)

まちまーいに今回も参加しましたが、（松尾のコース）津波古さんのファンになりました。熱心で詳しく、快適でした。ただ、コースが……せっかくの名所？がどれも「そのまま」すぎて、びっくりしました。石碑とか建てないのでしょうか……？まあ、これもオキナワらしいといえばそうなのですが……。又来ます！ありがとうございました。

追伸：まちまーいに「風景印コース」はいかがですか？今回久茂地―牧志間の郵便局3つでもらいました。沖縄の切手もキレイでステキですし……

(60・70代 男女 兵庫 無職・主婦)

道は広いし、電柱は地下だしおもしろちは大好きです。

(40代 男性 兵庫 会社員)

地図を片手に那覇の街を歩くために「ゆいレール」と「市内線バス」を利用。

「ゆいレール」厚手の案内冊子も頂け駅周辺の散策に役立つ。各駅のエレベーターやエスカレーター
の設置も親切。一日乗車券（@700円）は値打ちあり。「市内線バス」空港の営業所で、「那覇バス専
用一日乗車券（@660円）」を購入して、市内の移動と「ゆいゆい号」で那覇の街を車窓からゆった
りと見学。坂（傾斜）の多さに驚きました。

(40代 女性 福岡 公務員)

観光資源も豊富であり、温暖で、また行きたい！と思い、11/30～12/1、12/27～29と立続けに訪問
しました。子供達には、日頃とは違う風土を体験させる貴重な旅となりました。ただ残念なのは、沖
縄の方々には「もてなす」という行動（意識）が乏しいと思います。ホテルで、国際通りで……とが
っかりしました。努力せずとも客が来ると思っているのでは？と思いたくなるシーンばかりでした。
お店を聞いても誠意をもって対応してくれた方はゼロ！ホテルのフロントでさえ「ちょっとわかりま
せん」なんてふつう言えませんよね。国際通りのお店の人たちもそう！「カルビー」の場所を聞いた
ら、この先ですと左を差して教えてくれましたが、歩いても歩いても見つからず！結局たずねた場所
から右に行かなくてはならなかったようです。小学生の子どもでさえ「不親切ね」という始末です。
少し、市だけでなく県をあげて接遇を学んだらいかがでしょう。せっかく素晴らしいロケーションを
持ち、多くの人が訪れる街です。私もまた行きたいと思いますみんながみんなじゃないと思いますが、
すこし、外部からの目を使って、よりよい観光地になって頂きたいと思います。

(50代 男性 京都 会社員)

歩いて市内を回りやすいように角々ごとに方向表示（特にモノレールの駅への方向）を分かりやす
くして欲しい。

(40代 男性 奈良 会社員)

○トイレについて

モノレールの駅のトイレが清潔でトイレットペーパーと液体石けんが設置されているのは大変評
価したい。特に駅のトイレでの石けん設置は本土の駅では見たことがない。観光地でのトイレは清潔
にされており、不便さはなかったが、清潔な公衆トイレの充実が地元住民や観光客にとっても有益で
ある。予算の問題もあると思うが、観光客から沖縄のトイレは充実という評判が高まれば、快適な観
光に役立つと思う。

○韓国、台湾、中国等近隣の外国人観光客誘致にも力を入れたら沖縄経済の活性化に繋がるだろう。
特に中国、台湾は地理的にも近いという特性を生かせばよいと思う。

○モノレールは道路のような渋滞もなく、環境にやさしいこうつうなので、予算の許す限り需要に応
じて、路線延長し、自動車交通量の削減に繋げていけばよいと思う。

○一日 700円でモノレール乗り放題はお得。しかも首里城等の入場が割引きなのは大変気に入った。
これからも継続されたい。広報に力を入れればよいと思う。

(70代 男性 東京 その他)

- ・緑・青の美しい島は市内では感じられないのが残念である。
- ・市内のツボヤにもっと休む所、おいしいところがほしい。
- ・モノレールが非常にいい。遠くまで行くことができるようになれば非常にいいと思いました。

(50代 女性 福岡 公務員)

人々が暖かく迎えてくれている感じでとてもいやされました。またゆっくり来たいと思います。

(30代 女性 東京 会社員)

楽しいけどちょっとうるさい。

(40代 男性 大阪 会社員)

空港の歩く歩道が長期間動いてないのは、那覇がみすぼらしく見えるので復旧させて欲しい。イメージがものすごく悪い。東南アジアに来た感じがする。

(30代 女性 熊本 主婦)

市民の方が穏やかで優しく親切。また来たくなる。

(30代 女性 群馬 主婦)

ゆいレールがとても便利で1日乗車券が翌日の同じ時間まで有効なのがとてもうれしいと思います。那覇の皆様はあかるくてあたたかくて初めてきたのにふるさとに帰ってきたようななつかしさを感じました。また来たいです。ありがとうございます。

9. 観光全般の印象・感想

(40代 女性 福岡 看護師)

どこに行っても、親切にして下さる沖縄の方々に出会い、いい旅ができたと思いました。(親切なのは沖縄の県民性でしょうか)

また、機会があれば、沖縄に行きたいと思います。ありがとうございました。

(40代 女性 神奈川 主婦)

園比屋式御獄の段の上で、記念撮影をするのはわかるが、そこでジャンプしてみたり、マナー的にどうかと思う。(中国人)ここは、神聖な場所、祈りの場所なのだからジャンプしたりキャーキャーさわぐのはやめてほしい。神聖な場所だという説明を表示した方がよい。

- ・首里城の舞への誘いを鑑賞しているのに中国人がわーわーさわいだり、ずっとしゃべり続けていて落ちついて観られない。
- ・沖縄の地元の小学生が団体で首里城に来ていたが列にもならず、横いっぱいになり通れない。

(30代 男性 福島 会社員)

- ・人が良い。

(30代 女性 兵庫 会社員)

印象的だったのは沖縄バスの運転手さんの温かさでした。神戸にはない優しさでとても嬉しかったです。

(70代 男性 神奈川 会社員)

いきなり病院に行くことになり、空港での観光案内所、バスの運転手の方々に行き方を親切に教えて頂き感謝しています。皆さん、温かくて良いですね。

(40代 男性 大阪 自営業)

選挙の違法ポスターやのぼりが多すぎる。非常に目ざわり。

(30代 男性 カリフォルニア州 学生)

前とくらべると、もっと多くの史跡案内かんばんなどがありました。ありがとう！なはまちまーいも良かったです。

(70代 女性 愛知 主婦)

・モノレールが出来とても移動に便利になりタクシーをつかっても人当たりがやさしくなったし、民宿よりビジネスホテルが多く出来、安く行くことが出来ました。8月25日に豊見城のスタジアムで行われるエイサーにもおとずれたいと思っています。

(70代 女性 愛知 主婦)

以前(8/8)よりモノレール代金があがっていて、1日乗車券も2回しか買わずできるだけ歩いて移

動をしてみたいと思い観光めぐりもやってみました。識名園近辺の友人宅をたずねたとき、家がわからず識名園までバスに乗りそこからタクシーにのったところタクシーの運転手に住所をおしえたところわからず、そんな所はわからない。友人の所なら近辺になにがあったかと聞かれわからないからタクシーに乗ったことを説明するも同じ所をぐるぐるまわりつづけ、識名園から歩いて5分だった所を1800円も料金を払い最後にはナビが悪かったと言い訳をされ、とてもタクシーに乗ったことをくやしく思いました。友人宅から乗車したタクシーの運転手がとても親切だったし、西崎病院に行った時は潮平のバス停から病院に行くときのタクシーの運転手は行は上り坂だから大変だけど歩いて帰れる道と言った所、さとうきび畑の間を走り帰り道是一直線の下り坂を教えてくれたり、とてもいやな1日ではじまったが、うれしい1日で終わることができた1日です。又、今度来訪した時は楽しくできる限りモノレール、バスで楽しんで名所めぐり等をやってみたいです。

(50代 男性 福島 会社員)

案内も親切でていねいでよかった。ショッピングモールは沖縄色がもっとあっても良い。

(50代 男性 群馬 公務員)

- ・米国（軍）基地の広さにびっくり。
- ・一般住宅のちいさくコンパクトなのが印象に残った。
- ・階高も低く、コンクリート製の住宅が多い。
- ・シーサーなど魔除けが目につきました。
- ・やちむん通りに行けば、リーズナブルな価格の焼き物と群馬県にはない掘り出し物があると期待して那覇と読谷に行きましたが、芸術家のつくる物や観光おみやげばかりで、思っていたものではありませんでした。
- ・壺屋博物館にいたボランティアの（ミヤギ？ミヤザキ？）かたにたまたま案内していただき壺屋の歴史等を直接聞きとても良かった。
- ・世界遺産のグスク群の城跡が良かった。
- ・町角の南国の花々が町の明るさが出ていた。
- ・国際通りの国際の意味？

10. その他

(40代 女性 大阪 自営業)

沖縄の顔是那覇です。那覇市役所の皆様、お疲れ様です。もう何年も沖縄に来させていただいていますが、毎回楽しい旅となり、大好きな島です。自然（海、山～森）と人のあたたかさが沖縄の宝だと思います。

しかし、サミットの時など特に強く思いますが、もっと沖縄の人のおさいふにお金が入るようになるといいなあとも思います。

今、本土の都市部でブームになり、これから本島にいくであろうものの1つにボルダリングがあります。電気や資源も使わない、ランニングコストのチープなあそびですが、これをたのしむ人口はどんどんふえています。雨のオキナワでも楽しくあそべる施設の1つとして、1度ぜひご検討下さい。

そして、交通じゅうたいなどの解消とゆいれーる利用のためぜひ作られる時はゆいれーるの駅から歩ける所におねがいします。

(40代 男性 兵庫 公務員)

また、来県（来市）したいと思います。

(40代 男性 大阪 会社員)

毎月来てますが、おじい、おばあの店の後継がないのが残念です。

(40代 女性 福岡 看護師)

今回は、ミスチルのコンサートの目的で沖縄に初めて行きました。コンサートがメインだったので、ついでに観光をすればいいかなあと思っていたのですが、海がとてもきれいな所を見るともう少し時間があったら、市内だけでなく、島の方の観光もしてみたいと思いました。

(30代 男性 東京 会社員)

個人的には沖縄が好きなので、今のままで良いと思います。

また、沖縄に来るのはほぼ仕事のため、あまり観光はしていません。たまにレンタカーでドライブする程度です。

(50代 男性 東京 自営業)

東京から沖縄へ来るたびにほっとします！最初に来島してから30年以上になりますが、この気候、立地等が大好きです。

離島もかなり行きましたが、本島は本島の良さがあります！本当に来るときは、那覇+1〜2ヶ所が基本パターンです。このままの感じが良いと思います。いつもありがとうございます。

(30代 男性 神奈川 自営業)

ギリギリにチケットをとったとしても、座席が1つうまったので JAL にとってはうれしいことだと思う。往復券割引とか気軽にこれる沖縄づくりしてもらいたい。同じ金額、いや安く海外に行けてしまう。普天間の基地は嘉手納に統合すべき。海岸の埋め立て反対！！

6月23日慰霊の日なのに若い方、観光客は何とも思わない人が多い。平和祈念公園も今年は人が少なかったと思う。

- ・今年の平和祈念公園の慰霊に参加させていただきましたが、二年前に比べ参拝者が大幅に少ない気がした。
- ・小中高生はなるべく参加させた方が戦争を知らないひとたちにはよいのでは？
- ・市内のお店の人に「あ〜今日、慰霊の日でしたね〜」と言われショックでした。
- ・沖縄の歴史を知らない人が多くなった時代、空港や国際通りなどに、沖縄歴史館など設置する必要があるのではないのでしょうか。
- ・23日、24日の沖縄の新聞は、慰霊関係がほとんどでしたが、関東に戻って新聞を見ると沖縄のことが小さく残念です。
- ・普天間基地の問題で、辺野古の埋め立ては反対です。たしかに県外に設置も必要ですが、まずは嘉手納に統合する案はいかがでしょうか。
- ・現在、県外から来る人たちはほとんどが観光の目的だと思われます。結果、戦争の悲惨さ沖縄の歴史、知らない方が多いと思います。
- ・市街のホテルで聞きましたが、平日の部屋の稼働率50パーセントとも聞きました。それでは経営厳しくなるのでは。県外からもっと気軽に沖縄に来れるような金額設定ができるとよいのではないのでしょうか。市内のホテルなど中国人か台湾かわかりませんが外国人が多い。為替、領土問題など他国との問題が大きくなった時、観光産業が低下すると思われます。そんな時でも日本人が気軽に来れるようにしないと、沖縄に行く金額より外国に行く金額の方が安くなった時代、是非、航空会社とタイアップして低価格で満足できる沖縄にしていきたい。是非、皆様で沖縄の歴史を広めて下さい。がんばってください。

(40代 男性 東京 自営業)

沖縄県、那覇は遠くに感じていました。でも仕事で来るようになると近くに感じられ何度でも来れる、そんな風に思えるようになり、もっと沖縄を知りたくなってます。沖縄固有の文化を大切にしていって繁栄させて下さい。また来れるようにガンバります。

(70代 男性 神奈川 会社員)

- ・今回の沖縄訪問は会社の業務が目的でした。しかし妻が島人でありその実家に行ったり、病気見舞いに行ったりしました。
- ・沖縄復帰前、本土との行き来に必要なとした証明書、沖縄の人が使ったものは「パスポート」と説明もありました。私も本土から沖縄に行った時のものは「身分証明書」として総務省の発行でした。外国と区別されていた訳ですが、正式にはどちらなのでしょう。沖縄の人達は本土と離されていた為の心情もあるのでしょうか。

(50代 男性 東京 公務員)

沖縄らしいものを残してください。東京にあるものはいりません。

(60代 男性 鳥取 自由業)

「イチチャディバチョーデー」と言うが、今回は沖縄の信頼している仲間に、完全に裏切られて傷心して帰った。

(40代 男性 福島 公務員)

- ・以外に発達している。
- ・那覇市内に手軽に行ける砂浜があればよいと思います。

(50代 男性 千葉 その他(施設職員))

今回嫌いな飛行機を我慢してまで琉球に来る事となりました。沖縄は戦争、アメリカの基地等、多くの負担を掛けた国だけに、本土の人が単に観光だけで来てはいけないところと思っています。それだけに人生に一度琉球の方々への謝罪をしなくてはと決心して来ました。もう一つのきっかけは東京都新宿区戸山サンライズで開催した福祉研修会の講師、那覇市役所福祉課の島村聡様の地域福祉についての方針や対応の方法のステキさに魅せられて、ぜひ本物の沖縄を直接感じたい思いが押えきれなかったのも来県理由です。

来て良かったです。琉球の空気、琉球が大切にしている思いを体中で感じました。これからの人生の目標が見えてきました。心から心から感謝いたします。これからも沖縄でありつつ古い琉球も残る観光化にだけ目を向けない琉球であってほしいです。文末になりましたが、皆様のご健勝を心よりお祈りいたしております。

(20代 女性 福岡 学生)

とても楽しかったです。

(20代 女性 神奈川 会社員)

2泊3日の沖縄旅行でしたが、2日目に石垣に行ったため、1日目と3日目が那覇市内観光でした。最近旅行ではスーパーに行く（寄る）ことも多くあり、地元の生活感あふれる感じが、市場とはまた違って好きです。ただ、スーパーを利用したいと思っても大きな荷物をもちながらの買い物は大変なので、モノレールの駅の中以外で、コインロッカーをもっと増やしてほしいです。また、荷物一時預かりなどのサービスをやっているところがあるとなお利用しやすい、観光しやすいので、ぜひ考えてほしいです。もしくは国際通りやおもろまちあたりですでにコインロッカーなどが道沿いに設置してあるのであれば、大きく「コインロッカー」などと表示してほしいです。関東ではコインロッカーは、少しさがせば分かりやすいところにあり、しかも今はＩＣカードで利用でき、小銭いらずで便利なので、そのようなコインロッカーもあると便利だなと思います。

(40代 女性 福岡 公務員)

私が訪れた日には基地問題でたくさんの方々が県庁にあつまっていました。抱える問題は重く、県民の方々の心中を思えば同じ国民として思いは同じです。沖縄はそれでも多くの人を引きつける魅力のある所です。

ぜひ、これからも訪れたい、そのためにも今一度、色々な面に目を配る努力を観光行政の一環として行っていただきたいと思います。あと、レンタカーは沖縄の足ですが、今回、オリックスレンタカーを利用しましたが、ここの接客には一番がっかりしました。空港を出てすぐ接する人たちなのでこの印象は重要です！

(40代 男性 愛知 会社員)

せっかく答えていますので、何か景品があれば良いかと思います。これからも上手く町づくりに励んで下さい。陰ながら応援しています。市役所、もしくはサンエーなどにスタンプを押し、何かポイントをつくってみると良いかと思います。

(40代 女性 愛知 会社員)

キャンプ視察に来ました。県外からの方もたくさん来ています。特に名護の日本ハムには北海道旭

川からの方が見えていました。県外からでも野球教室に参加できる事があればよいかと思います。

(例) 日本ハム→選手のファンサービスすばらしい。

疲れている中でも遠くから来ている事が選手自身も知っているかと思うのでかなりうれしかったです。また来年も来たいと思います。ファン皆さん最高の気分でしたね。

阪神 →毎年、ファンサービスはあまり人の数の多さだけはすごい。

ヤクルト→こちらもきちんと選手が疲れている中でも対応してくれすばらしい。

ファン皆さん最高の気分でした。

中日 →今年は選手はファンの皆さんにはほとんど見向きもしない。今年ほど不愉快な事はありませんでした。特に読谷は、雨の中（12/7・9）にファンが少しだけなのに対応がひどい。全くダメ（選手はファン無視の状態）。

選手がファンの顔を見ずに携帯ばかりあぶっている状態。来年からは、毎年来ていましたがやめます。後、家に帰ったら中日新聞もやめます。

横浜 →チームの明るさが監督自ら出ておりとても良い。ここも毎年来ていますが、最高でした。

巨人 →来年、来て見たいと思います。皆様、出来るだけ宮崎から1日でも長くひっぱって来て下さい。じっくり見てみたい球団です。

勝手な言い分、ありがとうございました。

何か、那覇の特産品、または情報等、送っていただければ最高です。（景品があると更に良いです）。

(60代 男性 京都 その他(大学講師))

来るたびにいろいろな学びをさせていただいています。

(60代 男性 愛知 その他(建築業))

ガソリンの店頭表示がほしい。又、行きたいです。

(50代 女性 埼玉 自営業)

楽器をひき、物ごいをしている人が居たのですが、県出身の者として市の福祉業務のあり方が問われます。丸国マーケット辺りに若い人達のカフェが目立ちました。カンサンとした場所だけにホッとします。市も若い人達へ助成金等を出してとんとんユニークな街づくりをして下さい。

(20代 男性 神奈川 会社員)

市内でなくおじいおばあのあるお家で沖縄の歴史等聞かせてもらいのんびりした時間をすごしたいといつも思っています。

(60代 女性 高知 主婦)

最高に楽しかったです。沖縄大好きです。

(20代 男性 台湾 学生)

良い

(40代 男性 会社員)

沖縄にカジノはいらない！それと米軍、オスプレイ、F18-22も必要なし！

(50代 男性 大阪 会社員)

- ・スポーツイベント～マラソンの制限時間を7時間にしてほしい。
- ・レンタカーの貸出時間をもっと簡素化してほしい。
- ・モノレールを沖縄市まで延伸してほしい。
- ・中部戦跡観光をもっとコースに。
- ・米軍基地を減らしましょう。辺野古は残しましょう。

(70代 男性 愛知 無職)

日本は戦争を仕掛け負けた国です。アメリカ及び政府に対して言い過ぎ。この程度の基地（危険）

であれば想定内。沖縄地方は楽園地であります。基地がなくなれば他国から攻められますよ。

附表 參考資料

附表 参考資料

附表 1 平成 25 年度 県内の周辺離島からの月別入込み、出域客数 (単位：人)

区分	空路	
	入域客数	出域客数
平成25年4月	97,200	95,121
5月	89,336	81,680
6月	92,078	94,020
7月	101,760	98,868
8月	117,525	113,469
9月	104,165	101,820
10月	90,229	88,404
11月	95,225	91,683
12月	82,874	87,946
平成26年1月	85,842	80,968
2月	91,156	90,201
3月	112,124	110,265
計	870,392	853,011

※入域那覇着（上り）、出域是那覇発（下り）の客数。

附表 2 平成 25 年度 県内の周辺離島からの航路別入込み客数（空路） (単位：人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	与那国	合計
4月	50,846	36,491	7,677	1,161	384	641	97,200
5月	43,127	35,664	8,193	1,214	442	696	89,336
6月	42,847	38,159	8,860	1,153	408	651	92,078
7月	51,396	39,070	8,902	1,314	446	632	101,760
8月	58,090	46,127	10,821	1,455	360	672	117,525
9月	49,856	41,109	11,152	1,191	440	417	104,165
10月	42,699	36,007	9,499	1,229	380	415	90,229
11月	46,445	36,966	9,462	1,517	374	461	95,225
12月	38,061	33,527	8,618	1,681	559	428	82,874
1月	41,099	33,966	8,679	1,195	326	577	85,842
2月	44,474	34,571	9,799	1,252	422	638	91,156
3月	58,172	39,577	11,506	1,716	454	699	112,124
合計	567,112	451,234	113,168	16,078	4,995	6,927	1,159,514
構成比	50.3	40.0	10.0	1.4	0.4	0.6	102.8
前年	589,262	542,177	104,693	15,575	4,883	4,156	1,260,746
前年比	96.2	83.2	108.1	103.2	102.3	166.7	92.0

(資料：各航空会社)

附表 3 平成 25 年度 県内の周辺離島への航路別出域客数（空路）

（単位：人、％）

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	与那国	合計
4月	48,728	36,794	7,561	906	505	627	95,121
5月	37,794	33,838	7,725	1,261	485	577	81,680
6月	43,439	39,115	9,209	1,085	542	630	94,020
7月	49,560	38,302	8,961	1,119	439	487	98,868
8月	55,214	45,261	10,457	1,395	587	555	113,469
9月	48,587	40,343	10,855	1,095	595	345	101,820
10月	41,477	35,516	9,445	1,162	365	439	88,404
11月	43,750	36,118	9,203	1,415	609	588	91,683
12月	39,406	37,673	8,694	1,258	460	455	87,946
1月	37,982	31,655	8,709	1,534	634	454	80,968
2月	44,048	34,364	9,547	1,154	517	571	90,201
3月	56,323	39,673	11,618	1,403	632	616	110,265
合計	546,308	448,652	111,984	14,787	6,370	6,344	1,134,445
構成比	48.2	39.5	9.9	1.3	0.6	0.6	100.0
前年	578,532	536,424	104,654	14,483	5,906	4,830	1,244,829
前年比	94.4	83.6	107.0	102.1	107.9	131.3	

（資料：各航空会社）

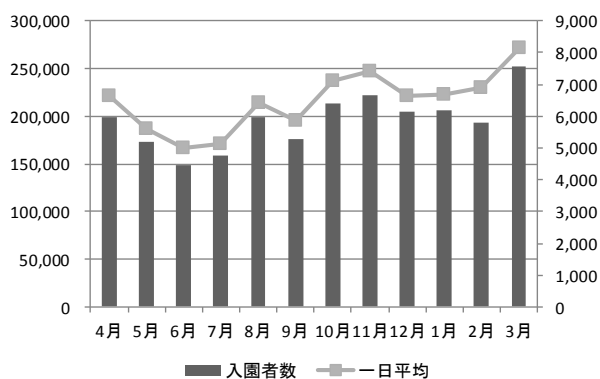
主要観光施設の推移

(1) 首里城公園入園数

単位：人

	開園日数	入園者数	一日平均
平成11年	363	2,092,586	5,765
平成12年	359	2,058,689	5,735
平成13年	361	2,017,556	5,589
平成14年	360	2,330,152	6,473
平成15年	364	2,466,180	6,775
平成16年	364	2,530,642	6,952
平成17年	365	2,474,470	6,779
平成18年	365	2,658,592	7,284
平成19年	366	2,629,741	7,185
平成20年度	365	2,470,340	6,768
平成21年度	365	2,130,139	5,836
平成22年度	365	1,941,180	5,318
平成23年度	363	2,102,927	5,793
平成24年度	363	2,190,018	6,033
平成25年度	364	2,349,297	6,454
平成25年 4月	30	199,629	6,654
5月	31	173,483	5,596
6月	30	149,428	4,981
7月	31	159,254	5,137
8月	31	198,566	6,405
9月	30	176,059	5,869
10月	30	213,975	7,133
11月	30	221,940	7,398
12月	31	205,212	6,620
平成26年 1月	31	206,695	6,668
2月	28	192,783	6,885
3月	31	252,273	8,138

首里公園入園者数
入園者数(人) 一日平均(人)

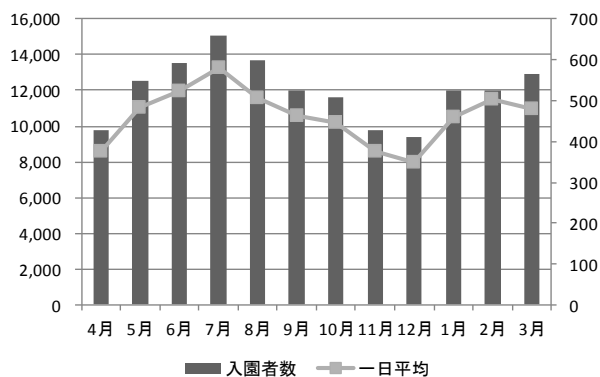


(2) 福州園入園数

単位：人

	開園日数	入園者数	一日平均
平成11年	313	29,891	95
平成12年	314	27,556	88
平成13年	314	46,580	148
平成14年	314	42,773	136
平成15年	312	47,931	154
平成16年	310	56,467	182
平成17年	309	52,686	171
平成18年	307	58,227	190
平成19年	314	73,881	235
平成20年度	306	79,818	261
平成21年度	308	75,019	244
平成22年度	311	83,480	268
平成23年度	314	84,218	268
平成25年度	313	144,381	461
平成25年 4月	26	9,791	377
5月	26	12,529	482
6月	26	13,564	522
7月	26	15,046	579
8月	27	13,713	508
9月	26	12,013	462
10月	26	11,593	446
11月	26	9,803	377
12月	27	9,393	348
平成26年 1月	26	11,969	460
2月	24	12,035	501
3月	27	12,932	479

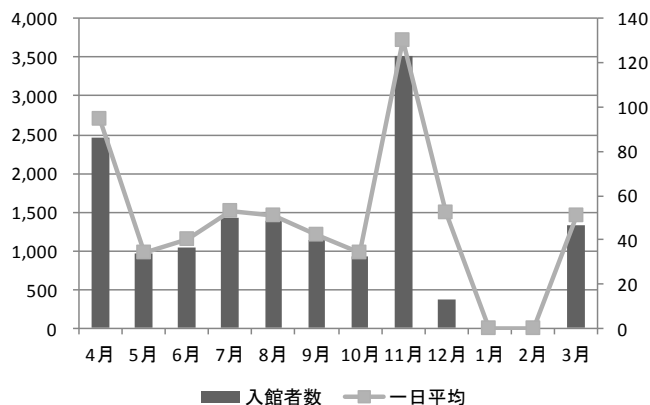
福州園入園者数
入園者数(人) 一日平均(人)



(3) 壺屋焼物博物館入館数

単位：人

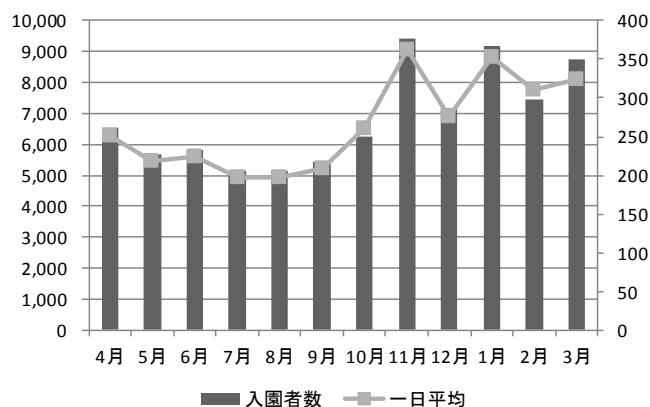
	開館日数	入館者数	一日平均
平成11年	291	23,011	79
平成12年	293	23,552	80
平成13年	305	21,452	70
平成14年	301	22,552	75
平成15年	301	20,375	68
平成16年	301	20,330	68
平成17年	301	20,469	68
平成18年	303	21,605	71
平成19年	302	19,118	63
平成20年度	303	16,094	53
平成21年度	304	15,635	51
平成22年度	304	14,257	47
平成23年度	307	17,087	56
平成24年度	306	18,920	62
平成25年度	248	14,575	59
平成25年 4月	26	2,462	95
5月	28	966	35
6月	26	1,039	40
7月	27	1,432	53
8月	27	1,384	51
9月	27	1,146	42
10月	27	930	34
11月	27	3,520	130
12月	7	365	52
平成26年 1月	0	0	-
2月	0	0	-
3月	26	1,331	51

壺屋焼物博物館入館者数
入館者数(人) 一日平均(人)

(4) 識名園入園数

単位：人

	開園日数	入園者数	一日平均
平成11年	313	43,629	139
平成12年	314	53,461	170
平成13年	313	84,444	270
平成14年	314	85,511	272
平成15年	312	79,068	253
平成16年	313	74,772	239
平成17年	320	77,113	241
平成18年	312	79,908	256
平成19年	312	80,792	259
平成20年度	313	75,891	242
平成21年度	312	78,648	252
平成22年度	313	72,152	231
平成23年度	312	72,612	233
平成24年度	310	84,132	271
平成25年度	309	82,030	265
平成25年 4月	26	6,549	252
5月	26	5,686	219
6月	26	5,835	224
7月	26	5,146	198
8月	26	5,126	197
9月	26	5,441	209
10月	24	6,267	261
11月	26	9,437	363
12月	26	7,184	276
平成26年 1月	26	9,173	353
2月	24	7,435	310
3月	27	8,751	324

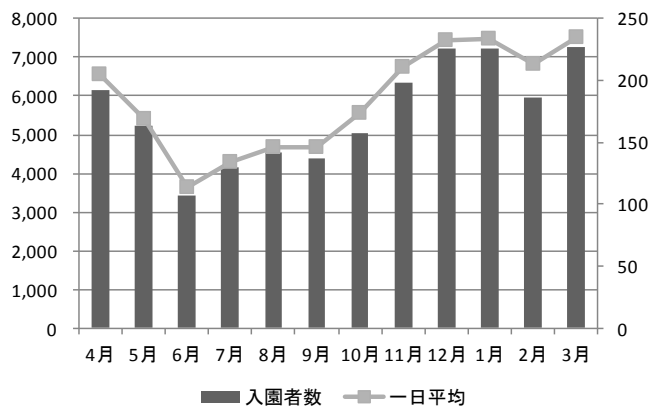
識名園入園者数
入園者数(人) 一日平均(人)

(5) 玉陵入園者数

単位：人

	開園日数	入園者数	一日平均
平成11年	365	38,592	106
平成12年	365	44,159	121
平成13年	360	86,629	241
平成14年	314	99,025	315
平成15年	312	89,564	287
平成16年	366	99,452	272
平成17年	365	97,683	268
平成18年	365	86,931	238
平成19年	364	85,493	235
平成20年度	365	80,926	222
平成21年度	365	76,895	211
平成22年度	364	72,744	200
平成23年度	362	75,171	208
平成24年度	360	78,722	219
平成25年度	363	66,939	184
平成25年 4月	30	6,159	205
5月	31	5,223	168
6月	30	3,422	114
7月	31	4,159	134
8月	31	4,535	146
9月	30	4,384	146
10月	29	5,048	174
11月	30	6,326	211
12月	31	7,207	232
平成26年 1月	31	7,236	233
2月	28	5,957	213
3月	31	7,283	235

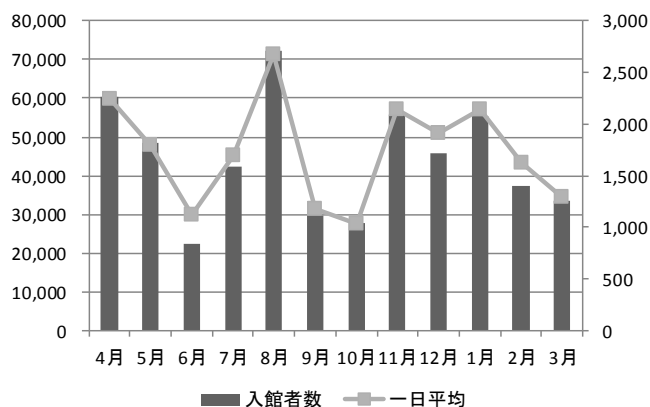
玉陵入園者数
入園者数(人) 一日平均(人)



(6) 沖縄県立博物館・美術館入館数 単位：人

	開館日数	入館者数	一日平均
平成11年	289	72,288	250
平成12年	264	60,792	230
平成13年	264	54,282	206
平成14年	267	58,090	218
平成15年	289	46,250	160
平成16年	286	44,532	156
平成17年	276	40,614	147
平成18年	51	16,319	320
平成19年	126	211,509	1679
平成20年度	301	198,644	660
平成21年度	309	408,670	1323
平成22年度	303	452,502	1493
平成23年度	302	353,838	1172
平成24年度	299	484,373	1620
平成25年度	303	531,344	1754
平成25年 4月	27	60,559	2,243
5月	27	48,320	1,790
6月	20	22,332	1,117
7月	25	42,317	1,693
8月	27	72,214	2,675
9月	25	29,598	1,184
10月	27	27,877	1,032
11月	26	55,674	2,141
12月	24	45,980	1,916
平成26年 1月	26	55,551	2,137
2月	23	37,428	1,627
3月	26	33,494	1,288

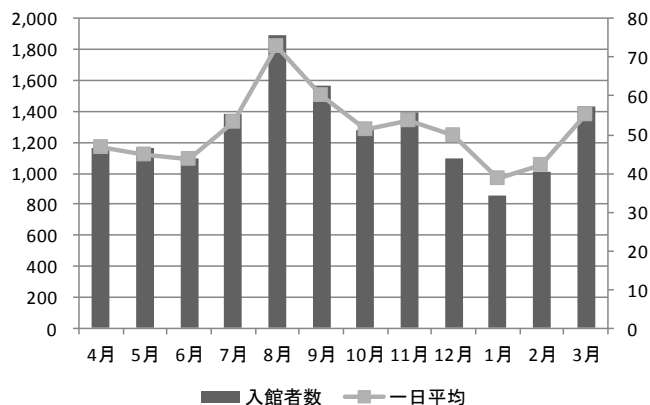
沖縄県立博物館・美術館入館数
入館者数(人) 一日平均(人)



(7) 伝統工芸館入館者数 単位：人

	開館日数	入館者数	一日平均
平成11年	-	-	-
平成12年	-	-	-
平成13年	310	19,759	64
平成14年	312	10,386	33
平成15年	318	16,880	53
平成16年	285	13,593	48
平成17年	363	14,124	39
平成18年	362	14,373	40
平成19年	363	12,105	33
平成20年度	362	12,120	33
平成21年度	362	11,909	33
平成22年度	361	10,455	29
平成23年度	364	12,436	34
平成24年度	360	12,932	36
平成25年度	299	15,342	51
平成25年 4月	25	1,168	47
5月	26	1,168	45
6月	25	1,093	44
7月	26	1,383	53
8月	26	1,890	73
9月	26	1,568	60
10月	25	1,283	51
11月	26	1,398	54
12月	22	1,094	50
平成26年 1月	22	855	39
2月	24	1,010	42
3月	26	1,432	55

伝統工芸館入館者数
入館者数(人) 一日平均(人)



(8) 波の上ビーチ入場者数 単位：人

	若狭ビーチ			辻ビーチ			合計
	遊泳日数	入場者数	一日平均	遊泳日数	入場者数	一日平均	
平成17年	208	155,614	748				155,614
平成18年	208	111,965	538				111,965
平成19年	209	108,393	519				108,393
平成20年度	209	106,598	510				106,598
平成21年度	208	102,547	493				102,547
平成22年度	206	90,531	439				90,531
平成23年度	201	88,207	439				88,207
平成24年度	192	41,917	218				41,917
平成25年度	177	51,628	292				51,628
平成25年 4月	20	5,398	270				5,398
5月	31	6,574	212				6,574
6月	30	8,199	273				8,199
7月	31	10,600	342				10,600
8月	21	8,934	425				8,934
9月	30	8,273	276				8,273
10月	14	3,650	261				3,650
11月							
12月							
平成26年 1月							
2月							
3月							

※4月～10月までの営業

※辻側は工事の為遊泳禁止

平成 25 年度版
那覇市の観光統計 ―観光客の声―
【編集・発行】
那覇市経済観光部観光課
〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎 1-1-1
TEL 098-862-3276

再生紙を使用しています